

参考資料②

「事業評価シート」(265事業)

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

1

事業名	男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業所の表彰		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当	
施策	施策1 ワーク・ライフ・バランスの普及促進	関係指標	男女共同参画推進事業所表彰件数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	40			
決算額(千円)	38			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 労働の場における男女共同参画の促進を図るため、男女が共同して参画することのできる職場づくりに積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰し、広く紹介します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 女性の登用・職域拡大や仕事と家庭の両立支援等に積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰するために、広く募集を行いました。その結果、令和3年度は2事業所を知事賞、3事業所を奨励賞として表彰し、指標「男女共同参画推進事業所表彰件数」は46件となりました。 受賞事業所の取組について、千葉県男女共同参画推進連携会議産業部会における事例発表や、県のホームページ等での公表により周知しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 更なる応募数の確保に向け、商工団体等と連携し、応募事業所の掘り起こしが必要となります。 受賞事業所の取組を周知するため、更なる広報等を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「社員いきいき！元気な会社」宣言企業や男女共同参画推進連携会議加入団体へのチラシ・ポスターの配布により、応募事業所の確保に向けた広報を行います。 受賞事業所の取組について、引き続き千葉県男女共同参画推進連携会議産業部会における事例発表や、県のホームページ等で公表する他、委託事業として受賞事業所の取組を紹介する冊子・動画を作成・周知することで、男女共同参画に向けた優れた取組を幅広く周知していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	2
-------	---

事業名	「働き方改革」推進事業		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当	
施策	施策1 ワーク・ライフ・バランスの普及促進	関係指標	働き方改革アドバイザーを活用して働き方改革に取り組んだ企業数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	39,700			
決算額(千円)	39,700			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 働き方改革の推進やテレワークの導入に取り組む中小企業を支援するため、希望する企業等に各分野の専門家を派遣します。併せて、企業向けセミナーの開催等により、多様で柔軟な働き方の普及を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 働き方改革の推進やテレワークの導入に取り組む県内中小企業にアドバイザーを派遣し、企業のニーズに合わせた支援を行うとともに、企業向けセミナーの開催等による普及啓発を行いました。 働き方改革アドバイザー派遣:20社(延べ70回) テレワーク導入支援(専門家派遣):20社(延べ71回) 企業向けセミナー等の開催:7回
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 規模の小さい企業ほど、労働環境の整備やテレワークの導入が進んでいない傾向があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 働き方改革の推進やテレワークの導入について、セミナー等を通じて理解促進を図るとともに、希望する企業に対しアドバイザーの派遣を実施する等、引き続き、県内中小企業等の働き方改革の推進を支援していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	3
-------	---

事業名	働き方改革に取り組む企業の登録制度	担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当
施策	施策1 ワーク・ライフ・バランスの普及促進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	200		
決算額(千円)	0		

事業の概要・目的	・仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を登録し、社名や取組内容を県ホームページ等で広く紹介することにより、県内企業の取組を促進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・社員の仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組んでいる企業を募集し、県のホームページ等で「社員いきいき！元気な会社」宣言企業として広く紹介しました。 令和3年度新規登録企業数:23社 令和3年度末現在:930社登録
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・令和3年度ワーク・ライフ・バランス取組状況調査の結果を見ると、約7割の事業所でワーク・ライフ・バランスを積極的に捉えている一方で、「制度導入や運用にコストがかかる」「全く関心がない」等の消極的な回答が14.2%となっていることから、ワーク・ライフ・バランスの更なる理解促進を図る必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・ワーク・ライフ・バランスの普及促進のため、誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む県内企業の取組を促進していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	4
-------	---

事業名	千葉県男女共同参画推進連携会議等による周知広報		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 育児休業・介護休業制度の普及・定着	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	943			
決算額(千円)	866			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県と連携しながら民間における男女共同参画の自主的な取組を推進することを目的に、産業・地域・教育分野における県域組織で構成された男女共同参画推進連携会議により、県と団体・団体相互の意見・情報交換や研修会、講演会等を開催するとともに、団体及び参加団体へ幅広く働きかけを行います。 本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置された女性活躍推進特別部会で、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策やワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 全体会の他、産業、教育、地域部会を各1回、また、女性活躍推進部会を全体会、産業部会、「輝く女性の活躍を加速するちばのリーダーの会」と共催で3回開催し、アンケート結果では評価の高い結果を得ることができました。 アンケート提出者の殆どが「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答し、意識の改革ができています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> より多くの県民に参加してもらえるよう、開催日時や開催方法、広報の方法を工夫していく必要があります。 各部会の自主性・独自性をいかに高めていくかが課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県HPの他、メールマガジンやTwitter等も活用し、加入団体の傘下の団体並びに、一般県民への広報の強化を図ります。 アンケート結果等を参考にし、県民のニーズに合ったテーマや、誰でも参加しやすくなるテーマで企画します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	5
-------	---

事業名	男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業所の表彰(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 育児休業・介護休業制度の普及・定着	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	40			
決算額(千円)	38			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 労働の場における男女共同参画の促進を図るため、男女が共同して参画することのできる職場づくりに積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰し、広く紹介します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 女性の登用・職域拡大や仕事と家庭の両立支援等に積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰するために、広く募集を行いました。その結果、令和3年度は2事業所を知事賞、3事業所を奨励賞として表彰し、指標「男女共同参画推進事業所表彰件数」は46件となりました。 受賞事業所の取組について、千葉県男女共同参画推進連携会議産業部会における事例発表や、県のホームページ等での公表により周知しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 更なる応募数の確保に向け、商工団体等と連携し、応募事業所の掘り起こしが必要となります。 受賞事業所の取組を周知するため、更なる広報等を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「社員いきいき！元気な会社」宣言企業や男女共同参画推進連携会議加入団体へのチラシ・ポスターの配布により、応募事業所の確保に向けた広報を行います。 受賞事業所の取組について、引き続き千葉県男女共同参画推進連携会議産業部会における事例発表や、県のホームページ等で公表する他、委託事業として受賞事業所の取組を紹介する冊子・動画を作成・周知することで、男女共同参画に向けた優れた取組を幅広く周知していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	6
-------	---

事業名	働き方改革に取り組む企業の登録制度(再掲)		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 育児休業・介護休業制度の普及・定着	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	200			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を登録し、社名や取組内容を県ホームページ等で広く紹介することにより、県内企業の取組を促進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	社員の仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組んでいる企業を募集し、県のホームページ等で「社員いきいき！元気な会社」宣言企業」として広く紹介しました。 令和3年度新規登録企業数:23社 令和3年度末現在:930社登録
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・令和3年度ワーク・ライフ・バランス取組状況調査の結果を見ると、約7割の事業所でワーク・ライフ・バランスを積極的に捉えている一方で、「制度導入や運用にコストがかかる」「全く関心がない」等の消極的な回答が14.2%となっていることから、ワーク・ライフ・バランスの更なる理解促進を図る必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・ワーク・ライフ・バランスの普及促進のため、誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む県内企業の取組を促進していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	7
-------	---

事業名	県職場における仕事と家庭の両立が可能な職場環境の整備		担当課	総務部人事課、 デジタル改革推進局デジタル推進課、 (教)教育総務課、(教)教職員課、 (警)警務課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当	
施策	施策3 県職場における仕事と家庭の両立が可能な職場環境の整備	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	678			
決算額(千円)	154			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 職員がいきいきと意欲的に職務に取り組むことができ、また仕事と家庭の両立が可能となるよう、多様で柔軟な働き方の一つであるテレワークを推進します。 職員が子育てや介護をしながら活躍できる職場づくりを目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 両立支援ハンドブックや各種研修等により、制度の周知及び啓発に努めるとともに、総労働時間の短縮のため、ノー残業デーの徹底や年次休暇の取得促進に取り組みました。 在宅勤務については、ペーパーレス化やWeb会議の推進により、自宅での業務効率向上を図るだけでなく、在宅勤務の必要性やメリットを周知するなど、実施しやすい環境整備に努めました。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、緊急事態宣言発令期間やまん延防止等重点措置区域に指定されている期間を中心に、職員の在宅勤務を一層推進しました。その結果、令和3年度は、年間で約5,600人の職員が、延べ6万8千回実施しました。 男性の家庭参画推進が、女性の活躍推進、組織全体のワークライフバランスの推進につながることから、男性育児参画促進研修を開催し、外部有識者による男性の育児参画促進についての教養を実施しました(Webによる研修)。 あらゆる機会を通じて、男性職員の育児参画の重要性について働き掛け、男性の育児参画の促進に寄与しました。 子育てや介護に関する両立支援制度の利用の有無にかかわらず、子育てや介護に従事する職員に対し、面談等を通じ、希望する働き方について確認し、柔軟な人事管理に努めました。 人事異動にあたっては、子育てや介護などの配慮を希望する職員について、本人の希望をできる限り尊重した配置に努めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 在庁職員とテレワーク実施者との間の適切なコミュニケーションの保持、通常の勤務時と変わらない作業効率の確保などが課題として挙げられます。 育児休業の取得を希望する男性職員が安心して育児休業を取得できるよう、休業中の体制整備や業務分担の見直し等、業務遂行に支障の出ない措置を講ずる必要があります。 仕事と子育てや介護との両立を支援するための制度等について、ポータルサイト等により更なる周知を図る必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションツールの導入や業務のペーパーレス化など、業務のデジタル化に向けた総合的な取組を推進していきます。 職員が使用する業務用端末を小型・軽量化するなど、職員が在宅勤務を実施しやすい環境の充実を図ります。 育児休業の取得を通じ、固定的な性別役割分担意識等の払拭に向けた意識啓発を図るほか、多様な働き方が受け入れられる組織文化を形成します。 あらゆる機会を通じて、仕事と子育てや介護との両立支援制度の周知や、管理職員の意識改革に取り組みます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	8
-------	---

事業名	千葉県男女共同参画推進連携会議女性活躍推進特別部会シンポジウムの開催		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策1 雇用の分野における女性の活躍推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	事業No.4の予算額に含む			
決算額(千円)	事業No.4の決算額に含む			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置された女性活躍推進特別部会で、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策やワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行っていきます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「男性の育休取得促進に向けた意識改革」をテーマに開催し、アンケート結果では評価の高い結果を得ることができました。 アンケート提出者の全員が「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答し、意識の改革ができています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> より多くの県民に参加してもらえよう、開催日時や開催方法、広報の方法を工夫していく必要があります。 各部会の自主性・独自性をいかに高めていくかが課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県HPの他、メールマガジンやTwitter等も活用し、加入団体の傘下の団体並びに、一般県民への広報の強化を図ります。 アンケート結果等を参考にし、県民のニーズに合ったテーマや、誰でも参加したくなるテーマで企画します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	9
-------	---

事業名	女性リーダー養成講座(女性のための就労支援講座)の開催		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策1 雇用の分野における女性の活躍推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	175			
決算額(千円)	174			

事業の概要・目的	<p>・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。</p>
<p>主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</p>	<p>・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労2回・起業1回・就農1回の計4回) 【就労】①「働きやすい職場を自分でつくるビジネス・コミュニケーション」 Zoomミーティング:19名参加、 ②「就活準備セミナー①②③」 YouTube配信:再生回数508回 【起業】「～カフェの先輩と話そう!カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり～」 参加人数18名 【就農】「～芋掘り・スイーツ作りと農業の基礎を学ぼう」 参加人数14名</p>
<p>取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</p>	<p>・新型コロナウイルスによって様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような講座の開催方法を考える必要があります。 ・更なる参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。</p>
<p>課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症が終息するまでは、オンライン講座を増加させる、もしくは、従来通り対面型の講座を実施後、YouTubeを使用したアーカイブ配信を行うことで、感染防止対策による定員削減分を補い、且つ開催日当日参加のできない方等も参加できる環境づくりを行います。 ・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課のSNS等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	10
-------	----

事業名	男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業所の表彰(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 男女共同参画を推進している企業の表彰	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	40			
決算額(千円)	38			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 労働の場における男女共同参画の促進を図るため、男女が共同して参画することのできる職場づくりに積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰し、広く紹介します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 女性の登用・職域拡大や仕事と家庭の両立支援等に積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰するために、広く募集を行いました。その結果、令和3年度は2事業所を知事賞、3事業所を奨励賞として表彰し、指標「男女共同参画推進事業所表彰件数」は46件となりました。 受賞事業所の取組について、千葉県男女共同参画推進連携会議産業部会における事例発表や、県のホームページ等での公表により周知しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 更なる応募数の確保に向け、商工団体等と連携し、応募事業所の掘り起こしが必要となります。 受賞事業所の取組を周知するため、更なる広報等を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「社員いきいき！元気な会社」宣言企業や男女共同参画推進連携会議加入団体へのチラシ・ポスターの配布により、応募事業所の確保に向けた広報を行います。 受賞事業所の取組について、引き続き千葉県男女共同参画推進連携会議産業部会における事例発表や、県のホームページ等で公表する他、委託事業として受賞事業所の取組を紹介する冊子・動画を作成・周知することで、男女共同参画に向けた優れた取組を幅広く周知していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	11
-------	----

事業名	労働相談の実施	担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—
施策	施策3 労働相談の実施	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	10,913		
決算額(千円)	10,809		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県内の労働者及び使用者を対象として、賃金や解雇、労働時間、労使紛争等の労働問題に関し、専門相談員による電話相談等を実施し、労使関係の安定や適切な労務管理の促進等を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 労働問題に関する相談について、専門の相談員が対応し、労働問題解決に向けた具体的なアドバイスを行いました。 ①一般労働相談(2,521件) ②特別労働相談(39件) (内訳) 弁護士による特別労働相談:30件、働く人のメンタルヘルス特別労働相談:9件
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 労働関係法令等の改正が頻繁に行われていることから、相談員の資質向上や最新情報の共有を図る必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 相談員の相談対応能力向上のため、引き続き、国等が実施する研修に参加します。 併せて、国、弁護士、社会保険労務士会等が設置する相談窓口とも連携を図り、一層の相談体制の充実に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	12
-------	----

事業名	ホームページ・メールマガジン等によるハラスメント防止への普及啓発		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策4 ハラスメントの防止	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<p>・「ちばの男女共同参画情報マガジン(メールマガジン)」を毎月2回発行するとともに、市町村が開催するイベント等を千葉県ホームページに掲載し、ハラスメント防止への普及啓発を行います。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・市町村が開催するイベント等も配信し、多くのイベントやニュースを掲載することができました。</p> <p>・メールマガジンを見て、イベントやセミナーに参加したという方もいらっしゃり、普及啓発に一定の効果があったと考えられます。</p> <p>・ハラスメントの防止について掲載し、啓発を図りました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・メールマガジン登録者数が昨年度より減少してしまったため、さらなる広報と周知が必要です。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>メールマガジン登録者数を増加させるために、イベント時にチラシ等での周知を行う他、掲載内容を工夫します。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	13
-------	----

事業名	ハラスメント対策の周知		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策4 ハラスメントの防止	関係指標	職場等のハラスメントを人権侵害と感じる者の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	351			
決算額(千円)	351			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 企業の人事労務担当者や一般県民を対象に、ハラスメントに関する講座を実施し、ハラスメント防止のため事業主が講じるべき措置等についての周知啓発を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「労働大学講座」において、ハラスメント対策のオンライン講座を開催しました。 当日配信:18名視聴 オンデマンド配信:137回再生
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ハラスメントの内容が複雑化・多様化しており、ハラスメントの具体的な事例や事業主の取るべき対応等について周知啓発が必要と考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、ハラスメント防止に関する周知啓発を図るため、労働大学オンライン講座においてハラスメントに関する内容を取り扱います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	14
-------	----

事業名	県職場におけるパワーハラスメント・セクシュアルハラスメントの防止		担当課	総務部人事課、(警)警務課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策4 ハラスメントの防止	関係指標	職場等のハラスメントを人権侵害と感じる者の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	591			
決算額(千円)	472			

事業の概要・目的	・職員がその能力を十分に発揮できるような良好な職場環境を確保するため、ハラスメントの防止に取り組めます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントの防止に係る要綱を制定するとともに、相談窓口を設置し、周知・啓発等を行いました。 ・新規採用職員研修のほか、新任の所属長や管理職を対象とした研修等を通じて、ハラスメント防止に係る職員の意識向上を図りました。 ・各所属においてハラスメント防止対策員を指定し、「ハラスメント苦情相談」受理等を行いました。 ・各種会議、研修等、あらゆる機会を活用し、教養を実施しました。 ・警察学校入校中の学生に対し、セクハラ防止に関する意識の向上を図りました。 ・各所属にて女性職員意見交換会等を実施し、相談しやすい職場環境づくりに努めました。 ・12月を「ハラスメント撲滅月間」と設定し、職員の意識の向上に努めました。 ・各種施策を継続して推進したことにより、ハラスメントに関する一定の意識浸透を図ることができました。 ・ハラスメント事案を認知した際の正しい対応について、一定の浸透を図ることができました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントに関して一定の意識浸透が図られたものの、いまだ、理解不足によるハラスメント事案が散見されることから、更なる取組を推進します。 ・相談窓口では、幅広く職員からの声に対応しているところですが、相談しやすい環境づくりのため、より一層の周知を図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントを許さない組織文化の構築に向け、引き続き各種施策を推進します。 ・ハラスメント事案認知時の正しい対応について、一層の浸透を図ります。 ・管理職に対して、ハラスメント発生時の適切な対応に関する教養を行い、対応の遅延や二次的被害の防止を図ります。 ・研修等の機会を通じて、相談窓口の周知を行うなど、引き続き相談しやすい環境づくりに努めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	15
-------	----

事業名	公立学校等におけるパワーハラスメント・セクシュアルハラスメントの防止		担当課	(教)教育総務課(教)教職員課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策4 ハラスメントの防止	関係指標	職場等のハラスメントを人権侵害と感じる者の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	440			
決算額(千円)	440			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 職場におけるパワーハラスメントをはじめとする各種ハラスメントは、職員の人権を侵害し、勤務条件に不利益をもたらすとともに、職場環境を悪化させ、職務の円滑な遂行に大きな影響を及ぼしかねないものであることを踏まえ、これらに対する相談窓口を設置し、職員がその能力を十分に発揮できる職場環境づくりを目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> セクシュアルハラスメントをはじめとする各種ハラスメントに対する、ハラスメント相談窓口を継続設置しました。 ハラスメント相談窓口に、専門の臨床心理士を配置しました。 令和3年4月30日付けで、県教育委員会ホームページ上に、「児童生徒向けわいせつセクハラ相談窓口」を開設しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 職場におけるセクシュアルハラスメントをはじめとする各種ハラスメントを防止し、職員がその能力を十分に発揮できる職場環境づくりを目指す上で、現在設置しているハラスメント相談窓口及び「児童生徒向けわいせつセクハラ相談窓口」を引き続き周知し、相談しやすい環境をつくる必要があると考えます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、現在設置しているハラスメント相談窓口及び「児童生徒向けわいせつセクハラ相談窓口」について、周知活動を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	16
-------	----

事業名	労働安全衛生に係る意識高揚の促進		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 誰もが健康で安心して働ける環境の整備	重点的取組	—	
施策	施策1 母性保護を含めた労働安全衛生法の周知徹底	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	100			
決算額(千円)	100			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・全国労働衛生週間に合わせて、市町村及び県の関係機関に対し趣旨の周知と広報協力を依頼する。千葉県産業安全衛生会議の関係機関と協力して活動します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・全国労働衛生週間に合わせて市町村及び県の関係機関に趣旨の周知と広報の協力を依頼することともに、千葉県産業安全衛生会議の関係機関と協力して活動することにより、労働安全衛生に係る意識高揚を促進しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響による労働災害件数の増加なども見られるため、労働災害の防止に向けて、継続して取り組む必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、指導・監督する立場である国(千葉労働局及び労働基準監督署)及び各種労働災害防止団体と連携を図りながら、労働災害の防止に努めてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	17
-------	----

事業名	働く人のメンタルヘルス特別相談の実施		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 誰もが健康で安心して働ける環境の整備	重点的取組	—	
施策	施策2 職場におけるメンタルヘルス等健康管理の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	事業No.11の予算額に含む			
決算額(千円)	事業No.11の決算額に含む			

事業の概要・目的	・労働者の不安やストレスなどの心の健康に関する相談に、メンタルヘルスの専門家が対応します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・労働相談センターにおいて、臨床心理士による相談を月1回(第4水曜日)実施しており、令和3年度は、労働者からのメンタルヘルスに関する相談9件に対応しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症の長期化やストレス要因の多様化により、メンタルヘルスの不調を感じる方が増えていると考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、労働者の不安やストレスなどの心の健康に関する相談について、臨床心理士等の専門家が対応し、解決に向けた支援を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

		事業No.	18
事業名	県職場等におけるメンタルヘルスのためのストレスチェック制度や心の健康相談の実施		総務ワークステーション、 (企)総務企画課、 (病)経営管理課、(警)厚生課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向③ 誰もが健康で安心して働ける環境の整備	重点的取組	—
施策	施策2 職場におけるメンタルヘルス等健康管理の推進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	20,637		
決算額(千円)	19,489		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県職員の心身両面の健康管理の更なる充実を目指し、ストレスチェック制度を実施するとともに、職員向けに専門家による心の健康相談を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ストレスチェック制度について、職員個人に対しては、高ストレスと判定された職員のうち、医師面接の希望申出があった場合は、医師面接を実施しました。各所属に対しては、集団分析結果を提供し、研修会を実施するなど、職場環境改善のための取組みを支援しました。 職員、職員の家族、所属の上司が精神科医師、臨床心理士、保健師等の専門家に気軽に相談できるよう、県庁内に相談窓口を設置し、面接・電話による相談を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 職員が自分自身の心の健康状態に早めに気づいて、気軽に専門家に相談する等の対処ができるよう、ストレスチェックの実施及び相談体制の確保が必要です。 仕事によるストレスを軽減するために各所属においては、ストレスチェックの集団分析結果を活用し、職場環境改善により積極的に取組む必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ストレスチェックを毎年度実施し、自己のストレス状態の気づきを促し、高ストレス者のうち希望者に対して医師面接を実施します。また、集団分析結果を各所属で活用し、職場環境改善に努めます。なお、医師面接を希望しない者については、県・各共済組合において実施している相談窓口を紹介し、メンタルヘルス不調の未然防止を図ります。 県庁内の精神科医師、臨床心理士、保健師等による面接・電話の相談窓口を維持します。 庁内ホームページ等を活用し、職員全体に対し、積極的に相談窓口の周知を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

19

事業名	県立学校等におけるストレスチェックの実施		担当課	(教)保健体育課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 誰もが健康で安心して働ける環境の整備	重点的取組	—	
施策	施策2 職場におけるメンタルヘルス等健康管理の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,050			
決算額(千円)	990			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 労働安全衛生法の一部を改正する法律に従い、県立学校教職員にストレスチェックを実施し、教職員の健康の確保に努めます。 個々に実施されるストレスチェックの結果を基に、職場ごとに集団分析を行い、校長に分析結果を提供し活用させることで、職場環境の改善を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 労働安全衛生法の一部改正を受け、「県立学校職員ストレスチェック制度実施要領」を定め、平成28年度から毎年ストレスチェックを実施しています。 県立学校に勤務する職員(管理職を含む)のうち、正規雇用及び年間を通じて雇用の予定がありかつ1週間の所定労働時間数が4分の3以上の者が対象者です。
取組推進に当たっ ての問題点や問題 点を踏まえた課題 等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっ てる問題点を踏まえた課題等 (※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 調査結果から「自覚的な身体的負担を感じている。」「仕事の量・質に対して心理的な負担を感じている。」「家族や友人からのサポートに対してストレスを感じている。」が県立学校職員の姿が挙げられます。 令和3年度のストレスチェック受検率は94.2%でした(目標値95%維持)。 ストレスチェックを継続していくにあたり毎年度業者の選定があり、入札が不調になると実施時期に影響が出る懸念があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっ てる課題を踏まえた具体的な取 組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 個々の教職員の意識向上に努めます。 ストレスチェック実施率の目標値を満たすための有効な取り組みとして、Webによるストレスチェックについて、管理職をとおして意義や有用性、簡便性を繰り返し伝え、実施を促します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	20
-------	----

事業名	労働教育講座の開催	担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向③ 誰もが健康で安心して働ける環境の整備	重点的取組	—
施策	施策3 健康で安心して働くための法律等に関する知識の普及啓発	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	882		
決算額(千円)	573		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県内の労働者、使用者及び一般県民に対し、基本的な労働法知識等の普及啓発を図るため、労働大学講座を開催します。 高校生向けに、実際の就労に役立つ労働法の基礎知識を学ぶ機会を提供します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 労働関係法の基礎知識や労働問題の専門的な知識の習得を目的として、県内労働者・使用者及び一般県民向けに労働大学オンライン講座を6回開催しました。当日配信:157名視聴、オンデマンド配信:871回再生 若者が労働法制の基礎知識を理解し、身につけることは安心して働くために重要であることから、県立高等学校の生徒を対象にワークルール講座を開催しました。5校実施(うち1校中止)、488名参加
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 労働大学をより効果的な講座とするため、広報や魅力的なテーマについて研究するとともに、開催時期・方法等について検討する必要があります。 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、教育庁の教育活動に係る方針も勘案しながら、実施方法等を検討する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県民の皆様が働くにあたって必要となる知識を習得できるよう、利用者の利便性等も考慮しながら、最新情報を学ぶ機会の提供に努めます。 若者が安心して働くために、労働法制の基礎知識を理解し、習得できるよう、実際の就労に役立つ労働法の基礎知識を学ぶ機会の提供に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	21
-------	----

事業名	農山漁村女性団体ネットワークの活動支援		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	193			
決算額(千円)	145			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 農・畜・林・水産業各分野の女性団体で構成される県域ネットワーク組織の団体相互の交流促進・連携体制の強化を図り、農山漁村の男女共同参画を効果的に推進するために、組織代表者によるリーダー会議と合同研修会を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> リーダー会議を2回開催し、女性の登用促進に関する取組を支援しました。 なお、第1回リーダー会議は新型コロナウイルス感染症対策のため、書面開催としました。 農山漁村いきいき研修会を開催し、男女共同参画の意識啓発を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 会の活動として、農業委員やJA理事の女性登用を要請しているところですが、未だ目標には達していません。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 改選を控えている女性の登用数が少ない農業委員会・JAに対し、女性の登用要望書を提出するための支援を行います。 農業委員やJA理事の候補者となる女性を対象とした研修会を開催し、社会参画に向けた意識の向上を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	22
-------	----

事業名	農山漁村男女共同参画地区推進会議の運営		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	232			
決算額(千円)	265			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 各地域における農山漁村の男女共同参画の推進母体として、県、市町村、関係団体等により構成する地区推進会議を各農業事務所が事務局となり運営し、地区での農山漁村男女共同参画の推進体制の強化を図り、取組を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 10地区の農業事務所地区推進会議及び地域セミナーを開催しました。 第5次千葉県男女共同参画計画の推進方向と目標について共有するとともに、家族経営協定や認定農業者等に関する理解を深めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 農業士等の認証者数が目標に達していない要因として、「経営内での分担が明確でない」「子育てが忙しい」などの理由により会の活動に参加できないことが挙げられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 家族経営協定の締結と認定農業者の共同申請を推進し、経営内での役割分担を明確にできるよう支援します。 農業士等の候補者を把握し、会の活動について本人及び家族の理解を得られるよう働きかけます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	23
-------	----

事業名	地域農業・産地力アップ女性リーダー講座の開催		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,110			
決算額(千円)	849			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域農業において主体的な活躍が期待できる女性農業者を育成します。 ・3年間の講座を通じ、産地・地域の課題整理に取り組み、地域農業や産地の活性化に向けたプランの作成・実践を支援します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・3回の研修会「地域農業・産地力アップ女性リーダー講座」を開催し、12グループ29名が受講しました。 ・産地・地域の活性化に向けた課題整理に取り組み、ステップアッププランのテーマを抽出しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・講座において、グループごとに話し合いをし、それぞれの課題を整理しました。今後は、地域や産地の活性化に向けプランを作成する計画です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・プランの作成と実践を支援し、地域や産地のリーダーとして活躍する女性を育成します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	24
-------	----

事業名	若手女性農業者の知識・技術力向上のための研修会の開催		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	648			
決算額(千円)	214			

事業の概要・目的	・各地域において若手女性農業者を対象に農業生産に関する知識・技術力の向上研修会を開催し、若手女性農業者の経営参画の促進を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・各地区の農業事務所で地域の現状に合わせた研修会を開催し、若手女性農業者の資質向上を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・対象者の営農類型や経営への関わり方が様々であり、研修会のテーマ設定や開催方法が難しい面もあります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・経営参画に向け、若手女性農業者が実践力を身につけられるよう、対象に合わせた研修内容や開催時期・方法を工夫して取り組みます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	25
-------	----

事業名	女性林業者の知識・技術力向上のための研修支援		担当課	農林水産部森林課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	4,536			
決算額(千円)	4,536			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 林業事業者への就業円滑化支援を目的とし、林業未経験の就業希望者を対象に林業の仕事の体験会を実施するとともに、事業者を集めた就業面談会を開催しました。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 延べ15日間の体験会を実施し、事業者を集めた就業面談会を実施しました。 男女合わせて16名受講しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 林業未経験の就業希望者が一定数いることから、林業の仕事の体験会を実施するとともに、事業者を集めた就業面談会を開催する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、林業未経験の就業希望者を対象に林業の仕事の体験会を実施するとともに、事業者を集めた就業面談会を開催し、林業事業者への就業円滑化支援を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	26
-------	----

事業名	指導的林業者育成支援	担当課	農林水産部森林課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	160		
決算額(千円)	80		

事業の概要・目的	・指導林家、林業士の認定及び林業技術の普及・向上のための指導・支援を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・林業技術の普及・向上のための指導・支援を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・女性の指導林家、林業士の認定人数が増えない要因としては、女性の林家が少ないからと考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・普及活動において、女性林業後継者の掘り起こしを引き続き行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	27
-------	----

事業名	女性漁業者の経営参画及び地域活動促進に向けた研修会の開催		担当課	農林水産部水産局水産課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性漁業者等を対象とした男女共同参画研修会を開催します。 漁村女性の積極的な漁業経営や地域社会づくりへの参加を促進させて、漁村地域での男女共同参画の推進を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県内の女性漁業者等を対象とした男女共同参画研修会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により研修会が中止となりました。 県内の女性漁業者が集まる「漁協女性部連絡協議会通常総会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催となりました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 例年であれば本研修会は、県内の女性漁業者が集まる「漁協女性部連絡協議会通常総会」に合わせて開催しており、新型コロナウイルス感染症の影響により総会が書面開催となったことで、研修会は中止となり実施できませんでした。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した研修会の開催方法(オンライン化等)を検討する必要があります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	28
-------	----

事業名	女性漁業者の資質向上を図るための活動支援		担当課	農林水産部水産局水産課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 漁村女性の育成指導に取り組んでいる女性漁業士に対して、資質向上を目的として女性漁業士交流会への参加支援を行います。 併せて、女性の積極的な漁業経営への参画、地域社会活動の活性化を促します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 漁協女性部等、漁村女性の集団活動等で中心的に活動し、漁村女性の育成指導に取り組んでいる女性漁業士に対して、資質向上を目的として女性漁業士交流会への参加支援(年1回)を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により交流会が中止となりました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により交流会が中止となりましたが、参加を想定している東日本女性漁業士交流会は、本県はオブザーバー参加となっており、開催の有無や開催方法については幹事県に一任しているところです。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 同交流会の有無や開催方法については、幹事県に一任しているところですが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した研修会の開催方法(オンライン化等)を検討するよう、幹事県に働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	29
-------	----

事業名	女性リーダー養成講座(女性のための就農支援講座)の開催		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	175			
決算額(千円)	174			

事業の概要・目的	<p>・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労2回・起業1回・就農1回の計4回)</p> <p>【就労】①「働きやすい職場を自分でつくるビジネス・コミュニケーション」 Zoomミーティング:19名参加、 ②「就活準備セミナー①②③」 YouTube配信:再生回数508回</p> <p>【起業】「～カフェの先輩と話そう!カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり～」 参加人数18名</p> <p>【就農】「～芋掘り・スイーツ作りと農業の基礎を学ぼう」 参加人数14名</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・新型コロナウイルスによって様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような講座の開催方法を考える必要があります。</p> <p>・更なる参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・新型コロナウイルス感染症が終息するまでは、オンライン講座を増加させる、もしくは、従来通り対面型の講座を実施後、YouTubeを使用したアーカイブ配信を行うことで、感染防止対策による定員削減分を補い、且つ開催日当日参加のできない方も参加できる環境づくりを行います。</p> <p>・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課のSNS等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	30
-------	----

事業名	女性リーダー養成講座(女性のための起業支援講座)の開催		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向⑤ 自営業者、家族従業者、起業家等に対する支援	重点的取組	—	
施策	施策1 自営業者や起業家等に対する支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	175			
決算額(千円)	174			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労2回・起業1回・就農1回の計4回) 【就労】①「働きやすい職場を自分でつくるビジネス・コミュニケーション」 Zoomミーティング:19名参加、 ②「就活準備セミナー①②③」 YouTube配信:再生回数508回 【起業】「～カフェの先輩と話そう!カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり～」 参加人数18名 【就農】「～芋掘り・スイーツ作りと農業の基礎を学ぼう」 参加人数14名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスによって様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような講座の開催方法を考える必要があります。 更なる参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症が終息するまでは、オンライン講座を増加させる、もしくは、従来通り対面型の講座を実施後、YouTubeを使用したアーカイブ配信を行うことで、感染防止対策による定員削減分を補い、且つ開催日当日参加のできない方等も参加できる環境づくりを行います。 講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課のSNS等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 31

事業名	中小企業者及び起業者に対する経営相談の実施		担当課	商工労働部経営支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向⑤ 自営業者、家族従業者、起業家等に対する支援	重点的取組	—	
施策	施策1 自営業者や起業家等に対する支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	5,620			
決算額(千円)	4,577			

事業の概要・目的	・チャレンジ企業支援センターにおいて、センター職員、中小企業診断士・公認会計士・弁理士等の専門家による指導、助言を行う窓口相談業務を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・センター職員、中小企業診断士・公認会計士・弁理士等の専門家による指導、助言を行う窓口相談業務(2,310件)を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・新型コロナウイルスの影響を受けた中小企業への支援メニューが周知されてきたため、中小企業からの支援制度に関する問い合わせが減少したと考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続きチャレンジ企業支援センターと連携し、窓口相談や専門家派遣などの支援メニューの周知徹底します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	32
-------	----

事業名	中小企業者及び起業家に対する融資	担当課	商工労働部経営支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向⑤ 自営業者、家族従業者、起業家等に対する支援	重点的取組	—
施策	施策1 自営業者や起業家等に対する支援	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	440,000,000		
決算額(千円)	233,000,000		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の資金繰り支援及び起業・創業の活性化のため、金融機関、信用保証協会及び商工団体等と連携し、長期かつ固定金利で融資を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の経営基盤の安定のため、金融機関や信用保証協会等と連携し、信用力に乏しい中小企業に対して借入の機会を増加させました。(令和3年度融資実績:779件・約41億3,232万円・前年比160.1%、融資残高:2,110件・74億4,809万円・前年比135.2%) 起業・創業の更なる促進を図るべく、創業資金の信用保証料の1/2に相当する額の補助を行い、創業チャレンジの推進を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 安定した中小企業の資金繰りを支援するとともに、台風等の自然災害や金融危機による急激な資金需要の増加が発生した際にも機動的に対応しました。 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による資金繰りを支援し、より多くの中小企業者に経営基盤の安定のために必要な事業資金を低利かつ円滑に供給するための県制度融資を活用していただくため、より利用しやすい制度の見直しと、制度の更なる周知を図っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 経済環境が変化する中で、商工団体や金融機関等の関係団体と密に連携を図り、中小企業者のニーズの把握に努め、より利用しやすい制度となるよう見直すことにより、県内における中小企業者の資金繰りを支援します。 引き続き、創業資金の信用保証料1/2に相当する額を補助することにより、県内の創業チャレンジを推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	33
-------	----

事業名	中小企業者及び起業家に対する創業、経営革新、事業継続計画及び事業承継セミナーの開催	担当課	商工労働部経営支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向⑤ 自営業者、家族従業者、起業家等に対する支援	重点的取組	—
施策	施策1 自営業者や起業家等に対する支援	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	1,229		
決算額(千円)	647		

事業の概要・目的	・チャレンジ企業支援センターにおいて中小企業者が抱える経営上の課題等の解決のためのセミナーを開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・チャレンジ企業支援センターにおいて、中小企業者が抱える経営上の課題等の解決のためのセミナーを6回開催しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・長引くコロナの影響により、目前の経営課題の対応に追われたため、セミナー等の参加を見送る企業がいたものと考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続きチャレンジ企業支援センターと連携し、セミナーの開催について周知します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	34
-------	----

事業名	起業機運の向上、起業家の支援		担当課	商工労働部経営支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向⑤ 自営業者、家族従業者、起業家等に対する支援	重点的取組	—	
施策	施策1 自営業者や起業家等に対する支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	16,000			
決算額(千円)	16,000			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性・若者等の新たな発想による起業・創業の機運醸成・啓発を促進するとともに、優秀な起業家を育成していくため、ちば起業家応援事業を実施し、啓発から起業支援、経営支援、人脈づくりまで一貫した支援を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインでの開催等、手法を一部変更し実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 幕張メッセを会場とし開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催方法がオンラインのみとなり、対面での交流ができなくなったことから、参加を控える方がいたものと考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ等にて起業家交流会等の起業家イベントの周知を図ります。また、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、対面での交流ができるよう開催手法を検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

35

事業名	「千葉県ジョブサポートセンター」における再就職支援		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向⑥ 意欲と能力を生かす再就職に向けた支援	重点的取組	—	
施策	施策1 女性の再就職支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	69,247			
決算額(千円)	69,246			

事業の概要・目的	・主に中高年齢者や子育て中の女性の再就職の促進及び就職後の職場定着を図るため、就業に係る一貫した支援を行う千葉県ジョブサポートセンターを運営します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・就労相談や再就職支援セミナー、企業と求職者の交流会等を行ったほか、県内各地でも市町村と共催の出張セミナーなど各種の就労支援を行いました。 延べ利用者数 12,132名 就職者数 613名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症の影響により雇用情勢が悪化し、求職者の支援ニーズが増加している一方、対面型サービスを従来のように実施することが難しい状況が続いています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・求職者の支援ニーズに応じた情報提供など、一人一人にあった、きめ細かい支援を行います。また、県内各地域にお住まいの方々の利便性向上を図るため、ハローワークや市町村との連携を一層強化し、出張セミナー・出張相談会や相談支援等を実施するとともに、オンラインによる支援を拡充します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

36

事業名	女性の再就職支援に係る関連情報の提供		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向⑥ 意欲と能力を生かす再就職に向けた支援	重点的取組	—	
施策	施策1 女性の再就職支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・女性の再就職支援のため「働きたい女性のための応援サイト」での情報発信を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・女性の再就職支援のため「働きたい女性のための応援サイト」での情報発信を実施しました。 トップページのアクセス件数 2,194件
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・女性の能力、経験、希望する職種などと企業ニーズとの間でミスマッチが生じています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、女性の再就職支援のための情報発信に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	37
-------	----

事業名	女性リーダー養成講座(女性のための就労支援講座)の開催(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向⑥ 意欲と能力を生かす再就職に向けた支援	重点的取組	—	
施策	施策1 女性の再就職支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	175			
決算額(千円)	174			

事業の概要・目的	<p>・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労2回・起業1回・就農1回の計4回)</p> <p>【就労】①「働きやすい職場を自分でつくるビジネス・コミュニケーション」 Zoomミーティング:19名参加、 ②「就活準備セミナー①②③」 YouTube配信:再生回数508回</p> <p>【起業】「～カフェの先輩と話そう!カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり～」 参加人数18名</p> <p>【就農】「～芋掘り・スイーツ作りと農業の基礎を学ぼう」 参加人数14名</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・新型コロナウイルスによって様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような講座の開催方法を考える必要があります。</p> <p>・更なる参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・新型コロナウイルス感染症が終息するまでは、オンライン講座を増加させる、もしくは、従来通り対面型の講座を実施後、YouTubeを使用したアーカイブ配信を行うことで、感染防止対策による定員削減分を補い、且つ開催日当日参加のできない方等も参加できる環境づくりを行います。</p> <p>・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課のSNS等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

38

事業名	離職者等を対象とした職業訓練		担当課	商工労働部産業人材課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向⑥ 意欲と能力を生かす再就職に向けた支援	重点的取組	—	
施策	施策2 離職者等に対する支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	809,401			
決算額(千円)	742,164			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 国からの受託事業として、専修学校等の民間教育訓練機関を活用し、パソコン操作や経理事務等の知識習得、介護福祉や保育士等の資格取得等、多様な職業訓練による離職者等の再就職支援を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 出産、育児等により長期間離職していた女性等の再就職支援として、長期高度人材育成コースにおいて、国家資格の習得を支援し、正社員就職の実現を目指しました。令和3年度は17コース実施し、109人受講(内、女性93人)しました。 託児付き訓練の拡充に努めています。令和3年度は、11コース実施し、185人受講(内、女性160人)しました。 子育てや介護等により通常の職業訓練の受講が困難である求職者を対象としたeラーニングコースを令和3年度に新設し、1コース実施し、12人受講(内、女性9人)しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 再就職支援に向け、時代のニーズに合わせた幅広いコースの設定を開拓していくとともに、就職率の向上を目指します。 eラーニングコースは、令和3年度に新設したばかりで、実施可能な法人に限られており、提案が少なく設定が難しい状況です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 就職支援アドバイザーを産業人材課や高等技術専門校に配置して、委託先訓練実施機関を巡回し、訓練生との「意見交換会」等を実施し訓練が適正に運営されているかを確認しています。また、委託訓練実施機関が効果的な就職支援等を行うために必要な援助・指導等を実施しています。 eラーニングコースについては、委託機関に積極的に働きかけ、新規事業者の開拓を目指します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

39

事業名	内職求人情報の提供		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向⑦ 多様な働き方に対する支援	重点的取組	—	
施策	施策1 多様な働き方に関する情報提供	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 事業所からの内職求人情報の掲載申込を受けて、県ホームページに情報を掲載するとともに、電話等の問い合わせに対し情報を提供します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 事業所からの申込みを受け、県ホームページに内職求人情報を掲載するとともに、電話での照会にも応じています。 令和3年度新規掲載:6件 令和3年度内職求職電話照会数:329件
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 年度により増減はあるものの、電話等による照会数は年々減少傾向にあります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県ホームページに求人情報を掲載しており、インターネットを利用できない方向けに電話で情報を提供しているため、照会数が減少していると考えられます。 引き続き、電話照会に対応するとともに、県ホームページの利用を促します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	40
-------	----

事業名	「千葉県ジョブサポートセンター」における再就職支援(再掲)		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向⑦ 多様な働き方に対する支援	重点的取組	—	
施策	施策2 シニア世代の多様な働き方支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	69,247			
決算額(千円)	69,246			

事業の概要・目的	・主に中高年齢者や子育て中の女性の再就職の促進及び就職後の職場定着を図るため、就業に係る一貫した支援を行う千葉県ジョブサポートセンターを運営する。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・就労相談や再就職支援セミナー、企業と求職者の交流会等を行ったほか、県内各地でも市町村と共催の出張セミナーなど各種の就労支援を行いました。 延べ利用者数 12,132名 就職者数 613名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症の影響により雇用情勢が悪化し、求職者の支援ニーズが増加している一方、対面型サービスを従来のように実施することが難しい状況が続いています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・求職者の支援ニーズに応じた情報提供など、一人一人にあった、きめ細かい支援を行います。また、県内各地域にお住まいの方々の利便性向上を図るため、ハローワークや市町村との連携を一層強化し、出張セミナー・出張相談会や相談支援等を実施するとともに、オンラインによる支援を拡充します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 41

事業名	シニアの就労支援に係る関連情報の提供		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向⑦ 多様な働き方に対する支援	重点的取組	—	
施策	施策2 シニア世代の多様な働き方支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・シニアの再就職支援のため「シニア<高齢者>のための就労支援サイト」での情報発信を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・シニアの再就職支援のため「シニア<高齢者>のための就労支援サイト」での情報発信を実施しました。 トップページのアクセス件数 2,443件
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・高齢者の能力、経験、希望する職種などと企業ニーズとの間でミスマッチが生じています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、シニアの再就職支援のための情報発信に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	42
-------	----

事業名	保育所等施設整備の助成	担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当
施策	施策1 地域における子育て支援の体制の整備	関係指標	子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合 保育所等待機児童数
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	193,000		
決算額(千円)	160,881		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県内の共働き世帯が増加傾向にある中、県内の待機児童数の解消を目指して、保育所を整備する事業者に対して、国の交付金の他に県独自の整備促進費を上乗せ補助することにより、県内の保育所整備を促進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、保育所を整備する10か所に対し、助成を行いました。その結果、610人分の定員が増加となりました。 県内の保育所施設数及び児童定員数が増えたことにより、待機児童数の減少の一因にもなり、指標「子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合」にも一定程度寄与できたと考えます。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 国の交付金などに県単独の上乗せを行い、平成27年度から令和3年度までの7か年で整備された施設数・定員の増加数は、914施設、35,008人となりますが、それを上回る保育需要の伸びがあり、依然として待機児童数が多い状態です。(令和3年4月1日現在全国ワースト5位) 今後も保育ニーズの増加が見込まれており、保育所等の整備促進により定員の増加を図ることが必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 今後の保育ニーズの増加に対応するため、引き続き、保育所等を整備する事業者に対し県独自の上乗せ補助を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	43
-------	----

事業名	認定こども園施設整備の助成	担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当
施策	施策1 地域における子育て支援の体制の整備	関係指標	子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合 保育所等待機児童数
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	723,626		
決算額(千円)	677,155		

事業の概要・目的	・子どもを安心して育てることが出来る体制の整備を図るため、認定こども園の施設整備に係る 経費の一部を助成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・県内の認定こども園は、令和3年4月1日現在の216施設から令和4年4月1日現在の236施設に増加しました。 ・県内の認定こども園が増えたことにより、待機児童数の減少や多様化する子育て支援ニーズの対応に繋がり、指標「子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合」にも一定程度寄与できたと考えます。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・子育て支援サービスの需要が多様化する中で、認定こども園の整備については、依然として県内需要が高いことから、引き続き、認定こども園の施設整備に対して助成する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・依然として県内需要が高い認定こども園の整備を促進するため、引き続き、認定こども園の整備に対し助成を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	44
-------	----

事業名	放課後児童クラブへの助成		担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策1 地域における子育て支援の体制の整備	関係指標	子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合 保育所等待機児童数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	2,792,000			
決算額(千円)	2,522,371			

事業の概要・目的	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室、児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業で、その運営費に対し助成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は、放課後児童健全育成事業1,599か所(54市町村)に対し、助成を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・放課後児童クラブに対する需要が拡大し、年々補助対象施設が増加しているため、引き続き放課後児童クラブの運営に必要な経費に対し補助を行っていきます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き放課後児童クラブの運営に必要な経費に対し補助を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	45
-------	----

事業名	病児保育事業への助成	担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当
施策	施策1 地域における子育て支援の体制の整備	関係指標	子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合 保育所等待機児童数
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	606,895		
決算額(千円)	532,221		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する保育ニーズに対応し、地域における多様な子育て支援サービスを提供するため、市町村が実施する病児保育事業の運営費に対して助成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、病児保育事業307か所(39市町)に対し、助成を行いました。 補助事業の基本単価が引き上げられ、より安定的な事業運営が可能となったことが病児保育事業が増加した一因と考えます。 県内の病児保育事業が増えたことにより、指標「子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合」にも一定程度寄与できたと考えます。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 必要な時に病児保育の予約が取れるよう引き続き病児保育事業を増加させていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	病児保育事業の実施箇所の増加に向けて、市町村に対し、補助事業の基本単価が引き上げられ、より安定的な事業運営が可能となったことを周知するなど、事業の活用を促します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	46
-------	----

事業名	家庭教育支援チーム設置市町村への支援		担当課	(教)生涯学習課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策1 地域における子育て支援の体制の整備	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	2,203			
決算額(千円)	2,113			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう、地域の多様な人材を活用し、子育てや家庭教育に関する相談、親の交流の場や学習機会・情報提供等を行う「家庭教育支援チーム」を設置する市町村を支援します。支援活動の実施に当たっては、チーム員、福祉部局及び教育委員会による連携を図りながら、連絡会議等設置・運営により、各家庭と関係機関をつなぐ機能を強化します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 市町村の家庭教育支援員が小学校の空き教室や公民館等で以下の活動を実施しました。 <ol style="list-style-type: none"> 家庭教育支援チームの組織化(コーディネーターを配置し、連絡会議を開催) アウトリーチ型家庭教育支援 保護者への学びの場の提供 地域の居場所づくり 家庭教育支援チーム13市町村設置、内6市町村が県補助金を活用しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> アウトリーチ型家庭教育支援の取組が市町村において十分に進んでおらず、更なる推進を図る必要があります。 教育と福祉部局の連携会議の設置が、市町村において十分進んでおらず、更なる推進を図る必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 市町村に家庭教育支援チームの必要性の理解を進めます。 研修会・協議会等の機会を通じ、家庭教育支援チームの必要性や県の支援、教育と福祉部局の連携・アウトリーチ型支援の好事例の紹介により、家庭教育支援チームの設置を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	47
-------	----

事業名	保育士修学資金等貸付事業		担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	250,730			
決算額(千円)	236,613			

事業の概要・目的	・保育士確保のため、保育士資格取得や潜在保育士の再就職の準備金の貸し付けを行う千葉県社会福祉協議会に助成をします。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は、380人に対し保育士修学資金の新規貸付決定を行いました(令和2年度は329人、令和元年度は244人)。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・保育士確保のため、新卒及び潜在保育士の県内保育所への就職が求められています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・県内保育所に一定期間勤務した場合、貸付金返還免除となることを周知していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	48
-------	----

事業名	保育教諭確保のための資格取得支援事業		担当課	総務部学事課、 健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	614			
決算額(千円)	53			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・幼保連携型認定こども園等に勤務する職員が幼稚園免許状を取得するための受講料及び保育資格を取得する際の代替職員の雇上費を補助します。 ・幼稚園教諭免許保有者が保育士資格を取得するために必要となる養成施設の受講料及び保育士資格を有する者が幼稚園教諭免許状を取得する際の代替保育士の雇上費を補助します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼保連携型認定こども園等に勤務する職員の免許更新に要する経費として、令和3年度は2人に14千円を補助しました。 ・幼稚園教諭免許保有者が保育士資格を取得するために必要となる養成施設の受講料として、令和3年度は1市に対して補助を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、補助額が減少傾向にあります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、新制度への円滑な移行を支援するため、助成を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	49
-------	----

事業名	ちば保育士・保育所支援センター設置運営事業		担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	17,822			
決算額(千円)	17,822			

事業の概要・目的	・保育士の専門性向上と質の高い人材を安定的に確保するため、潜在保育士の就職や保育所等の潜在保育士活用支援等を行う「ちば保育士・保育所支援センター」の運営等を委託して実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・保育求職者に対する就職先の紹介・斡旋や、潜在保育士の活用に関する助言や相談を実施しました。 ・令和3年度に紹介、斡旋の上就職した保育士等の人数は126人です(令和2年度は116人、令和元年度は118人)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・保育士確保のため、新卒及び潜在保育士の県内保育施設への就職が求められています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・求職者と保育施設それぞれのニーズがマッチングするよう、紹介・斡旋を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	50
-------	----

事業名	千葉県保育士処遇改善事業	担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	2,004,340		
決算額(千円)	1,850,018		

事業の概要・目的	・保育士の確保・定着対策を一層推進し、県内の保育環境の改善を図るため、民間保育所等の保育士の処遇(給与)改善を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は、事業の対象となった民間保育所の保育士等18,031名分について、市町村に助成を行いました。 ・保育士の確保・定着が進んだことにより、待機児童数の減少や多様化する子育て支援ニーズの対応に繋がり、指標「子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合」にも一定程度寄与できたと考えます。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・待機児童解消のため、保育施設の整備を進めていることもあり、引き続き保育士の確保、定着対策が必要となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・保育士の処遇改善については、本来、公定価格の引き上げ等により取り組むべきものと考えているため、今後とも、様々な機会をとりえて国へ要望していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 51

事業名	保育所保育士等研修事業		担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	4,791			
決算額(千円)	4,780			

事業の概要・目的	・保育士の質の向上と図るため、階層別・分野別研修を委託して実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は初級研修、主任研修、中堅研修、所長研修、病児病後児研修、特別講座を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、全ての研修の合計定員920人のところ449人の参加と、参加率が低調でした。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・研修の周知をより一層行います。 ・zoomを活用し研修のオンライン配信を予定しています。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	52
-------	----

事業名	幼稚園・小学校の教員、保育士等による研究協議等の実施		担当課	(教)学習指導課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<p>・令和3年度幼稚園教育理解推進事業(都道府県協議会)の一環として、年2回、幼稚園の教育課程の編成及び実施に伴う指導上の諸課題について研究協議等を行うことにより、幼稚園教育の振興及び充実を図ります。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、8月は書面開催、1月はオンデマンド配信により実施しました。</p> <p>・8月の書面開催では、国から指定された協議主題についてのレポートを、各地域の公立幼稚園及び私立幼稚園から提出してもらい、ダウンロードという形で、その他の幼稚園等に提供し、各幼稚園等において研修で活用しました。</p> <p>・1月のオンデマンド配信では、「小学校教育との接続に向けた教育課程や指導方法の工夫について」及び「幼児期における運動習慣の基盤づくり」について、文部科学省の教科調査官及び植草短期大学の教授に動画を作成してもらい、限定公開という形で配信し、各幼稚園等において研修で活用しました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・例年は、千葉大学教育学部附属幼稚園を会場として、約180名の集合型による協議会を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症対策により、令和2年度は中止とし、一部内容においてはオンデマンド配信、令和3年度は書面開催及びオンデマンド配信となっています。</p> <p>・令和4年度においても、同様の状況が続くことが考えられるため、開催方法の在り方について検討する必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・開催方法については、活発な協議を重視するならば参加人数を絞った上での集合型とすることが考えられます。一方、保育園等も含め、幼児教育・保育に関わる多くの職員に、協議内容や実践事例を広めるのであれば、書面開催やオンデマンド配信という形が考えられます。</p> <p>・いずれにせよ、県の状況及び国からの指示事項を踏まえ、最適な方法により協議会を開催し、幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上を図ってまいります。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	53
-------	----

事業名	幼稚園における預かり保育の推進		担当課	総務部学事課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策3 幼稚園における預かり保育の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	360,000			
決算額(千円)	350,074			

事業の概要・目的	・幼稚園の教育時間の前後や休業期間中に、園児を幼稚園内で過ごさせる「預かり保育」を実施する学校法人立等幼稚園に対し人件費を補助することにより、保護者の育児負担の軽減及び仕事と生活の調和の促進を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・学校法人立幼稚園等が実施する預かり保育に係る人件費について、合計232園に対し350,074千円を補助しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・近年、保護者のニーズに応えるため、預かり保育を実施する幼稚園は増加傾向にありますが、将来的には、新制度への移行により、補助園数の減少が見込まれます。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・今後も預かり保育の推進を図り、待機児童の抑制に寄与します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

54

事業名	放課後等デイサービス事業の充実		担当課	健康福祉部障害福祉事業課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策4 障害のある子どもの療育支援体制の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 放課後等デイサービスの新規事業所の指定を行います。 また、事業所に対して、必要に応じて管理・運営の適正化のため指導を行い、提供されるサービスの充実を目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、74事業所の新規指定を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 各事業所のサービスの質をどのように担保していくかが課題となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 国が策定した、放課後等デイサービスを実施するに当たって必要となる基本的事項を示した「放課後等デイサービスガイドライン」や各種基準等を遵守するよう事業所を指導していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

55

事業名	障害児短期入所の充実		担当課	健康福祉部障害福祉事業課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策4 障害のある子どもの療育支援体制の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	3,215			
決算額(千円)	2,250			

事業の概要・目的	・支援の困難な強度行動障害者を受け入れた入所施設について、施設の負担を軽減し、職員の処遇改善を図る目的で、県単による加算等を支給します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・強度行動障害者(児)短期入所事業で受け入れた民間施設に対し、県単独で加算を行うことで受け皿を増やし、地域移行を推進しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・引き続き、強度行動障害者(児)の受け皿を増やし、地域移行を推進する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、強度行動障害者(児)短期入所事業で受け入れた民間施設に対し、県単独で加算を行うことで受け皿を増やし、地域移行を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	56
-------	----

事業名	チーパス・スマイル運用管理事業	担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当
施策	施策5 結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	7,863		
決算額(千円)	7,862		

事業の概要・目的	<p>・「結婚、妊娠から子育てに至る各段階の負担・悩み・不安を切れ目なく解消するための支援の充実」の実現のため、新たに開発したアプリとウェブサイト「チーパス・スマイル」の運用を委託して行います。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・令和3年度は、それまで運用していたチーパスの協賛店情報等を発信するウェブサイト「チーパスねっと」と、県及び市町村の子育て支援情報を発信するアプリ「ちば My Style Diary」を統合し、運用を開始しました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・利用者アンケートやアプリレビューにおいて、アプリが使いづらいとのコメントがあります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・委託業者と協力の上、アプリの使い勝手向上に向け、バージョンアップを行っています。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

57

事業名	子育て世代包括支援センター支援事業		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策5 結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	5,200			
決算額(千円)	4,950			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 市町村は、母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供するための体制整備を行います。 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援をおこなうために、市町村が設置する子育て世代包括支援センターに対し研修会を実施し、より効果的な運営ができるよう支援を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 54市町村において、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供するために、セルフプランの作成支援や支援が必要な方への個別計画を作成し相談支援を行いました。 県は54市町村の子育て世代包括支援センター職員を対象として、資質の向上を目的としたスキルアップ研修を実施しました。(5回、延べ58人参加)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 研修会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、ZOOMの開催等工夫が必要となりました。5回連続しての参加を基本としているが、市町村の状況に応じ参加できる仕組みの検討が必要と考えます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、ZOOMの活用など仕組みを検討し研修会を継続していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	58
-------	----

事業名	「市町村子ども家庭総合支援拠点」設置への支援		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策5 結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,958			
決算額(千円)	866			

事業の概要・目的	<p>・市町村子ども家庭総合支援拠点とは、子ども及び妊産婦の福祉に関し、必要な実情の把握に努め、情報の提供を行い、家庭その他からの相談に応じ、調査及び指導を行うとともに、その他の必要な支援に係る業務を適切に行うことを目的としています。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・設置主体は市町村となっているため、県は設置に向けた後方支援を行いました。</p> <p>・設置に向けた準備の段階から、拠点設置の意義や職員の配置基準、補助金の申請等についての疑問等を解消するため、また、職員の資質向上のための研修を開催するために市町村の要望に応じてアドバイザーを派遣しました。(事業No.103「市町村児童虐待防止ネットワーク機能の強化」を活用)</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・拠点の未設置の市町村も多くあり、その理由として「有資格者の確保が困難である」との意見が挙がっています。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・派遣可能なアドバイザーには市町村児童福祉主管課の管理職経験者も複数いるため、職員確保のための働きかけについても助言いただけるようにします。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	59
-------	----

事業名	在宅介護を支える地域密着型サービスの整備への支援	担当課	健康福祉部高齢者福祉課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当
施策	施策6 地域における介護支援の体制の整備	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	42,000		
決算額(千円)	42,000		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の在宅生活を支えるため、日中と夜間を通じて介護と看護の両方のサービスを受けることができる「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」サービスの普及を図ります。 ・市町村が実施する施設整備事業又は民間事業者が実施する施設整備事業に対し、市町村が補助する事業に対して市町村に交付金を交付します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・3施設の整備事業に対して、42,000千円を交付しました。 ・高齢者の在宅生活を支えるための、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」サービスの普及を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、整備予定数は11施設でしたが、3施設にとどまりました。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村と民間事業者が実施する整備に対する市町村補助事業を引続き支援します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

60

事業名	特別養護老人ホーム等の施設整備		担当課	健康福祉部高齢者福祉課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策6 地域における介護支援の体制の整備	関係指標	特別養護老人ホーム整備床数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	2,961,000			
決算額(千円)	2,232,000			

事業の概要・目的	・社会福祉法人及び市町村が整備する定員30名以上の広域型特別養護老人ホーム等に対して補助を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・9施設の整備事業に対して2,232,000千円補助金を交付しました。 ・特別養護老人ホームの入所待機者の減少に寄与しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・県内市町村及び県計画に基づき介護サービス基盤の整備を推進します。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・県内市町村の計画に基づく介護サービス基盤の整備を推進するため、引続き支援します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 61

事業名	福祉・介護人材の確保と定着促進		担当課	健康福祉部健康福祉指導課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策6 地域における介護支援の体制の整備	関係指標	介護人材確保対策事業費補助対象事業数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	338,783			
決算額(千円)	255,002			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の急速な進展に伴い喫緊の課題となっている介護人材の確保・定着を図るため、介護分野への多様な人材の就業促進や介護職への理解促進、介護職員のキャリアアップ支援、働きやすい職場環境の整備など総合的な取組を実施しています。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・若手介護職員を「介護の未来案内人」として委嘱し、学校訪問やSNSを通して介護職の魅力ややりがい伝える活動や、介護職員の資質向上を図るための研修等を実施する市町村や事業者等の支援、介護事業所内における保育施設の運営経費に対する助成など、介護人材の確保・定着を図る様々な取組を実施しました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業が中止となりましたが、市町村や事業者、関係団体等と連携・協働を図りながら、介護人材確保・定着に向けて取組を進めた結果、市町村や事業者等への支援件数は、前年度より50%増加(R2:116件→R3:174件)しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員数は年々着実に増加している一方で、令和3年度の介護サービスの職業の有効求人倍率は3.66倍と、全産業の0.86倍を大きく上回っており、介護人材不足は依然として深刻な状況となっています。 ・この要因として、高齢化の急速な進展に伴う介護ニーズの増加に対して、介護職員の増加が追いついていないこと等があり、生産年齢人口の減少に伴い、労働力の確保が今後一層困難になることが予測される中で、介護サービスを支える人材をいかにして確保していくかが課題となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・将来にわたって必要とされる介護サービスが安定的に提供されるよう、これを支える介護人材の確保に向けて、引き続き、市町村や事業者、関係団体等と連携・協働を図りながら、介護人材の確保・定着に向けた様々な取組を実施していくとともに、令和4年度は新たに、介護職員の負担軽減や人的資源の最適化を図られるよう、介護現場の業務改善を図る取組を実施していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	62
-------	----

事業名	主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー)の養成		担当課	健康福祉部高齢者福祉課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当	
施策	施策6 地域における介護支援の体制の整備	関係指標	主任介護支援専門員の人数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	8,088			
決算額(千円)	7,686			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス事業者等との連絡調整や他の介護支援専門員への包括的継続的マネジメント支援を行う等、地域包括ケアの中核的役割を担う主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー)を養成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・主任介護支援専門員を養成するため、新規研修及び更新研修を実施しました。 ・令和3年度の受講者については、新規研修については260名、更新研修については259名となっています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度の介護保険法の改正により、指定居宅介護支援事業所の管理者には、主任介護支援専門員であることが求められることとなりました。このため、今後、これまで以上に介護支援専門員の増員を図る必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修のオンライン化を進めるなど、研修の受講機会の増に取り組んでいます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	63
-------	----

事業名	子育て支援講座、親子講座の開催	担当課	(教)生涯学習課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向② 家庭生活における男女共同参画に対する支援	重点的取組	—
施策	施策1 家庭生活における男女共同参画に対する支援	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	43		
決算額(千円)	43		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世代が乳幼児教育の専門家による講義を受講し、日頃抱える悩みや疑問をお互いに共有し解決する一助とすることで、地域における子育て支援の充実を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県内の子育てに関する悩みをもつ受講者や子育て支援に興味がある方、幼稚園・小学校教諭、保育士等、子供に関わる職に就いている方を対象に講座を行いました。コロナ禍における講座として、対面での参加とオンラインでの参加を募りました。講師には子育ての不安を取り除く講演を14名の参加者に対してもらい、質疑応答も設けることで受講者の子育てに関するストレスの軽減、子どもを産み育てやすいと感じることに繋がりました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍において出産や子育てに不安を感じている人の割合が増加しています。その理由として友人・知人とのコミュニケーションを取る機会が減ったことがあげられます。受講者のストレスを軽減できるように講師に相談をする機会を講座内に設けましたが、オンライン参加も可とし参加しやすい環境ではあったものの募集100名に対して25名の応募でした(参加者14名)。さわやかちば県民プラザに足を運びづらい県民に対して、どのように気軽に講座に参加してもらうかを工夫する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県民に対する講座の開催情報に関して、多くの人が目にする機会を増やす必要があります。特にさわやかちば県民プラザに足を運びやすい東葛地域にお住まいの方には、該当する子育て世代の方に詳しい情報が届くように手厚く広報する必要があると思います。また、県民の子育てに関する悩みの種類を把握し、ニーズに合うテーマでの講義を企画することも必要です。そのための多方面への広報活動や、アンケートの実施を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	64
-------	----

事業名	男女共同参画センターにおける学習・研修の実施		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 家庭生活における男女共同参画に対する支援	重点的取組	—	
施策	施策1 家庭生活における男女共同参画に対する支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,125			
決算額(千円)	1,093			

事業の概要・目的	<p>・男女共同参画社会の実現を目指し、県民意識の醸成や人材の養成を図るための各種講座のほか、大学や地域団体等との連携により専門性・先進性の高い、社会経済情勢に対応した講座を開催します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>【男女共同参画シンポジウム】 「副業」をテーマとして、講演会とパネルディスカッションを実施しました。</p> <p>【関係機関との連携講座】 ・大学等との連携 千葉商科大学、淑徳大学、千葉県立保健医療大学、国際医療福祉大学と連携し、オンライン講座を計4回実施しました。 ・地域団体との連携 千葉県医師会と連携し、計8回の連続講座を実施しました。</p> <p>【女性リーダー養成講座】 地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労2回・起業・就農各1回の計4回) 防災分野については、オンラインによる計8回の連続講座を行いました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>【男女共同参画シンポジウム】 社会情勢に応じた講演テーマや内容を設定することで、男女共同参画に関心のない方にも参加を促す必要があります。</p> <p>【関係機関との連携講座】 今後もあらゆる人が参加若しくは視聴できるよう、講座内容の検討など、更なる工夫をする必要があります。</p> <p>【女性リーダー養成講座】 講座の実施にあたり、各種団体や県庁内の関係課との更なる連携の検討します。また、防災分野においては、さらに男女共同参画の視点を取り入れた防災への取組がなされるよう、実施方法について検討していく必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・新型コロナウイルスによって様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような講座の開催方法を検討していきます。</p> <p>・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課のSNS等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	65
-------	----

事業名	男女共同参画週間(6/23~29)における広報・啓発		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 家庭生活における男女共同参画に対する支援	重点的取組	—	
施策	施策1 家庭生活における男女共同参画に対する支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	200			
決算額(千円)	191			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・社会経済情勢の変化に対応したテーマを設定し、講演等を行うことにより、男女共同参画についての理解促進、民間における取組促進を図ります。 ・また、県民が多く集まる公共施設等において、男女共同参画啓発パネルによる広報活動を行い、県民の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	【男女共同参画シンポジウム】 <ul style="list-style-type: none"> ・女性の自立と多様な働き方を支援するため、「副業」をテーマとして、講演会とパネルディスカッションを実施しました。 【男女共同参画に関するパネル展】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度は、Qiballにて男女共同参画に関するパネル展を実施(6月22日～6月27日)し、男女共同参画に関する取組や現状と課題、千葉県版おとう飯入賞レシピ等のパネルを展示するほか、パネルを見ながら回答するクイズを実施し、男女共同参画に係る理解増進等を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	【男女共同参画シンポジウム】 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、社会情勢に応じた講演テーマや内容を設定することで、男女共同参画に関心のない方にも参加を促す必要があります。 【男女共同参画に関するパネル展】 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、県民が多く集まる公共施設等において、男女共同参画啓発パネル等を用いた広報活動を行い、幅広く、県民の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・県が実施するイベントや講座など様々な機会において広報するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課で有するSNSなども活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。また、講座内容についても、社会的な関心が高いテーマにするなど、内容の検討に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	66
-------	----

事業名	千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策1 地域における男女共同参画に関する広報・啓発活動の推進	関係指標	千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,187			
決算額(千円)	854			

事業の概要・目的	・市町村と連携して地域特性を踏まえた男女共同参画を効果的に促進するため、県が委嘱した地域推進員を核とした地域における広報・啓発活動を展開します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・全市町村への推進員設置に向け、推進員の活動を紹介する動画の作成を行い、未設置市町村への働きかけを行いました。その結果、新たに長南町より2名の推進員の推薦があり、指標「千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数」は45市町村となりました。 ・地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、県内6地域(「千葉・葛南」「東葛飾」「北総」「海匝・山武」「東上総」「南房総」)において、市町村との連携を図る会議を計45回実施しました。また、地域における男女共同参画の推進に向けた講座を計11回(参加者数452名、動画再生数249回)開催しました。 ・また、推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、推進員を対象に研修講座の動画配信を行いました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・推進員の高齢化、女性比率が高いことから、子育て世代や男性など新たな人材発掘が課題となっています。 ・地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、引き続き、市町村との連携を図る会議や地域における講座開催等の広報・啓発活動を実施していく必要があります。 ・また、推進員の活動をサポートするため、国の動向や社会的テーマ等を勘案して、推進員を対象とした研修講座を実施していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・推進員制度について、子育て世代や男性などより幅広い層に興味をもってもらうために、SNS等を通じた広報などを実施します。 ・市町村との連携を図る会議を引き続き実施するとともに、地域の実情に合わせた講座開催等の広報・啓発活動を実施します。 ・推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、引き続き、国の動向や社会的テーマ等を勘案した研修講座を実施します。また、実施に当たっては、推進員が研修に参加しやすいように、動画配信等の工夫を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	67
-------	----

事業名	ちば県民活動PR月間(12/1～12/31)の実施		担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 市民活動への参加促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<p>・多くの県民が、NPO活動やボランティア活動等の県民活動への理解を深め、活動への参加につなげていくため、特定非営利活動促進法施行日である12月1日から1か月間を「ちば県民活動PR月間」と定め、市町村や市民活動団体等から賛同行事を募集し、各団体と連携・協力して、県内各地域で普及啓発活動を集中的に展開します。</p> <p>※「ちば県民活動PR月間」の実施期間について、従来、「11月23日～12月23日」としていたところ、令和3年度からは「12月1日～12月31日」に改めました。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響※)</small>	<p>・令和3年度は、各団体と連協・協力のうえ、次の取組を実施し、県民のNPO活動やボランティア活動等県民活動の理解促進に努めました。</p> <p>賛同行事:13件 啓発物資の配布 (ボランティアリーフレット:3,650部、その他クリアファイルなどの啓発物資 約1万点) 広報支援の実施 (千葉県NPO・ボランティア情報ネット:9件、ちばNPO・ボランティア情報マガジン:7件)</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等※)</small>	<p>・賛同行事の件数について、横ばいの状態が続いています。要因としては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるイベントの開催制限のほか、当該事業の周知不足が考えられます。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組※)</small>	<p>・各種会議や講座等において、当該事業の周知を図るほか、メールマガジンなど各種広報媒体を活用し、積極的な広報を行います。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

68

事業名	ホームページ、メールマガジンを活用した広報啓発		担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 市民活動への参加促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県内のNPO・ボランティア団体の運営や活動を進める上で必要な情報を収集し、提供するとともに、県民が自主的な地域貢献活動に参加しやすくするため、NPOやボランティアに関する情報を「千葉県NPO・ボランティア情報ネット」やメールマガジンにより配信します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は下記の広報啓発を行い、県民のNPO活動やボランティア活動等県民活動の理解促進に努めました。 <ul style="list-style-type: none"> ○千葉県NPO・ボランティア情報ネット <ul style="list-style-type: none"> (1)アクセス件数:395,639件 (2)情報発信件数 (民間団体等からの助成情報:136件、千葉県が募集しているボランティア情報:24件) ○メールマガジン <ul style="list-style-type: none"> (1)ちばNPO・ボランティア情報マガジン (配信回数:30回、登録者数:2,652名) (2)ちばボラメールマガジン (配信回数:17回、登録者数:7,773名)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「千葉県NPO・ボランティア情報ネット」のアクセス件数が減少傾向にあるほか、メールマガジン購読者については横ばいとなっています。要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響により、NPO活動やボランティア活動自体が停滞しているほか、サイトやメルマガの周知不足が考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> アクセス数や購読者数の増加のため、各種会議や講座等において、積極的に広報を行うほか、HP閲覧者やメールマガジン購読者のニーズに沿った情報発信に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 69

事業名	出前説明会等の実施		担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 市民活動への参加促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・県民活動の理解促進のため、県民の要請に応じて、県職員等がNPOやボランティアの基礎知識及び県の施策などについて、説明会を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は、県民の要請に応じて下記のとおり説明会を実施し、県民のNPO活動やボランティア活動等県民活動の理解促進に努めました。 ○開催回数:8回(うちオンライン開催2回) ○内容:NPO法の解説、はじめてのボランティア、東京2020大会のボランティア等 ○参加人数:202名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症の影響により、NPO活動やボランティア活動自体が停滞しているほか、対面での講座開催が難しいなどの理由から、開催回数や受講者数が減少傾向にあります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・安心して受講いただけるよう、令和2年度より、オンラインでの開催を可能としていることから、当該講座を積極的に利用いただけるよう、市町村や学校等関係団体に広くチラシを配布するなど、周知広報に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 70

事業名	ボランティア活動への参加促進		担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 市民活動への参加促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	17,990			
決算額(千円)	17,955			

事業の概要・目的	<p>・ボランティア活動への参加促進を図るため、活動希望者と受入団体を繋ぐマッチングサイトの運営を行うほか、楽しみながら気軽に参加でき、活動の魅力を体感できるような体験会等を開催します。</p>
<p>主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</p>	<p>・令和3年度は、下記事業を実施し、ボランティア活動への参加促進を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域ボランティア活動環境整備事業 <ul style="list-style-type: none"> (1)ボランティアマッチングサイト「ちばボランティアナビ」の開設 (2)ボランティア体験会(実施回数:6回(コロナによる中止等7回)、内容:河川周辺の整備、障がい者スポーツ教室のサポート、地域活性化イベントの運営サポートなど) (3)団体支援の実施:12団体 ○ボランティア参加促進事業【令和3年度で終了】 <ul style="list-style-type: none"> (1)ちばの里山でおもてなし 持続可能社会に向けたボランティア活動 (内容:多様な関係者と連携し、里山保全に係るボランティア活動の機会を提供するとともに、ボランティア人材の育成を行った。参加人数:241名) (2)ちばプロボノチャレンジ2021 (内容:現役世代やリタイア前後のシニア層などに、市民活動団体の課題解決の一端を担うボランティア体験の機会を提供し、市民活動への参加促進、ボランティア人材の掘り起こしを行った。参加人数:プロボノワーカー25名・支援団体5団体)
<p>取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))</p>	<p>・地域ボランティア活動環境整備事業については、令和3年度新規事業であることから、マッチングサイトの認知度を高めていく必要があります。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、ボランティア活動自体が停滞しているほか、活動の多くはオンライン化が難しいことから、活動内容を変更したり、活動人数や回数を制限せざるを得ない状況にあります。</p>
<p>課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))</p>	<p>・サイトの認知度を高めるため、「県民だより」など各種広報媒体を活用し積極的に広報するほか、市町村市民活動支援センターや社会福祉協議会など、関係団体と連携し、効果的な広報に努めます。</p> <p>・体験会等の事業実施に当たっては、感染症拡大の状況を踏まえ、可能な範囲でオンラインを活用するほか、実地で活動を行う場合は、内容や参加人数についてよく検討し、感染リスクが高まらないよう、状況に応じて工夫しながら実施していきます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	71
-------	----

事業名	地域づくり情報広場における情報提供		担当課	総合企画部地域づくり課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 市民活動への参加促進	関係指標	-	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<p>・地域活力の向上を目的に、各地域で活動している地域づくり活動団体の特色ある取組を中心に、インターネットを通じて情報提供することで、団体相互の交流・連携を促進するとともに、地域活動へ興味がある県民へ向けての紹介の場とすることで、県民の地域活動を活性化させることを目指します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・地域づくり情報広場に、市町村からの推薦による各地で活躍している特色ある地域づくり活動団体263団体を掲載しました。また、本サイトへの令和3年度のアクセス数は72,468件でした。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・性別の偏りなく、女性・男性の双方に利用しやすいよう、いつでも活用することのできるインターネットでの情報提供としています。更なる参画を推進していくため、最新の情報に更新していく必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・定期的に市町村へ更新のための照会を依頼するとともに、随時の更新を受け付けています。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	72
-------	----

事業名	高齢者等の地域活動への参画支援	担当課	健康福祉部高齢者福祉課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当
施策	施策3 高齢者等の地域活動への参画支援	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	163,082		
決算額(千円)	163,082		

事業の概要・目的	・地域活動の担い手となる人材の育成を進め、高齢者自らの健康維持や社会参加による生きがいの高揚を図るため、生涯大学校を県内5学園で運営します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため休校となりました。 ・休校期間中は、学生に対し、オンラインを使ったミーティングや情報誌発行などの情報提供を行い、社会参加、学習意欲の継続に努めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・高齢者の社会参加を促進するため、地域との連携を図る必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・卒業生が地域活動に参加できるよう支援するため、地域団体とのマッチングや地域活動の情報提供を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

73

事業名	県が設置する審議会等への女性登用促進		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策1 県が設置する審議会等への女性登用促進	関係指標	県の審議会等における女性委員割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 政策・方針決定過程において、男女が共同して参画する機会が確保されることが、男女共同参画社会の基盤を成すものであることを踏まえ、県における審議会等における女性登用率の向上を目指します。 県の附属機関の委員の改選に当たっては、担当課と事前協議を実施し、女性の登用を働きかけます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県の審議会委員選考の事前協議において、県内外の各分野で活躍している女性に関する情報を収集した「千葉県女性人材リスト」の積極的な活用を庁内に働きかけることにより、令和3年度は40名分の登録者情報の提供を行いました。また、21の県の審議会について事前協議を行い、積極的に女性の登用を働きかけました。指標「県の審議会における女性委員割合」は、令和4年4月1日時点で31.6%となり、対前年比で1.1%増加する結果となりました。指標の増加に当たっては、県の審議会委員選考の事前協議等の取組も寄与したと考えられます。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 女性委員の割合が増加しない要因として、特定分野における女性人材が少ないことが要因の一つとして考えられます。 千葉県女性人材リストについては、令和3年度は提供依頼が4回であり、活用について更に呼びかけていく必要があります。また、分野によっては登録されている女性人材情報が不足しており、女性人材リストの情報充実も課題となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県の審議会等の委員のうち、女性人材が少ない分野について、市町村や各種団体及び庁内各課等へ女性人材の情報提供を依頼するなど、女性人材リストのより一層の情報充実を図ります。また、同リストの分野ごとの検索機能を改善し使いやすさの向上を図るとともに、審議会委員等改選の事前協議において、審議会担当職員の男女共同参画の意識醸成を図るほか、女性委員の割合が40%に達成するために必要な女性登用数を具体的に示した上で、千葉県女性人材リストだけでなく内閣府の女性人材リストの活用も促すなど、庁内各課に対し積極的な働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

74

事業名	県の女性人材リストの充実		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 県の女性人材リストの充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・審議会委員等への女性の更なる登用を図るために、人材の掘り起こしを行うとともに、幅広い分野の女性人材情報をまとめた女性人材リストの充実を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・県の審議会委員選考の事前協議において、「千葉県女性人材リスト」の積極的な活用を庁内に働きかけることにより、令和3年度は40名分の登録者情報の提供を行いました。また、市町村にも同リストの積極的な活用を促し、令和3年度は32名分の登録者情報の提供を行いました。 ・同リストの充実に向け、市町村や各種団体及び庁内各課に協力を依頼し、女性人材28名分の掘り起こしに繋がりました。(令和4年3月31日時点:女性人材リスト登録者370名)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・千葉県女性人材リストについては、令和3年度は提供依頼が庁内4回、市町村6回であり、活用について更に呼びかけていく必要があります。また、分野によっては登録されている女性人材情報が不足しており、女性人材リストの情報充実も課題となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・県の審議会等の委員のうち、女性人材が少ない分野について、市町村や各種団体及び庁内各課等へ女性人材の情報提供を依頼するなど、女性人材リストのより一層の情報充実を図ります。 ・同リストの分野ごとの検索機能を改善し使いやすさの向上を図るとともに、同リストの案内を積極的に行うことなどにより、市町村や庁内各課に対し更なる活用を働きかけます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	75
-------	----

事業名	女性職員の登用推進		担当課	総務部人事課、関係各課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策3 県職場における女性職員の登用推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県行政の政策・方針決定過程へ多様な視点の導入や新たな発想の取り入れ等の観点から、女性職員の登用を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画「第2期 千葉県女性職員活躍推進プラン」を令和3年4月に策定し、管理職及び役付職員に占める女性割合について新たな数値目標を定め、引き続き女性職員の積極的な登用を推進しました。 女性職員の職域拡大を進め、組織の中核となるポストへの配置も行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 将来、本庁課長級以上への登用を進めていく上で、副課長や班長等の各役職段階における人材を、引き続き確保する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 女性職員に、幅広い職域において多様な職務経験を積むことによる能力開発や、研修を通じた育成を行い、積極的な登用を図ります。 職員意向調査等により、職員の個人的な事情を把握したうえで、任用や人事配置を図り、女性職員がやりがいを持って働くことのできる職場環境づくりを推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	76
-------	----

事業名	女性警察職員の登用推進	担当課	(警)警務課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当
施策	施策3 県職場における女性職員の登用推進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	0		
決算額(千円)	0		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性職員の有用性を理解した積極的な採用と能力や特性をいかした登用の拡大を推進することを目的としています。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ロールモデルとなり得る職員の経験談を部内用資料等により周知させる等、女性職員に対するキャリア形成支援を継続して行うことにより、女性職員の幹部登用に寄与しました。 有意な職務執行の経験がキャリア形成に資することから、育児休業等から復帰後の女性警察官を一律に宿日直勤務の免除対象とするのではなく、本人の意向を確認した上で、可能な限り宿日直勤務経験の機会を確保しています。
取組推進に当たっての問題点や課題等を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 女性職員の登用拡大に向けた研修会の開催については、新型コロナウイルス感染防止対策により中止としているため、研修の在り方を見直すとともに、各所属において女性の登用拡大に向けた計画的育成についての教養を推進していく必要があります。 女性職員の登用拡大に伴い、署や交番等における女性用施設(トイレ、更衣室、仮眠室等)や、女性警察官の要望等を踏まえた装備資機材等を継続的に整備していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 職員一人一人が女性職員の登用拡大の目的等について理解を深め、新型コロナウイルス感染症の影響下においても女性職員の登用が促進するような研修・教養を実施するよう努めていきます。 今後の女性職員のニーズに対応するため、引き続き、勤務環境の整備等に努めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	77
-------	----

事業名	女性教職員の登用推進	担当課	(教)教育総務課、 (教)教職員課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当
施策	施策4 公立学校等における女性教職員の登用推進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	0		
決算額(千円)	0		

事業の概要・目的	<p>・県の施策を積極的に展開するため、職員の意欲・能力等を十分考慮に入れた適材適所の配置を基本に男女区別のない登用を促進します。また、研修による意識改革や人材開発に引き続き努めるとともに、管理職候補となる主幹教諭を含めた主任層への女性職員の積極的な登用について、校長会議等を通じて伝えていきます。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・校長・副校長・教頭の女性登用数は、令和元年度442名、令和2年度464名、令和3年度474名と毎年増加しています。令和3年度の割合は19.9%で前年比0.7ポイント増となりました。</p> <p>・令和3年度に主幹教諭として配置した女性職員は74名で、前年度より2名の増加となりました。引き続き、主幹教諭の機能を生かして、組織の活性化につながる取組等を進めていきます。</p> <p>・令和3年度の教育庁等(本庁、教育事務所、教育機関、県立学校事務)における女性幹部職員は124名であり、全幹部職員328名のうち、37.8%を占めています。(前年比1.0ポイント増)</p> <p>・教育庁における本庁課長級以上の職員38名中1名が女性職員でした。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・児童、生徒に直接触れ合う教諭の立場と校務運営に携わる管理職とは、職務内容に大きな差異が生じることから、教諭としての専門性をより深めたいという女性が多いことも推測されます。</p> <p>・より一層、女性管理職を育成していく努力が必要です。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・引き続き、男女区別のない登用を促進するとともに、研修による意識改革や人材開発、主幹教諭を含めた主任層への女性職員の積極的な登用を周知し、教育現場における男女共同参画の取組を促進します。</p> <p>・校長会議等の機会を活用し、女性活躍推進の視点を意識化させることにより、管理職の意識改革を進め、適材適所を基本として主任層における女性割合の拡大に努めます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	78
-------	----

事業名	男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業所の表彰(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	40			
決算額(千円)	38			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 労働の場における男女共同参画の促進を図るため、男女が共同して参画することのできる職場づくりに積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰し、広く紹介します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 女性の登用・職域拡大や仕事と家庭の両立支援等に積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰するために、広く募集を行いました。その結果、令和3年度は2事業所を知事賞、3事業所を奨励賞として表彰し、指標「男女共同参画推進事業所表彰件数」は46件となりました。 受賞事業所の取組について、千葉県男女共同参画推進連携会議産業部会における事例発表や、県のホームページ等での公表により周知しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 更なる応募数の確保に向け、商工団体等と連携し、応募事業所の掘り起こしが必要となります。 受賞事業所の取組を周知するため、更なる広報等を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「社員いきいき！元気な会社」宣言企業や男女共同参画推進連携会議加入団体へのチラシ・ポスターの配布により、応募事業所の確保に向けた広報を行います。 受賞事業所の取組について、引き続き千葉県男女共同参画推進連携会議産業部会における事例発表や、県のホームページ等で公表する他、委託事業として受賞事業所の取組を紹介する冊子・動画を作成・周知することで、男女共同参画に向けた優れた取組を幅広く周知していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	79
-------	----

事業名	農山漁村女性団体ネットワークの活動支援(再掲)		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	193			
決算額(千円)	145			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 農・畜・林・水産業各分野の女性団体で構成される県域ネットワーク組織の団体相互の交流促進・連携体制の強化を図り、農山漁村の男女共同参画を効果的に推進するために、組織代表者によるリーダー会議と合同研修会を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> リーダー会議を2回開催し、女性の登用促進に関する取組を支援しました。 なお、第1回リーダー会議は新型コロナウイルス感染症対策のため、書面開催としました。 農山漁村いきいき研修会を開催し、男女共同参画の意識啓発を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 会の活動として、農業委員やJA理事の女性登用を要請しているところですが、未だ目標には達していません。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 改選を控えている女性の登用数が少ない農業委員会・JAに対し、女性の登用要望書を提出するための支援を行います。 農業委員やJA理事の候補者となる女性を対象とした研修会を開催し、社会参画に向けた意識の向上を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	80
-------	----

事業名	農山漁村男女共同参画地区推進会議の運営(再掲)		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	232			
決算額(千円)	265			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 各地域における農山漁村の男女共同参画の推進母体として、県、市町村、関係団体等により構成する地区推進会議を各農業事務所が事務局となり運営し、地区での農山漁村男女共同参画の推進体制の強化を図り、取組を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 10地区の農業事務所地区推進会議及び地域セミナーを開催しました。 第5次千葉県男女共同参画計画の推進方向と目標について共有するとともに、家族経営協定や認定農業者等に関する理解を深めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 農業士等の認証者数が目標に達していない要因として、「経営内での分担が明確でない」「子育てが忙しい」などの理由により会の活動に参加できないことが挙げられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 家族経営協定の締結と認定農業者の共同申請を推進し、経営内での役割分担を明確にできるよう支援します。 農業士等の候補者を把握し、会の活動について本人及び家族の理解を得られるよう働きかけます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	81
-------	----

事業名	地域農業・産地力アップ女性リーダー講座の開催(再掲)		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,110			
決算額(千円)	849			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域農業において主体的な活躍が期待できる女性農業者を育成します。 ・3年間の講座を通じ、産地・地域の課題整理に取り組み、地域農業や産地の活性化に向けたプランの作成・実践を支援します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・3回の研修会「地域農業・産地力アップ女性リーダー講座」を開催し、12グループ29名が受講しました。 ・産地・地域の活性化に向けた課題整理に取り組み、ステップアッププランのテーマを抽出しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・講座において、グループごとに話し合いをし、それぞれの課題を整理しました。今後は、地域や産地の活性化に向けプランを作成する計画です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・プランの作成と実践を支援し、地域や産地のリーダーとして活躍する女性を育成します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	82
-------	----

事業名	農業協同組合の女性役員の登用促進		担当課	農林水産部団体指導課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	農業協同組合の役員に占める女性の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 農業における政策・方針決定において、男女の意見を等しく反映させるため、女性の政策・方針決定過程の場への参画を進めることを目的として、農業協同組合(JA)における女性役員の登用拡大を目指します。 役員改選時期に合わせて、農業協同組合に女性役員登用を要請します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「男女共同参画女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」(令和3年6月16日すべての女性が輝く社会づくり本部・男女共同参画推進本部決定)に基づき、例年は当課からのみ各農業協同組合に対して発出する女性役員登用要請文書を、JA千葉中央会からも各農業協同組合に対して9月に発出していただきました。 前年度までは、2年度先までに役員改選を迎える農業協同組合に女性役員登用要請を実施していましたが、今回は全農業協同組合に対し「女性役員に占める女性割合の目標設定」及び「女性役員登用のための取組計画の決定及び取組の推進」についても併せて要請を実施しました。 以上の取組により、女性役員数は前年度から1名増加しました。 実際に女性役員として活動している2名の理事に対して、課題等の聞き取りを実施しました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 女性役員数及び割合が増えない要因として、ほとんどの女性役員が「女性枠」で登用されており、地区から選出される女性役員数が少ないことが考えられます。また、農業協同組合の女性正組合員数及び総代数が少ないことも影響していると考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年11月17日に開催されたJA千葉県大会において、JAグループ千葉として女性の活躍推進を決議しました。この決議の中では、役員だけでなく正組合員及び総代における女性運営参画目標についても言及しています。今後は、JAグループ千葉と連携して女性役員登用だけでなく、正組合員数及び総代数の増加についても働きかけを行います。 昨年度実施した女性理事2名への聞き取り結果を基に、今年度実施予定の各農業協同組合へのヒアリングの際には、女性登用のメリットと課題についてより各農業協同組合の実情に踏み込んだ対話を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

83

事業名	女性農業委員等の登用促進		担当課	農林水産部農地・農村振興課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	農業委員に占める女性の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 政策・方針決定過程において、男女が共同して参画する機会が確保されることが、男女共同参画社会の基盤を成すものであることを踏まえ、市町村農業委員会における女性農業委員の登用率の向上を目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 研修会・会議等の機会を通じて、女性の参画の必要性等について市町村農業委員会に対して周知活動を行いました。 農業委員662人中女性委員は99人となり、県内農業委員会における女性委員の割合は令和2年度の14.6%から令和3年度は15.0%となりました。 なお、県内各市町村のうち、女性農業委員のいない農業委員会は0となりました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 見込みのある女性候補者を選定した上で、当該者及び家族へ積極的に働きかけることにより女性委員数の向上に努めようとする取組がある一方、希望者がいないことを理由に女性登用が不可能と考える市町村もあり、市町村の意識及び対応に著しい乖離がある。推進方法が分からないといった市町村に対する優良事例等の情報提供が不十分であったと考えられる。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 積極的対応を行っている市町村の事例等の情報を他の市町村に提供を行うなど、更なる周知活動を行います。 各市町村農業委員会の改選時期にあわせ、引き続き市町村へ女性農業委員登用の働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

84

事業名	自己啓発・人材養成セミナーの開催		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標 I あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 女性の能力発揮への支援	重点的取組	—	
施策	施策1 自己啓発・人材養成セミナーの開催	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	445			
決算額(千円)	443			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労2回・起業・就農各1回の計4回) 防災分野については、オンラインによる計8回の連続講座を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課との更なる連携の検討が必要です。また、防災分野においては、県内各所の地域特性に応じた講座内容となるよう、実施方法について検討していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスによって様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような講座の開催方法を検討していきます。 講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課のSNS等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

85

事業名	DV相談カード等の作成配布		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策1 暴力を許さない社会に向けた広報啓発	関係指標	DVが人権侵害であると認識する人の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	4,821			
決算額(千円)	3,286			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 被害者への相談窓口の周知を図るため、DV相談カード、相談ステッカーを作成し、市町村や県の関係機関等に配布します。また、県内高等学校在学中の1年生を対象にデートDV相談カードを、3年生を対象にデートDV啓発リーフレットを配布します。 その他、家庭に向けた啓発用パンフレットを作成し、1歳半健診、就学時健診の際に配布する他、小・中学生、高校生のいる世帯の保護者向けに配布します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> DV相談カード35万枚の配布、相談ステッカー1103か所に貼付を行いました。また、県内高等学校1年生にデートDV相談カード6万枚を、3年生にデートDV啓発リーフレット6万枚を配布しました。 家庭に向けた啓発用パンフレット18万5千枚を作成し、1歳半健診、就学時健診の際に配布した他、小・中学校、高校生のいる世帯の保護者向けに配布しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 各啓発物の内容について、随時最新の情報に更新していくことに加え、LGBTsに配慮した表現となっているか留意する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 様々な年齢・性別のDV被害者が相談窓口につながりやすくなるよう、相談窓口の短縮番号や二次元コードを活用する他、年齢・性別にとらわれない表現を用いて広報啓発物を作成・配布します。また、啓発物の内容は常に見直しを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

86

事業名	街頭キャンペーンの実施等による県民への意識啓発		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策1 暴力を許さない社会に向けた広報啓発	関係指標	DVが人権侵害であると認識する人の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	480			
決算額(千円)	479			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県民に対しDVに対する理解と認識を深めてもらうことを目的に、11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間中に関係機関等と協働し、DV防止と児童虐待防止を呼び掛ける街頭キャンペーンを行うとともに、各市町村と連携して自治会の回覧板を活用した啓発チラシの供覧配布などを行い県民の意識の向上を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間中に関係機関等と協働し、大型商業施設等(千葉、成田、津田沼会場等)において、街頭キャンペーンを実施し、啓発物2,500個を配布し、DV防止と児童虐待防止を呼びかけました。 各市町村と連携して自治会の回覧板を活用した啓発チラシ90,000枚の供覧配布などを行い県民の意識の向上を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 啓発チラシについては、幅広い世代にDVに関する認識や相談窓口の周知を図るため、掲載内容の充実を図るとともに、LGBTsに配慮した表現となっているか留意する必要があります。 コロナ禍における街頭キャンペーンでは、感染防止対策を講じるとともに、実施内容を工夫することが必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 街頭キャンペーンでは、引き続き関係機関等と協働し、より多くの県民に対しDVに対する理解と認識を深めるため呼びかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

87

事業名	セミナーの開催等によるDV予防教育の推進		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策1 暴力を許さない社会に向けた広報啓発	関係指標	DVが人権侵害であると認識する人の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,650			
決算額(千円)	1,440			

事業の概要・目的	・DV予防教育の一環として、「若者のためのDV予防セミナー」を県内の高等学校等のうち参加を希望した学校に対して実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・「若者のためのDV予防セミナー」48セミナーを実施しました。 ・コロナ禍でのセミナーでは、インターネットや校内放送等を活用し、集合形式ではなくとも実施可能であることを認識してもらうことができました。また、対応可能な講師がいたことにより、実施校が昨年度よりも増加しました。(R2年度38セミナー→R3年度48セミナー)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・児童福祉施設や特別支援学校での実施をはじめ、実施校の拡大を図るためには、未実施校等において本事業の趣旨や理解を得る必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・児童福祉施設や特別支援学校での実施を進めるにあたって、講師や学校関係者との協議を行い、双方の理解を求めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	88
-------	----

事業名	配偶者暴力相談支援センターにおける相談		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策2 DV防止及び被害者支援の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	131,297			
決算額(千円)	128,259			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県内15か所の配偶者暴力相談支援センターにおいて、配偶者等からの暴力、子育て、生き方など女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施します。 また、法律やこころ(精神)に関わる問題について、弁護士や精神科医が助言する女性のための専門相談を併せて実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県内15か所の配偶者暴力相談支援センターにおいて、配偶者等からの暴力、子育て、生き方など女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施しました。令和3年度の県への総相談件数は16,891件で、そのうちDVに係る相談件数が5,046件、その他の相談が11,845件となりました。 また、法律やこころ(精神)に関わる問題について、弁護士や精神科医が助言する女性のための専門相談を併せて実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 過去5年の県に対する相談件数は17,000件前後で推移しており、引き続き相談窓口での様々な悩みや問題に対する対応が必要であると考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、県内15か所の配偶者暴力相談支援センターにおいて、配偶者等からの暴力、子育て、生き方など女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施します。 また、法律やこころ(精神)に関わる問題について、弁護士や精神科医が助言する女性のための専門相談を併せて実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

89

事業名	女性サポートセンターにおける一時保護		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策2 DV防止及び被害者支援の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	52,005			
決算額(千円)	42,760			

事業の概要・目的	・DV被害者の状況に応じた適切な一時保護を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・DV被害者の状況に応じた適切な一時保護を実施しました。 ・令和3年度の一時保護件数は85件で、前年度より4件減少しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・1日当たりの平均入所世帯数は、単身世帯が2.7世帯、母子世帯が3.3世帯となっており、単身での入所のみならず、同伴児のいる女性への支援も重要です。 ・また、外国籍の入所者もあり、多様なケースの入所者に合わせた一時保護の実施が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続きDV被害者の状況に応じた適切な一時保護を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

90

事業名	DV職務関係者への研修		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策2 DV防止及び被害者支援の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,345			
決算額(千円)	1,015			

事業の概要・目的	<p>・DV職務関係者の資質向上を図るため、新任基礎研修、新任応用研修、経験者研修、自立支援スキルアップ研修、被害者支援スキルアップ研修、DVによる子どもへの影響等に関する研修、市町村窓口職員研修の職務関係者研修を実施します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・令和3年度は、新任(基礎・応用)研修(各4回)、経験者研修(3回)、自立支援スキルアップ研修(1回)、被害者支援スキルアップ研修(1回)、DVによる子どもへの影響等に関する研修(1回)の職務関係者研修を実施しました。研修参加人数は、合計1,983人であり、昨年度(131人)より増加しました。市町村窓口職員研修については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施しませんでした。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・各研修では、当初集合研修を予定していたところ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Zoomを活用したオンライン研修に変更するなど、柔軟に対応しましたが、研修内容によっては、オンラインでの対応が難しく、ロールプレイなど一部省略せざるを得ないものもありました。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・今後の研修においても、集合研修に限らず、Zoom機能や配布資料を活用するなど柔軟に対応するとともに、研修内容を工夫して実施します。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 91

事業名	DV被害者の生活再建支援		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰等)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策2 DV防止及び被害者支援の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	821			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 一時保護を受けたDV被害者が入所中に転宅先選定に行く際の同行や、退所後に裁判所や役所、病院等へ行く際の同行、転宅先への生活環境整備の支援等に加え、支援に当たるサポーターの資質向上のための研修を民間支援団体に委託して実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は実施できる体制は整っていたものの、同行支援の希望はなく、事業の実施はありませんでした。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 入所中のDV被害者が利用しにくい事業であったことから、事業の実施がされなかったと考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 入所者が利用しやすい事業とするため、利用しにくい理由を探るとともに事業の見直しを検討していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	92
-------	----

事業名	DV・ストーカー事案対策の推進		担当課	(警)人身安全対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策3 DV・ストーカー事案対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	911			
決算額(千円)	693			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・DV・ストーカー事案の被害者に対し、被害防止のための助言・指導及び、被害者の保護対策を推進します。 ・DV・ストーカー事案の行為者に対し、重大事件への発展を未然に防止するため、検挙又は指導・警告を行うとともに、ストーカー行為者の治療及び更正のための取組を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・DV・ストーカー事案等に関する法制度や警察の執り得る措置等が記載されたリーフレットを作成し、被害者の意思決定の支援等に役立てました。 ・携帯用緊急通報装置の貸出しの実施及び関係機関と連携した一時避難への支援を行い、DV・ストーカー事案等の被害者に対する保護対策に努めました。 ・DV・ストーカー事案の行為者に対し、各種法令を駆使した早期検挙や、事件化できない場合であっても指導・警告を実施するなど、重大事件への発展を未然に防止しました。 ・ストーカー行為者に対し、精神科医師等と連携して医療措置を執る精神医学的・心理学的アプローチ施策を推進しました。
取組推進に当たっ 問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・DV・ストーカー事案については、迅速的確かつ組織的な対応を行う必要があり、また、被害者等の保護対策を適切に行うため、引き続き関係機関との連携及び情報共有を図る必要があります。 ・ストーカー事案の行為者に対する精神医学的・心理学的アプローチについては、行為者が受診を拒否するケースがあるため、行為者の親族等に受診の重要性を説明して協力を求め、受診を促す必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・DV・ストーカー事案については、引き続き、行為者の検挙や指導・警告、リーフレットの活用、携帯用緊急通報装置の貸出し等による被害者等の保護対策を推進します。 ・ストーカー事案の行為者に対する精神医学的・心理学的アプローチについて、同アプローチに係る職員の知識・技能を向上させて、効果的な施策を推進します。 ・被害者等の一時避難や生活支援等を適切に行うため、引き続き、関係機関との連携・情報共有を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	93
-------	----

事業名	児童相談所虐待防止体制の強化		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	171,328			
決算額(千円)	137,893			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 増加・深刻化する児童虐待の防止に向け、児童相談所体制を整備し、児童虐待の未然防止、早期発見・対応、被虐待児童及び保護者等へのフォローアップについて総合的な施策の推進を図る。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所において児童虐待への通告・相談対応が適切に行われるよう、専門的な資格・経験を有する非常勤職員を配置し、業務執行体制を強化しました。 児童虐待を行う保護者への対応について、精神科医や専門家のスーパーバイズを活用できる体制を整えました。 一時保護児童に対し、一時保護所に配置された児童心理司により心理的ケアの充実を図ると共に、心理療法職員等によるグループ指導や育児指導、歯科医師の診察や歯科衛生士による口腔内衛生指導を行い、一時保護児童へのフォローアップを行いました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 子ども家庭110番、安全確認協力員並びに虐待対応協力員、一時保護所の児童心理司など、人材確保が課題となっています。 今後、児童相談所の体制強化を図る中で、それに見合う形で各専門職員等が増員出来るかが課題となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、増加・深刻化する児童虐待の防止に向け、必要とされる児童相談所の人員を含めた体制を整備すると共に、一時保護児童へのフォローアップを強化し、児童虐待の未然防止、早期発見・対応、児童虐待事案への対応力の強化を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 94

事業名	児童相談所専門機能の強化		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	69,148			
決算額(千円)	36,539			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 増加・深刻化する児童虐待の防止に向け、児童相談所の専門性を強化し、児童虐待の未然防止、早期発見・対応、被虐待児童及び保護者等へのフォローアップについて総合的な施策の推進を図るとともに関係機関への助言機能の強化を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 研修体制の見直しにより、令和2年に中央児童相談所に設置された人材育成研修課において研修計画を見直し、各課長等の意見を踏まえながら、経験年数別の研修を充実させたり、外部機関で実施される研修への派遣を促進し、専門性の強化を図りました。 感染症対策のため、オンライン研修の実施や、研修動画を視聴する方法を拡大するなどして、研修機会を確保しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待が増加・深刻化し、児童相談所の通常業務も多忙になる中、研修に派遣出来る体制を確保することが課題になっています。 感染症対策の観点から参集型の研修の実施が難しく、演習やグループワーク等の研修の実施が課題となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 感染拡大の状況を見極めながら、オンライン、動画視聴、参集型の研修を柔軟に実施出来るような研修計画を立てていきます。 今後も、各職員がそれぞれの専門性を適切に果たしていくため必要な研修を充実・強化すると共に、職員が確実に研修を受講できる環境を整え、職員の虐待対応力の向上を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	95
-------	----

事業名	児童虐待対策関係機関の強化		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	11,793			
決算額(千円)	11,324			

事業の概要・目的	<p>・増加・深刻化する児童虐待の防止に向け、児童虐待の通告窓口となる市町村等関係機関の支援体制を強化(児童虐待対応職員法定研修、児童虐待防止対策担当管理職研修、DV・児童虐待相談職員研修(新任向け、経験者向け)、母子保健担当者研修、児童虐待対応地域リーダー養成研修、関係機関研修)するとともに各機関同士の連携強化を行い、児童虐待の未然防止、早期発見・対応、被虐待児童及び保護者等へのフォローアップについて効果的な体制の構築を図ります。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・コロナ禍で研修が中止にせざるを得ない状況の中、講師と相談しオンライン開催を試みました。その結果、全研修をオンライン開催として、市町村等関係機関の支援体制を強化するとともに、各機関同士の連携強化を行いました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・オンライン開催だけでは、活発なグループワークができないことや講師側の講義のやりづらさも、参加者の講義内容理解促進(他参加者との意見交換により知識がより充実等)には不十分なところがありました。そのため、オンライン開催だけではなく、感染対策を実施しながらの参集型研修も必要と考えられます。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・令和4年度においては、参加者の健康チェックシートの提出を義務付け(体調不良者は研修参加不可)、研修中の参加者同士の間隔を空けての座席配置、常時会場換気に努め、オンライン開催と参集型を上手く使い分けながら研修開催をします。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 96

事業名	子ども虐待防止地域力の強化	担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	29,968		
決算額(千円)	29,968		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 増加・深刻化する児童虐待の防止に向け、広報啓発活動を行い、県民の児童虐待防止に対する意識を高め、児童虐待の未然防止、早期発見・対応、被虐待児童及び保護者等へのフォローアップや、里親制度の周知等、総合的な施策の推進を図ります。 より効果的かつ効率的に広報啓発を行うため、事業全体を民間事業者に委託し、多方面から効果的な広報啓発を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 里親月間の10月や児童虐待防止推進月間の11月はもちろんのこと、年度を通して児童虐待防止に向けた啓発活動「オレンジリボンキャンペーン」を展開し、県民に児童虐待の正しい知識と理解をもってもらうとともに、通告義務や相談機関並びに里親制度の周知を図りました。 取組では、ラジオや公共交通機関におけるCM、広報啓発用のリーフレット・クリアファイルの配布のほか、インターネットを活用した広報啓発を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 本事業では、里親月間、児童虐待防止推進月間を中心とした広報啓発に取り組んでいましたが、児童虐待に密接に関わっているDVについては、別途、DV防止の広報啓発を行っています。関連する事案に関しては、一体的な広報啓発を行うことで、より一層の児童虐待及びDVの防止に関する啓発効果が期待されるものと考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度事業においては、DVと児童虐待が密接に関わっていることを踏まえ、年度を通して児童虐待防止に向けた啓発活動「オレンジリボンキャンペーン」を展開することで、県民に児童虐待の正しい知識と理解を広め、里親制度の周知を図るとともに、DV防止に向けた啓発活動「パープルリボンキャンペーン」と協働し、DV防止と児童虐待防止を併せた広報啓発を展開します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	97
-------	----

事業名	児童相談所支援システムの充実		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	41,878			
決算額(千円)	34,349			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所職員が児童相談に迅速かつ漏れなく対応できるよう、IT化による児童相談業務の改善を図り、新たな児童相談所支援システムの構築を進め、かかるシステムを使い適切な運用管理を図りました。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年2月1日から新たな児童相談所支援システムの運用を開始し、家系図の作成機能や業務の進行管理機能等を用いることで、児童相談所職員の業務の効率化を図りました。また、新システム運用に合わせ、システム内の一部情報について警察からの情報照会に対応できるようにしました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 現在の業務や支援に沿った更なるシステムの活用を図るため、システムに更なる機能を追加する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所職員の要望を受け止め、新機能の導入などシステムの更なる利便性の向上を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

98

事業名	社会福祉審議会社会的養護検討部会の開催		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	4,024			
決算額(千円)	345			

事業の概要・目的	・児童福祉法に基づき、児童虐待の防止及び社会的養護に関する知事の諮問事項の審議、被措置児童等虐待の防止等に関する審議を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・児童虐待の防止及び社会的養護に関する知事の諮問事項及び被措置児童虐待に関し、通告等の受理、事案に対する意見・調査等の必要な措置を講じました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・社会的養護検討部会委員は、児童虐待の防止や社会的養護について、高い専門性が求められ、その確保が課題となります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・児童虐待の防止や社会的養護について、高い専門性を有する委員の情報収集に努めるとともに、引き続き、児童虐待の防止及び社会的養護に関する知事の諮問事項の審議、被措置児童等虐待の防止等に関する審議を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

99

事業名	切れ目のない支援につなぐ妊娠SOS相談事業		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	18,993			
決算額(千円)	18,428			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠中の女性の不安を解消し安心して出産ができるようにするとともに、予期しない妊娠が実母による乳児への虐待につながることを防ぐため、電話やメールにより相談を受け、早期に適切な支援につなぐことを目的としています。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠中の女性の不安を解消し安心して出産ができるようにするとともに、予期しない妊娠が実母による乳児への虐待につながることを防ぐため、電話及びメールによる相談を実施しました。令和3年度は、658人、延べ1,924件の相談となりました。 相談しやすい環境を整えるために、令和3年度は電話相談の時間を拡充し16時～23時、365日対応にしました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 相談しやすい環境整備が必要と考えます。また、更なる事業周知も必要と考えます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 相談しやすい環境を整えるために、令和3年度は電話相談の時間を拡充し16時～23時、365日対応にしました。 令和4年度からはツイッターによる事業の周知を定期的に発信しています。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	100
-------	-----

事業名	「市町村子ども家庭総合支援拠点」設置への支援(再掲)		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	「市町村子ども家庭総合支援拠点」設置数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,958			
決算額(千円)	866			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 市町村子ども家庭総合支援拠点とは、子ども及び妊産婦の福祉に関し、必要な実情の把握に努め、情報の提供を行い、家庭その他からの相談に応じ、調査及び指導を行うとともに、その他の必要な支援に係る業務を適切に行うことを目的としています。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 設置主体は市町村となっているため、県は設置に向けた後方支援を行いました。 設置に向けた準備の段階から、拠点設置の意義や職員の配置基準、補助金の申請等についての疑問等を解消するため、また、職員の資質向上のための研修を開催するために市町村の要望に応じてアドバイザーを派遣しました。(事業No.103「市町村児童虐待防止ネットワーク機能の強化」を活用)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 拠点の未設置の市町村も多くあり、その理由として「有資格者の確保が困難である」との意見が挙がっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 派遣可能なアドバイザーには市町村児童福祉主管課の管理職経験者も複数いるため、職員確保のための働きかけについても助言いただけるようにします。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	101
-------	-----

事業名	家庭等における暴力対策ネットワーク会議の開催		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・家庭等における暴力対策ネットワーク実務者連絡会議を年1回開催し、同実務者同士のネットワーク強化や情報交換促進を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度の家庭等における暴力対策ネットワーク実務者連絡会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催(令和4年3月)とし、各構成員に関係資料を配布し、情報共有を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・本連絡会議は、年1回、幅広い分野から各構成員が一堂に会し情報交換する場となることから、各分野における現状や課題などを踏まえ議題を選定し、活発な意見交換ができるよう工夫していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症の影響により、会場での開催が難しい場合は、オンラインを活用した開催(会場及びオンラインのハイブリッド形式を含む。)など、各構成員による情報交換の機会を検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	102
-------	-----

事業名	市町村DV担当課長会議の開催		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰等)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 市町村のDV基本計画の策定及び配偶者暴力相談支援センター整備にかかる働きかけを行うとともに、DV対策に係る認識の共有を図りより円滑な被害者の支援につなげるため、市町村DV担当課長会議を4地域で開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度の市町村DV担当課長会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Zoomを活用し4地域に分けて開催(5/13, 5/20, 5/21, 5/26)し、市町村のDV基本計画の策定及び配偶者暴力相談支援センター整備にかかる働きかけを行うとともに、DV対策に係る認識の共有を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 地域別の開催は、近隣市町村との連携や意見交換を行うためには有効ですが、地域内での情報共有にとどまってしまうため、県下全域での情報交換の機会も必要と思われる。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> オンラインを活用し、県下全域の市町村DV担当課長会議を開催するとともに、必要に応じて地域別会議の開催を検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	103
-------	-----

事業名	市町村児童虐待防止ネットワーク機能の強化		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化	関係指標	要保護児童対策地域協議会の設置市町村数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,958			
決算額(千円)	866			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 専門的人材の確保が難しい地域における市町村児童虐待防止ネットワーク及び要保護児童対策地域協議会の機能強化を図るため、助言指導を行う専門家(アドバイザー)を県が派遣します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、25市町村へアドバイザー派遣を実施しました。 助言内容としては、「児童虐待の基本的な対応の流れ」、「要保護児童対策地域協議会の運営の在り方」、「市町村子ども家庭総合支援拠点の設置について」、「児童の国籍取得について」、「個別ケースの支援についてのスーパーバイズ」等となっており、アドバイザーは大学教授や小児科医師、児童福祉に関する有識者等にお願ひしました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> アドバイザーの派遣回数は増加してきたものの、いまだ活用実績のない市町村もあることが課題として挙げられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 研修会から個別ケースの助言等まで活用事例は様々あるため、前年度の活用実績を全市町村に示したり、活用について事前の相談を受け付けたりする等して、市町村が本事業を活用しやすくなるよう働きかけていきたいと考えております。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	104
-------	-----

事業名	千葉県要保護児童対策協議会の開催		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化	関係指標	要保護児童対策地域協議会の設置市町村数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	98			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<p>・千葉県要保護児童対策協議会は、要保護児童等の支援に関わる関係機関の代表者が一堂に集まり、関係機関の円滑な連携や協力を確保するための情報交換及び情報の共有化、各関係機関の役割の明確化等を目的に開催します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・協議会は、法務局、家庭裁判所、市町村代表、民生委員児童委員協議会、医師会、歯科医師会、弁護士会、社会福祉協議会、校長会(小・中・高)、私立幼稚園連合会、保育協議会、PTA連絡協議会、児童福祉施設協議会、県警本部、教育庁、病院局等庁内関係課により構成され、児童虐待等に関する千葉県の実況等に関する報告(虐待件数など)や要保護児童等に関する各関係機関の取り組み状況の報告等の情報共有を行いました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・直近5年間の活動状況は年に1回情報共有の場を設けていますが、令和2,3年度については新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催となっています。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・今後、新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、参集型以外の開催方式については書面開催だけでなく、即時的な意見交換が行えるようWEB会議方式による会議の開催を検討します。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 105

事業名	児童虐待防止医療ネットワーク事業		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化	関係指標	要保護児童対策地域協議会の設置市町村数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	4,432			
決算額(千円)	4,432			

事業の概要・目的	<p>・中核的な医療機関を中心として、児童虐待対応のネットワークづくりや保健医療従事者の教育等を行うことにより、医療機関における児童虐待対応の向上を図り、もって児童虐待の早期発見及び児童虐待の深刻化を未然防止することを目的とします。</p>
<p>主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</p>	<p>・令和3年度は下記取組を実施し、医療機関における児童虐待対応の向上を図りました。</p> <p>(1) 相談助言事業 相談件数(延):99件、相談者(一部抜粋):児童相談所、市町村、他医療機関 相談内容としては、診断についてのコンサルテーション依頼、ケースへの対応方法、児童相談所及び千葉県要保護児童対策協議会への対応方法のアドバイス依頼、受診依頼等となっています。本事業では地区毎に協力病院を設置しており、その病院にも地域からの相談助言について受けてもらうよう協力依頼をしています。その実績も含めると、相談件数は5,036件となっています。</p> <p>(2) 教育研修事業 1回目「虐待対等所見の残し方について」 対象者:医療機関、福祉機関等 57名参加 2回目「子どもの意見表明について」 対象者:医療機関、福祉機関等 48名参加</p>
<p>取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</p>	<p>・本ネットワーク事業には児童虐待対応チームを有する比較的大規模な医療機関の参加が多くなっています。今後は多くの子どもが初診で訪れると思われる地域の医療機関についても児童虐待対応への理解を深めてもらう必要があると考えます。</p>
<p>課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</p>	<p>・地域の医療機関に虐待を受けたと思われる子どもが受診した場合の対応方法等について掲載した手引きを作成しており、令和4年度中に県内各医療機関に配布予定です。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	106
-------	-----

事業名	児童虐待事案における関係機関との連携強化		担当課	(警)少年課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	220			
決算額(千円)	114			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 警察と児童相談所を始めとする関係機関との連携を強化し、児童の安全確認と安全確保を最優先とした対応を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所等との合同研修を実施し、連携強化、対処能力の向上を図りました。 警察から児童相談所へ通告した児童数は延べ5,084人でした(令和3年中)。 児童虐待やその疑いのある事案に対して、児童相談所と警察が緊密に連携し、迅速・的確に対応するため、県の児童相談所業務支援システムを活用したネットワークを構築し、警察本部及び全ての警察署に専用端末を設置し、事案対応時には必要に応じて情報の閲覧を可能としました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 通告児童数が、近年増加傾向にあり、引き続き、児童相談所等との連携を強化し、児童の安全確保を最優先とした対応を推進する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、警察と児童相談所を始めとする関係機関との連携を強化し、児童の安全確認と安全確保を最優先とした対応を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	107
-------	-----

事業名	犯罪被害者等からの相談等の充実		担当課	環境生活部くらし安全推進課、 (警)警務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策6 犯罪被害者等の支援の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	5,579			
決算額(千円)	5,514			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 社会全体で犯罪被害者等(被害者本人及びその家族・遺族)を支援していく体制づくりを進めます。 犯罪被害者等に対し関係機関・団体による相談窓口の紹介を行うなど、犯罪被害者等が相談しやすい環境の醸成を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月、議員提案により制定された「千葉県犯罪被害者等支援条例」が施行され、令和4年3月には条例に基づき「千葉県犯罪被害者等支援推進計画」を策定しました。 犯罪被害等に遭われた方に適切な相談窓口を案内するため、「犯罪被害者等のための相談窓口等のご案内」リーフレット15,000部、ポスター1,000部を作成・配布しました。 犯罪被害者支援に関する知識・技能を有する人材を養成するため、県民向けの犯罪被害者支援員養成講座を実施しました。(令和3年度入門編38名・初級編12名、新型コロナウイルス感染症対策のため延期されていた令和2年度初級編14名) 県・市町村相談関係機関職員連絡会議及び担当者研修を開催し、各機関の連携強化と窓口職員の対応能力向上を図りました。(合計95名受講) 社会全体で被害者を支える意識の醸成を図るため、パンフレットやポスター等による県民・被害者向けの情報提供の普及啓発に取り組みとともに、犯罪被害者週間において「千葉県民のつどい」特別番組を放映しました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 本県における刑法犯認知件数は、平成14年をピークに減少傾向にあるものの、殺人、強盗などの重要犯罪が全国的に見て高水準にあり、関係機関の連携強化を図り、犯罪被害者等を支援するための体制を強化する必要があります。 相談業務は内容の特殊性から人材が不足しており、相談業務を担える人材を育成する必要があります。 新型コロナウイルス感染症拡大のため、研修会や犯罪被害者週間啓発キャンペーンの規模を縮小せざるをえませんでした。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度から見舞金制度や弁護士会と連携した無料法律相談の創設、犯罪被害者支援コーディネーターの増員により、犯罪被害者等支援の充実に努めます。 県主催で犯罪被害者支援養成講座を開催し、支援員の確保に努めます。 新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しつつ、関係機関と連携して県・市町村相談関係機関関係職員連絡会議及び職員研修や犯罪被害者週間啓発キャンペーンを実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	108
-------	-----

事業名	民間被害者支援団体への相談業務委託		担当課	(警)警務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策6 犯罪被害者等の支援の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	5,010			
決算額(千円)	5,009			

事業の概要・目的	・被害者支援業務(電話相談業務)を、公益社団法人千葉犯罪被害者支援センターに委託し、適切な相談対応を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・公益社団法人千葉犯罪被害者支援センターに被害者支援業務(電話相談業務)を委託し、適切な相談対応を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・犯罪被害者は毎年絶えないことから、引き続き、被害者支援が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・今後も電話相談業務を通じて、適切な相談対応を行い、被害者支援を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

		事業No.	109
事業名	社会全体で犯罪被害者を支える意識を醸成するための広報活動等の推進		担当課
		(警)警務課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当
施策	施策6 犯罪被害者等の支援の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	37		
決算額(千円)	12		

事業の概要・目的	・中学校、高等学校等において、犯罪被害者遺族等による講演会を開催し、犯罪被害者等への配慮・協力意識の醸成や次世代を担う者の規範意識の向上に努めます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は、県内の高校において、犯罪被害者遺族等による講演会を2回開催しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の実施により、学校での集会等ができなくなってしまったことから、講演会の開催が難しい現状でありました。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・マスクの着用や確実な消毒を実施し、人数を制限し、密閉・密集・密接を避け、引き続き講演会を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	110
-------	-----

事業名	性暴力・性犯罪被害者に対するワンストップ支援の体制の強化	担当課	環境生活部くらし安全推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当
施策	施策6 犯罪被害者等の支援の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	25,500		
決算額(千円)	21,594		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ワンストップ支援センターとして性犯罪・性暴力被害者に対する支援を行っている団体に対して事業費助成を行うとともに、被害者が安心して相談できる、きめ細やかな支援を提供するため、関係機関・団体との連携強化を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 事業費助成を行っているワンストップ支援センター「特定非営利活動法人 千葉性暴力被害支援センターちさと」、「公益社団法人 千葉犯罪被害者支援センター」と連携し、性犯罪等被害者に対し、医療支援や法律相談等総合的な支援を実施しました。 ワンストップ支援センターの連携医療機関を5病院から6病院に拡充し、支援体制の強化を図りました。 協議会及びケース会議、医療従事者連絡会を開催し、関係機関との連携強化に努めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ワンストップ支援センターに寄せられる性犯罪・性暴力の相談件数は年々増加傾向にあり、適切な支援に迅速につながるできるよう、ワンストップ支援センターの体制・機能面の強化が求められています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県警や関係機関等と連携し、ワンストップ支援センターの周知を行います。 協議会及びケース会議、医療従事者連絡会において支援体制の充実等について協議し、ワンストップ支援センターの体制、機能の強化を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

111

事業名	人権問題講演会やメディア等による啓発活動		担当課	健康福祉部健康福祉政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策1 人権尊重思想の普及・高揚	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	6,263			
決算額(千円)	5,628			

事業の概要・目的	・差別意識や偏見をもたない「心のバリアフリー」を達成するため、講演会・研修会の主催や、マスメディアの活用等により啓発を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・以下の取り組みにより、広報・啓発を実施しました。 ①11/15(月)から12/15(水)までちばハートフル・ヒューマンフェスタ(人権週間(12/4～12/10))に併せて講演会とコンサート等をオンラインで開催 ②9/15(水)から人権問題講演会をオンラインで開催 ③交通広告(ポスターの掲示、啓発画像の掲出及びステーションギャラリーでの展示)の実施 ④人権啓発リーフレット(3,800部)やポスター(5,500枚)等の作成・配布、人権啓発案内冊子(3,000冊)を作成・配布
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・さらなる人権啓発の推進のため、より効果的な広報・啓発手法について検討していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続きアンケートや報告書等を集計・分析し、より効果的な広報活動を検討し、講演会、研修会、広報などを通じて人権啓発を推進していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	112
-------	-----

事業名	風俗環境の浄化及び違法風俗営業店等の排除		担当課	(警)風俗保安課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策2 風俗環境の浄化及び違法風俗営業店等の排除並びに人身取引対策	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 各種法令を積極的に活用し、違法風俗店等や悪質な客引き・スカウト行為等の取締りを推進します。 関係機関・地域住民等と協働し、繁華街・歓楽街の安全・安心に向けた取組を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県内の繁華街・歓楽街において、悪質な客引き・スカウト行為等の取締りを実施しました。 県内に所在する違法風俗店等に対する取締りを実施しました。 関係機関・地域住民等と協働した広報活動等を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 繁華街・歓楽街の安全・安心に向け、引き続き、繁華街・歓楽街その他県内全域の実態に応じた活動を行っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、繁華街・歓楽街その他県内全域の実態及び各種情報をもとに、県内の風俗環境の浄化に向け、取締り、広報活動等各種取組を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	113
-------	-----

事業名	人身取引(トラフィッキング)対策		担当課	(警)風俗保安課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策2 風俗環境の浄化及び違法風俗営業店等の排除並びに人身取引対策	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連携し、人身取引事犯の的確な把握、被害者の保護及び取締りを推進します。 人身取引に係るポスター、リーフレット等を活用した広報啓発により、情報提供の呼びかけを推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 人身取引事犯を認知し、被害者の保護及び取締りを実施しました。 ポスター、リーフレット等を活用し、人身取引の撲滅に向けた広報啓発活動により、情報提供の呼びかけを行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 人身取引事犯は潜在化しやすいことから、引き続き、撲滅に向けた各種活動を行っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる警察活動を通じた情報収集に努め、関係機関と連携した取締り、広報啓発活動等各種取組を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

114

事業名	書店・携帯電話等販売店・カラオケボックス・インターネットカフェ等への立入調査の実施	担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—
施策	施策3 青少年を取り巻く有害環境の浄化並びに福祉犯罪の取締り強化	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	108		
決算額(千円)	68		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県青少年健全育成条例に基づき、青少年の健全育成を図るため、立入調査を実施し、青少年に有害な環境の浄化に努めます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話等販売店、書店、インターネットカフェ、カラオケボックス等に対し、市町と協力のうえ、立入調査を実施しました。 立入調査の際には、条例の内容を分かりやすくまとめたチラシを事業者者に配布し、条例順守を求めました。 県が実施した令和3年度の調査件数は、携帯電話等販売店59件、書店等50件、インターネットカフェ等14件、カラオケボックス28件、その他14件で、計165件です。また、市町が実施した令和3年度の立入調査件数は計220件で、県と合わせて合計385件の実施件数となりました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 事業者者に条例の説明をするためには、県職員が条例について事前に理解を深めておく必要があります。 また、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策として立入調査実施を抑えたため、例年より少ない実施件数となりました。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 立入調査の実施前に説明会を開催し、条例への理解を深めるよう努めます。 新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、適切な立入調査の実施を検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	115
-------	-----

事業名	フィルタリングの利用促進に向けた広報・啓発の推進	担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—
施策	施策3 青少年を取り巻く有害環境の浄化並びに福祉犯罪の取締り強化	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	360		
決算額(千円)	191		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 学校、関係機関の要請に応じて職員を派遣し、児童生徒・保護者に対して、有害サイトの危険性を啓発するなど児童生徒・保護者のネットリテラシーの向上を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ネットパトロールを業務委託し、県内中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校等の生徒の問題のある書き込みを監視しました。特に問題があるものについては、教育委員会等に連絡し、書き込みの削除を含めた生徒への指導を依頼しました。(特に問題のある書き込みには、なりすましによる援助交際希望の投稿などがあります。) 学校等の要請に応じ、児童・生徒、保護者、学校関係者に向けてネットいじめ防止対策の内容を含む、講演を実施するなど、インターネットの適正利用について啓発を行いました(令和3年度実績:56回、参加者13,960名)。また、啓発内容をまとめたリーフレットを18,000部作成し、受講者等に配付し、講演で活用しました。 インターネット適正利用講演においては、身近な事例や予防方法、相談窓口等を講演内容に盛り込み、参加者の意識を高めることができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> フィルタリングにおいて、携帯電話販売事業者への立ち入り調査及び保護者への啓発という両輪のアプローチにより、利用促進に努めています。しかし、危険性を理解せず、フィルタリングを設定しない家庭もあるのが現状です。 ネットパトロールは、一般公開されている書き込みしか確認できず、LINEグループなど公開範囲が制限されている書き込みを監視の対象とすることができません。ダイレクトメッセージなどを含めた、公開範囲が制限されているやりとりの中での「誘拐事件」や「自撮り被害」等が後を絶たないのが現状です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 見えない第三者に接触するなどして、性的犯罪の被害にあふ案件が後を絶ちません。ネットパトロールと併せて、生徒自身が問題のある書き込みを行わないことや、第三者と連絡をとらないよう啓発を図っていきます。 学校だけでは対応が難しいと考えられる書き込みが発見された場合は、専門的知識を有する委託事業者の助言を得て対応できるよう学校側へ働きかけるほか、関係機関への相談を助言します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	116
-------	-----

事業名	青少年を取り巻く有害環境の浄化	担当課	(警)少年課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—
施策	施策3 青少年を取り巻く有害環境の浄化並びに福祉犯罪の取締り強化	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	5,178		
決算額(千円)	4,514		

事業の概要・目的	・少年警察ボランティア、サイバーボランティア等と連携して青少年を取り巻く有害環境の浄化活動を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・少年警察ボランティア(少年補導員・少年指導委員)により、有害環境浄化活動を1回、街頭補導活動233回、広報啓発活動52回を実施し、有害環境の浄化に努めました(令和3年度中)。 ・サイバーボランティアによりサイバーパトロール等を90回実施し、有害情報を利用する少年への指導に向けた活動に努めました(令和3年度中)。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・SNS等の利用に起因する事件等の被害児童においては、フィルタリングを利用していない児童が多く見受けられることから、引き続き少年警察ボランティア、サイバーボランティア等と連携し、有害環境浄化に向けた各種活動を推進する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、少年警察ボランティア、サイバーボランティア等と連携して青少年を取り巻く有害環境浄化活動を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	117
-------	-----

事業名	性的被害を中心とした福祉犯罪の取締り強化		担当課	(警)少年課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策3 青少年を取り巻く有害環境の浄化並びに福祉犯罪の取締り強化	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	91			
決算額(千円)	39			

事業の概要・目的	・児童買春、児童ポルノ等の児童の性的搾取事犯等の福祉犯罪の取締りを推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・少年の福祉を害する犯罪の検挙活動に努め、検挙件数は339件、検挙人員は319人、被害児童数が301人でした(令和3年度)。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・近年、インターネット利用に起因する児童ポルノ事犯等が高水準で推移していることから、引き続き、少年の福祉を害する犯罪の取締りを推進する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、児童買春、児童ポルノ等の児童の性的搾取事犯等を始めとする福祉犯罪の取締りを推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

118

事業名	青少年非行防止対策に係る広報・啓発		担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策4 青少年の健全育成及び非行防止・立ち直り支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,929			
決算額(千円)	1,828			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活を送る上で必要な規範意識や適正な社会観を育み、青少年が加害者にも被害者にもならないようにするため、青少年はもとより、周囲の関係者や地域住民も含めて意識向上等を図る必要があります。 ・関係機関、団体、地域住民が非行に対する共通の理解と認識を深め、非行防止の諸施策及び活動を連携して実施するための啓発を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度までは、啓発用リーフレットを作成・配付していたが、内容が過多であり啓発効果が低いという課題を踏まえ、内容を精査したチラシへ変更し、小学5年生とその保護者に61,000部、中学生1年生とその保護者に66,000部、高校1年生に60,000部の配付を行いました。 ・中学生及び高校生の多くが利用しているSNS(Twitter、Instagram)において啓発動画を広告として流しました。再生回数はTwitter、Instagramを合計して約11万回となっています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・外的な問題点として、新たな手口による被害が出ています。一例としては、学校配付パソコンやオンラインゲームの影響により、今までとは違ったネットいじめの事例の報告があり問題視されています。そのため、インターネットトラブルの発生傾向や最新の事件等に対応した啓発を行っていくことが課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットトラブルの発生傾向や最新の事件等に対応できるよう、配付チラシや動画広告の内容を精査し、啓発の強化を図っていきます。 ・青少年の印象に残りやすいメッセージ性を強くした動画の作成を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

		事業No.	119
事業名	学校における非行防止教室の開催等による非行防止・立ち直り支援活動の推進		担当課
		(警)少年課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—
施策	施策4 青少年の健全育成及び非行防止・立ち直り支援	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	698		
決算額(千円)	420		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 学校における非行防止教室の開催や少年警察ボランティア等と連携した各種体験活動など、保護者や関係機関・団体と連携した非行防止、立ち直り支援活動を推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 少年の健全な育成を図るため非行防止教室を延べ241回開催し、延べ42,111人の児童生徒が参加しました。 不良行為少年の補導人員は、14,099人でした。 非行少年を生まない社会づくりを推進するため、支援対象少年9人を選定し、立ち直り支援活動として少年警察ボランティア等と連携し農業体験活動を3回実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 刑法犯少年検挙人員や不良行為少年は減少傾向にあるものの、いまだ、再犯者率については、約3割の高水準で推移しており、引き続き、非行防止、立ち直り支援活動の推進が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、学校における非行防止教室の開催や少年警察ボランティア等と連携した各種体験活動など、保護者や関係機関・団体と連携した非行防止、立ち直り支援活動を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	120
-------	-----

事業名	交番等の整備による相談しやすい環境づくり		担当課	(警)地域課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策5 交番等の整備による相談しやすい環境づくり	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	514,509			
決算額(千円)	374,191			

事業の概要・目的	・交番・駐在所の建替等に併せて、相談スペース及び女性警察官の配置を見据えた女性用仮眠室やトイレを整備し、プライバシーに配慮した相談環境を構築します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度における交番・駐在所の建替等に併せて、新たに相談スペースを10か所、女性用仮眠室及びトイレを4か所整備し、相談環境の拡充を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・交番・駐在所の建替、リフォームは、千葉県県有建物長寿命化計画(令和27年まで)に基づき実施していることから、真に必要な施設を把握し、計画的な整備が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・女性警察官の意見や取扱い事案数を含めた検討を行い、女性警察官や利用者の利便性の向上に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	121
-------	-----

事業名	ホームページ・メールマガジン等によるセクシュアルハラスメント防止への普及啓発	担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—
施策	施策6 セクシュアルハラスメントの防止	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	0		
決算額(千円)	0		

事業の概要・目的	<p>・「ちばの男女共同参画情報マガジン(メールマガジン)」を毎月2回発行するとともに、市町村が開催するイベント等を千葉県ホームページに掲載し、ハラスメント防止への普及啓発を行います。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村が開催するイベント等も配信し、多くのイベントやニュースを掲載することができました。 ・メールマガジンを見て、イベントやセミナーに参加したという方もいらっしゃり、普及啓発に一定の効果があったと考えられます。 ・ハラスメントの防止について掲載し、啓発を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・メールマガジン登録者数が昨年度より減少してしまったため、さらなる広報と周知が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・メールマガジン登録者数を増加させるために、イベント時にチラシ等での周知を行う他、掲載内容を工夫します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	122
-------	-----

事業名	ハラスメント対策の周知(再掲)		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策6 セクシュアルハラスメントの防止	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	351			
決算額(千円)	351			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 企業の人事労務担当者や一般県民を対象に、ハラスメントに関する講座を実施し、ハラスメント防止のため事業主が講じるべき措置等についての周知啓発を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「労働大学講座」において、ハラスメント対策のオンライン講座を開催しました。 当日配信:18名視聴 オンデマンド配信:137回再生
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ハラスメントの内容が複雑化・多様化しており、ハラスメントの具体的な事例や事業主の取るべき対応等について周知啓発が必要と考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、ハラスメント防止に関する周知啓発を図るため、労働大学オンライン講座においてハラスメントに関する内容を取り扱います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	123
-------	-----

事業名	県職場におけるセクシュアルハラスメントの防止		担当課	総務部人事課、(警)警務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策6 セクシュアルハラスメントの防止	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・職員がその能力を十分に発揮できるような良好な職場環境を確保するため、県職場におけるセクシュアルハラスメントの防止に努めます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>【主な実施事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントの防止に係る要綱を制定するとともに、相談窓口を設置し、周知・啓発等を行いました。 ・新規採用職員研修のほか、新任の所属長や管理職を対象とした研修等を通じて、ハラスメント防止に係る職員の意識向上を図りました。 ・各所属においてハラスメント防止対策員を指定し、「ハラスメント苦情相談」受理等を行いました。 ・各種会議、研修等、あらゆる機会を活用し、教養を実施しました。 ・警察学校入校中の学生に対し、セクハラ防止に関する意識の向上を図りました。 ・各所属にて女性職員意見交換会等を実施し、相談しやすい職場環境づくりに努めました。 ・12月を「ハラスメント撲滅月間」と設定し、職員の意識の向上に努めました。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種施策を継続して推進したことにより、ハラスメントに関する一定の意識浸透を図ることができました。 ・ハラスメント事案を認知した際の正しい対応について、一定の浸透を図ることができました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントに関して一定の意識浸透が図られたものの、いまだ、理解不足によるハラスメント事案が散見されることから、更なる取組を推進する必要があります。 ・相談窓口では、幅広く職員からの声に対応しているところですが、相談しやすい環境づくりのため、より一層の周知を図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントを許さない組織文化の構築に向け、引き続き各種施策を推進します。 ・ハラスメント事案認知時の正しい対応について、一層の浸透を図ります。 ・管理職に対して、ハラスメント発生時の適切な対応に関する教養を行い、対応の遅延や二次的被害の防止を図ります。 ・研修等の機会を通じて、相談窓口の周知を行うなど、引き続き相談しやすい環境づくりに努めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	124
-------	-----

事業名	公立学校等におけるセクシュアルハラスメントの防止		担当課	(教)教育総務課、(教)教職員課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策6 セクシュアルハラスメントの防止	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	事業No.15の予算額に含む			
決算額(千円)	事業No.15の決算額に含む			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 職場におけるセクシュアルハラスメントをはじめとする各種ハラスメントは、職員の人権を侵害し、勤務条件に不利益をもたらすとともに、職場環境を悪化させ、職務の円滑な遂行に大きな影響を及ぼしかねないものであることを踏まえ、これらに対する相談窓口を設置し、職員がその能力を十分に発揮できる職場環境づくりを目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> セクシュアルハラスメントをはじめとする各種ハラスメントに対する、ハラスメント相談窓口を継続設置しました。 ハラスメント相談窓口に、専門の臨床心理士を配置しました。 令和3年4月30日付けで、県教育委員会ホームページ上に、「児童生徒向けわいせつセクハラ相談窓口」を開設しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 職場におけるセクシュアルハラスメントをはじめとする各種ハラスメントを防止し、職員がその能力を十分に発揮できる職場環境づくりを目指す上で、現在設置しているハラスメント相談窓口及び「児童生徒向けわいせつセクハラ相談窓口」を引き続き周知し、相談しやすい環境をつくる必要があると考えます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、現在設置しているハラスメント相談窓口及び「児童生徒向けわいせつセクハラ相談窓口」について、周知活動を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	125
-------	-----

事業名	インターネット上の性的被害を中心とした福祉犯罪の取締りの強化		担当課	(警)少年課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—	
施策	施策1 インターネット上の違法情報に関する取締りの強化等	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	91			
決算額(千円)	39			

事業の概要・目的	・インターネット利用に起因する児童買春、児童ポルノ等の児童の性的搾取事犯の福祉犯罪の取締りを強化を行い、青少年を取り巻く環境の浄化活動を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・少年の福祉を害する犯罪の検挙活動に努め、検挙件数は339件、検挙人員は319人、被害児童数は301人でした。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・近年、インターネット利用に起因する児童ポルノ事犯等が高水準で推移していることから、引き続き、少年の福祉を害する犯罪の取締りを推進する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、児童買春、児童ポルノ等の児童の性的搾取事犯等を始めとする福祉犯罪の取締りを推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

			事業No.	126
事業名	インターネットの利用に起因する子どもの性被害防止のための広報啓発活動の推進		担当課	(警)少年課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—	
施策	施策1 インターネット上の違法情報に関する取締りの強化等	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	241			
決算額(千円)	241			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 学校等からの要請に基づき開催する非行防止教室を通じて、児童生徒を対象としたネット安全教室を開催するとともに、インターネットの利用に起因する子どもの性的被害防止のための広報啓発活動を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 学校における非行防止教室(開催回数延べ241回開催、参加児童生徒数延べ14,099人)を通じ、児童生徒に対するネットの危険性、正しい利用方法についての講義を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 近年、インターネット利用に起因する児童ポルノ事犯等が高水準で推移していることから、引き続き、少年の福祉を害する犯罪の取締りを推進する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、学校等からの要請に基づき開催する非行防止教室を通じて、児童生徒を対象としたネット安全教室を開催するとともに、インターネットの利用に起因する子どもの性的被害防止のための広報啓発活動を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

127

事業名	児童や教職員を対象としたネット安全教室の開催		担当課	(警)サイバー犯罪対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—	
施策	施策1 インターネット上の違法情報に関する取締りの強化等	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<p>・インターネットが国民生活や社会経済活動に不可欠な社会基盤として定着する一方で、サイバー空間における脅威は極めて深刻な情勢となっていることから、児童や教職員を対象としたネット安全教室を開催し、サイバー犯罪の被害防止対策を推進します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・令和3年中は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、学校等からの講話依頼数は減少傾向であったものの、学校や教職員等を対象としたネット安全教室を357回実施した。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・デジタル化の進展等に伴い、サイバー空間は、全国民が参画する公共空間へと変遷し、実空間とサイバー空間が融合した社会の到来が現実となりつつあります。</p> <p>・他方で、新しいサービスや技術を悪用した犯罪が続々と発生し、その手口は悪質・巧妙化の一途をたどっており、サイバー空間をめぐる脅威は、極めて深刻な情勢が続いています。</p> <p>・こうした情勢の中、スマートフォン保有の低年齢化が進み、SNSやゲーム等を通じて、児童が被害者となる事案が後を絶たないことから、継続的に学校等におけるネット安全教室を実施する必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・引き続き、学校等と連携してネット安全教室を積極的に開催するほか、教職員の研修、学校警察署連絡協議会等、あらゆる機会を通じて、サイバー犯罪被害防止対策を推進していきます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	128
-------	-----

事業名	青少年のネット被害防止対策の推進	担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—
施策	施策2 青少年のネット被害防止対策(ネットパトロール)の推進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	5,654		
決算額(千円)	5,654		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・県内全ての中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校等の生徒が行うインターネット上の書き込みを監視し、特に問題のある書き込みを発見した場合に、教育委員会等関係機関に連絡をし、削除等の指導を依頼します。 ・学校等の要請に応じ、児童・生徒、保護者、学校関係者に向けてネットいじめ防止対策の内容を含む、講演を実施するなど、インターネットの適正利用について啓発を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットパトロールを業務委託し、県内中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校等の生徒の問題のある書き込みを監視しました。特に問題があるものについては、教育委員会等に連絡し、書き込みの削除を含めた生徒への指導を依頼しました。(令和3年度実施状況:問題のある書き込みをした生徒の総数472人、そのうち特に問題のある書き込み85件) ・学校等の要請に応じ、児童・生徒、保護者、学校関係者に向けてネットいじめ防止対策の内容を含む、講演を実施するなど、インターネットの適正利用について啓発を図りました(令和3年度実績:56回、参加者13,960名)。また、啓発内容をまとめたリーフレットを18,000部作成し、受講者等に配付し、講演で活用しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット適正利用講演においては、身近な事例や予防方法、相談窓口等を講演内容に盛り込み、参加者の意識を高めることができました。 ・ネットパトロールは、LINEグループなど、公開範囲が制限されている書き込みを監視の対象とすることができないことから、ネットパトロールと併せて、生徒が問題のある書き込み自体を行わないよう、啓発に取り組む必要があります。 ・情緒不安定に係る書き込みなど、学校だけでは対応が難しい可能性がある書き込みが発見されており、対応が難しい案件が増えています。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットパトロールは、LINEグループなど、公開範囲が制限されている書き込みを監視の対象とすることができないことから、ネットパトロールと併せて、生徒が問題のある書き込み自体を行わないよう、啓発を図っていきます。 ・学校だけでは対応が難しいと考えられる書き込みが発見された場合は、関係する機関を併せて案内するなど、委託事業者の知見を得ながら、学校に対し、対応案を周知します。 ・生徒間でよく使われる学校名の略称や文化祭などの行事名をキーワードとして活用しながら、引き続き、効率的にネットパトロールを実施していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

129

事業名	情報モラル教育研修への講師派遣事業の推進		担当課	(教)児童生徒安全課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—	
施策	施策3 情報活用能力・メディア・リテラシーの学習機会の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	3,000			
決算額(千円)	3,000			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 小、中、義務教育、高等学校及び特別支援学校における教職員対象の研修や児童生徒及び保護者向けの講演に、情報モラル教育研修講師(以下「講師」という。)を派遣(オンラインを含む)します。 教職員が児童生徒に情報モラル教育を行うにあたり必要なインターネットに関する知識や道徳教育を通じた情報モラル教育の効果的な指導方法を身に付けることを目的とします。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、県立中・高等学校及び特別支援学校から4校、市町村立小・中学校(千葉市は除く)から67校(市教育委員会等を含む)を対象に、情報モラル教育研修講師を派遣しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 例年、文部科学省の採択結果の通知が6月であり、派遣時期が9月から1月であり、児童生徒がSNS等インターネット上のトラブルに巻き込まれる可能性の高い夏季休業日前に実施することができませんでした。 派遣校数が限られており、多くの希望があった際に対応することができません。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度においては、文部科学省の採択結果が3月であったため、夏季休業前の6月より実施しています。 高等学校生徒指導推進研究協議会において、情報モラル教育研修の講師に「授業を通じた情報モラルの指導と青少年の相談窓口」について講演していただき、県立高等学校への情報モラル教育の普及を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

130

事業名	情報活用能力に係る学習機会の充実		担当課	(教)学習指導課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—	
施策	施策3 情報活用能力・メディア・リテラシーの学習機会の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・情報活用能力、メディア・リテラシーの学習機会の充実を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・技術・家庭科の技術分野で、情報発信の責任及び個人情報保護に関する事、迷惑メール対策に関する事、携帯電話特有の情報モラルに関する事、ネット上のマナーに関する事について取り扱いました。また、道徳の中で、女性や子どもの人権等への配慮について指導しました。 ・情報活用能力育成に向けた情報発信やメディアにおける女性や子どもの人権への配慮について、必要な知識を身に付けられるよう指導することができました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・情報モラル教育や情報活用能力育成に向けた情報発信やメディアにおける女性や子どもの人権への配慮については、定期的、計画的に繰り返し行うことが定着に向けて大切なことであり、今後もネット上のマナーや人権への配慮について指導していきたいと考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・教科の年間指導計画に位置づけ、指導の徹底を図っていくとともに、授業において、良い意見や感想が見られたときは、全体共有し、学習したことを広く深めていくよう、指導してまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	131
-------	-----

事業名	教育用コンピュータ整備の推進		担当課	(教)学習指導課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—	
施策	施策3 情報活用能力・メディア・リテラシーの学習機会の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	209,594			
決算額(千円)	209,589			

事業の概要・目的	・県立高等学校における生徒の情報活用能力、問題発見・解決能力等を育成するための基盤となる、教育用コンピュータを整備します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・PC教室100教室の更新を行い、新学習指導要領に対応できるICT機器を整備しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・次回の更新に向けて、仕様の更なる検討が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・更新した学習用パソコンを適正に運用するとともに、次回の更新に向けて仕様の検討を進めてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	132
-------	-----

事業名	教育情報ネットワーク事業の推進		担当課	(教)学習指導課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—	
施策	施策3 情報活用能力・メディア・リテラシーの学習機会の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	485,912			
決算額(千円)	481,882			

事業の概要・目的	・県立学校のすべての教室からインターネットを安全かつ快適に利用できる環境を整備します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・千葉県学校教育情報ネットワークを適正に運用し、成績情報等を安全に利用することができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・幕張総合高校については、個別の生徒情報システムが稼働しており、保守・コストの面から課題となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き適正な運用を行うとともに、幕張総合高校の生徒情報システムについては、次期システム更新の際に統合することとしています。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

133

事業名	児童扶養手当の支給		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—	
施策	施策1 ひとり親家庭への経済・日常生活支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	625,000			
決算額(千円)	588,331			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図ることを目的とします。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当の支給を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・申請に基づく給付金であるため、事業の周知徹底が必要です。 ・また、業務の性質上、ひとり親のプライバシー情報に配慮したうえで、必要な情報を過不足なく取得する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやリーフレットを作成・活用し、引き続き事業の周知を図ります。 ・現況届受付時の確認においてプライバシーに配慮しながら、引き続き必要な聞き取りを実施していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 134

事業名	母子父子寡婦福祉資金の貸付		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—	
施策	施策1 ひとり親家庭への経済・日常生活支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	420,954			
決算額(千円)	91,528			

事業の概要・目的	・母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭等の経済的自立と生活意欲の助長を図るため、母子家庭・父子家庭・寡婦を対象に、修学資金等の貸し付けを行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・20歳未満の児童を扶養する母子家庭・父子家庭の父母及びその児童や寡婦等を対象に貸付を実施しました。 ・令和3年度は件数202件、金額にすると約82,843千円の貸付を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・貸付件数及び金額は年々減少傾向にあります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・必要な人に制度の情報が行き渡るよう、ホームページの更新を行う等、引き続き周知を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	135
-------	-----

事業名	ひとり親家庭等医療費の助成		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—	
施策	施策1 ひとり親家庭への経済・日常生活支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	853,030			
決算額(千円)	780,946			

事業の概要・目的	・ひとり親家庭等の経済的負担と精神的不安の軽減を図るため、市町村が行うひとり親家庭等の医療費等助成事業に対して助成します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・県内53市町村が実施する同事業に対し、県補助金交付要綱、県実施要領に基づき、補助金を交付しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・令和2年度から順次償還払いによる助成を現物給付による助成(併せて自己負担額の変更も実施)に切り替えたところ、事業費が大幅に増加しています。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・ひとり親家庭等医療費助成が安定的に運用されるよう事業費の動向を引き続き注視していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	136
-------	-----

事業名	母子家庭等就業・自立支援センターによる支援		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—	
施策	施策2 ひとり親家庭への就業支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	12,853			
決算額(千円)	9,344			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭の母等に対して、就労支援を柱とした母子家庭に対する総合的な自立支援サービスを提供するとともに、養育費の取り決めなどの専門相談・面会交流支援を実施し、また、母子家庭等の相談・支援の中心的な役割を担う母子・父子自立支援員等の資質向上を目的とした研修を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 就業支援事業(就業相談)、就業支援講習会事業、養育費支援事業(養育費相談)、面会交流支援事業、相談関係職員研修支援事業を実施することで、ひとり親家庭等の生活の安定と自立に関する支援を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、当該事業の利用件数が伸び悩んでいます。 ハローワークでもマザーズハローワーク等でも就業支援の窓口を設けており、事業内容が重複している側面があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 養育費支援事業(弁護士による養育費に関する法律相談)について、実施地及びその周辺の市町村に県職員が電話で離婚前相談等で来所した相談者に事業の紹介をしてもらえるよう依頼し、引き続き周知に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	137
-------	-----

事業名	母子家庭等自立支援給付金の支給		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—	
施策	施策2 ひとり親家庭への就業支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	21,854			
決算額(千円)	8,991			

事業の概要・目的	・母子家庭の母又は父子家庭の父の就労をより効果的に促進するため、自主的に職業能力の開発を行う母子家庭の母又は父子家庭の父に対し給付金を支給します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・県として町村部に居住するひとり親に自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金、高等学校卒業程度認定試験合格支援事業の給付金を支給する事業を行いました。(市に居住するひとり親には市から給付金を支給しています。)・令和3年度は、高等職業訓練促進給付金を9人のひとり親に支給しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・当該給付金の利用件数が伸び悩んでいるのが課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・県内のひとり親家庭等福祉の担当者を集めた会議等において、当該給付金の周知を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	138
-------	-----

事業名	「ジョブカフェちば」における就職支援		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—	
施策	施策3 フリーター等若年者に対する就職支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	142,401			
決算額(千円)	139,203			

事業の概要・目的	・就職を希望する若者を対象に、キャリアカウンセラーによる個別相談や就職に役立つ各種セミナーなど、総合的な就職支援サービスをワンストップで提供するとともに、企業と若者との交流イベントなどを開催し、県内企業の人材確保を支援します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・ジョブカフェちばでは、併設のハローワークと連携して、若年求職者を対象とする個別相談や各種セミナー、企業説明会などを実施しました。 延べ利用者数14,818名、就職者数1,865名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・ジョブカフェちばにおいて、対面型・非対面型のサービスについて、利用者のニーズ等を踏まえ、内容や回数の充実を図っていく必要があります。また併せて教育機関と連携して、学生などの若年者への周知を行い、利用者自体の掘り起こしも図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・若年求職者のニーズの応えるセミナーや交流イベント、WEBを利用した相談・模擬面接などのサービス提供を行います。また、大学や高等学校など教育機関と連携した合同企業説明会の開催や教育機関へのカウンセラー派遣を行い、利用意欲の喚起及びジョブカフェちばの認知度の向上を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	139
-------	-----

事業名	「ちば地域若者サポートステーション」における自立支援		担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—	
施策	施策3 フリーター等若年者に対する就職支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	7,605			
決算額(千円)	7,532			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ニート等の若年無業者の職業的自立を支援するため、厚生労働省の委託事業として、平成18年に「ちば地域若者サポートステーション」が開設されました。 ・国が相談支援等の基盤的事業を、千葉県は地域の実情に応じて、支援対象者の職業的自立に有効性が見込まれる事業を措置しています。 ・若者の自立支援に携わる関係機関・団体のネットワークを活用を図り、若年無業者の職業的自立を効果的に推進するため、千葉県若者自立支援ネットワーク協議会及び研究会を実施しています。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	<ul style="list-style-type: none"> ・県の措置で臨床心理士等の配置し、心理カウンセリング、職業的自立支援プログラム、企業開拓、保護者セミナー、合同説明会の実施などを、国の基盤的事業と一体的に実施しています。 ・新型コロナウイルス感染症の流行により、就労に不安を感じる利用者が増えたことや、オンライン面談を取り入れたことにより、令和3年度は相談者数延べ4,810名(前年度比146%)、プログラム参加者数延べ5,201名(前年度比181%)があり、進路決定者は85名で前年度より22名増加しました。 ・開設以来これまでに1,624名が進路決定しています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	<ul style="list-style-type: none"> ・ちば地域若者サポートステーションでは、心的要因から社会生活を送ることに困難を抱える利用者の増加が顕著になってきており、就労に向かう手前の段階で足踏みをして、なかなか次の一步を踏み出せない利用者が増えています。 ・心的要因へのサポートを実施する臨床心理士の心理カウンセリングは希望者が多く常に予約が入っており、該当の利用者が就労に向けたキャリアコンサルタントとの相談などの支援を始められるまでに多くの時間がかかっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	<ul style="list-style-type: none"> ・初回面接で利用者本人に地域若者サポートステーションの趣旨を説明し、利用者の就労意欲の確認をしてキャリアコンサルタントとの就労相談から入るように促すことで、就労に向けた支援を速やかに始めるとともに、臨床心理士による心理カウンセリングを必要とする利用者へ効果的に実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	140
-------	-----

事業名	県営住宅における入居の優遇措置		担当課	県土整備部都市整備局住宅課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—	
施策	施策4 県営住宅における入居の優遇措置	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・母子及び父子世帯、DV被害者世帯、子育て世帯などに対して、入居募集時の抽選において、当選確率が高くなるよう優遇措置を講じます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・ひとり親世帯及びDV被害者世帯に対し、入居に係る抽選の際に、球数を1個から2個に増やし、倍率優遇措置を講じました。 <ひとり親世帯> 申込世帯数累計:676世帯 入居世帯数累計:143世帯 ※母子・父子世帯の件数を合算 <DV被害者世帯> 申込世帯数累計:2世帯 入居世帯数累計:0世帯
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・一定数のひとり親世帯及びDV被害者世帯が申込み及び入居できています。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・県営住宅の入居にあたって、ひとり親世帯及びDV被害者等を一般世帯より優遇する措置を継続して講じます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	141
-------	-----

事業名	高齢者虐待防止対策の推進	担当課	健康福祉部高齢者福祉課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—
施策	施策5 高齢者虐待防止対策の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	2,105		
決算額(千円)	1,520		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 市町村や地域包括支援センター職員、介護サービス事業所職員等に広く虐待防止の理解を深めるとともに、虐待対応技術の向上を図るための研修会を実施します。 困難事例に対し、市町村が迅速かつ適切に対応できるよう、社会福祉士や弁護士等の専門職団体と連携し、専門性を生かした助言等を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、下記の研修会及び専門職団体と連携した支援を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ①市町村・地域包括支援センター職員向け研修(管理職・新任職員向け 参加者 149人、現任対応者向け 参加者 120人、専門研修参加者 194人) ②介護サービス事業所向け研修 参加者 471人 ③市町村支援事業 派遣 5件
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者虐待件数は、増加傾向にあるため、より一層の対策が求められます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 虐待の被害者・加害者を出さない地域社会づくりに向け、引き続き、虐待防止及び対応に当たる市町村を支援します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

142

事業名	障害者虐待防止対策の推進		担当課	健康福祉部障害福祉事業課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—	
施策	施策5 高齢者虐待防止対策の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	4,003			
決算額(千円)	1,942			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者虐待の未然防止・早期発見のため、市町村及び障害者福祉施設従事者等を対象とした研修会を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村の職員に対しての研修会を2回、障害者福祉施設従事者等を対象とした研修会は、障害者施設と障害児施設に分けてそれぞれ1回ずつ実施しました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインでの開催となりましたが、市町村の意見を汲み取れるよう、動画視聴ではなくZOOMでの会議方式で開催しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響で例年よりも実施回数が少なくなっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響次第で、研修の実施回数は例年よりも少なくなる可能性があります。市町村の意見を汲み取れるよう、動画視聴ではなく、引き続きZOOMでの会議方式で開催を行い、会議の充実を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 143

事業名	高齢者相談の実施		担当課	健康福祉部高齢者福祉課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	—	
施策	施策1 高齢者に対する相談の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	5,233			
決算額(千円)	5,232			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県高齢者福祉課内に専門の相談員を配置し、高齢者の悩み事、高齢者虐待、施設での介護等に対する相談に応じます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者に関する虐待、介護、悩み事に対する相談に応じました。 相談件数:437件(うち、電話相談435件、面接相談2件)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 相談の主な内容は、日常生活や介護に関すること等となっています。 高齢者の悩み事や医療や介護等に関する適切な情報提供を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者自身や、介護する家族等をサポートするため、引き続き、電話等による相談体制の充実とその周知を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	144
-------	-----

事業名	高齢者孤立化防止活動「ちばSSKプロジェクト」(しない、させない、孤立化!)の実施		担当課	健康福祉部高齢者福祉課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	—	
施策	施策2 地域における高齢者の見守りの普及・啓発	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	546			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が孤立することのないよう、孤立化防止の周知啓発、民間事業者との協定締結等のほか、小売事業者や自治会等の幅広い関係団体で構成されるネットワーク会議を通じ、地域の支え合い活動を広めます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 7事業所を協力店として登録し、令和3年度末時点で624事業所(県内48市町)となりました。 高齢者の見守りネットワークが、県内54市町村すべてにおいて整備されました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者をめぐる現状及び課題、先進事例等に関する情報共有を図るため、協定締結企業や協力店を通じ、普及啓発していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、地域住民や地域における多様な団体等が連携し、地域ぐるみで高齢者を互いに支え合う仕組みづくりを促進していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	145
-------	-----

事業名	見守りネットワークの整備支援	担当課	健康福祉部高齢者福祉課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	—
施策	施策2 地域における高齢者の見守りの普及・啓発	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	0		
決算額(千円)	0		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の安否確認や見守り活動等を行うことができるよう、民生委員や児童委員、地区社会福祉協議会、NPO、老人クラブ、自治会、ライフライン事業者、小売事業者等の様々な地域資源の協働による、高齢者の日々の暮らしを見守るネットワークづくりを支援します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県内54市町村すべてに見守りネットワークが整備されました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が孤立しないよう、地域における声かけや見守り等の実践が求められます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、支援が必要な高齢者や、認知症の人が地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、それぞれの地域の実情に応じた多様な仕組みで重層的に支え合い、見守るための地域づくりを促進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	146
-------	-----

事業名	障害者就業・生活支援センターによる生活・就労支援		担当課	健康福祉部障害福祉事業課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	—	
施策	施策3 障害のある人の生活・就労等に関する相談・支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	100,384			
決算額(千円)	100,014			

事業の概要・目的	<p>・障害者就業・生活支援センターが、職業生活における自立を図るため及びこれに伴う日常生活又は社会生活上の支援を必要とする障害者に対し、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携をとりつつ、身近な地域において必要な指導、助言その他の支援を行うことにより、その雇用の促進及び職場での定着を図ります。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・職業生活における自立を図るため及びこれに伴う日常生活又は社会生活上の支援を必要とする障害者に対し、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携をとりつつ、身近な地域において必要な指導、助言その他の支援を行うことにより、その雇用の促進及び職場での定着を図りました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・障害者のある人の生活・就労等に関する支援は、途切れることなく継続して行う必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・引き続き、障害者就業・生活支援センターが、職業生活における自立を図るため及びこれに伴う日常生活又は社会生活上の支援を必要とする障害者に対し、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携を図りつつ、身近な地域において必要な指導、助言その他の支援を行うことにより、その雇用の促進及び職場での定着を図ります。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	147
-------	-----

事業名	障害者の多様なニーズに対応した委託訓練		担当課	商工労働部産業人材課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	—	
施策	施策3 障害のある人の生活・就労等に関する相談・支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	47,226			
決算額(千円)	43,871			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 障害者が身近な地域で職業訓練を受講できるよう、企業や社会福祉法人等の民間教育訓練期間等への委託により、障害者の能力や適性、多様なニーズに対応した職業訓練を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 企業や社会福祉法人等の民間教育訓練機関団体に委託して、パソコン技能習得コースや企業実践コースなど、就職に向けて必要な知識や技能、実践能力を習得するための多様な内容の訓練を実施し、受講者143名のうち、130名が修了しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県内の障害者の新規求職者数は増加傾向にあり、特に精神障害者の割合が増えてきている中、障害者委託訓練の受講者のうち約半数は精神障害があるため、精神障害者等を受入れる訓練先企業の開拓や、障害者の多様なニーズに対応した訓練を行う必要があります。 受講者の中には、障害特性や体調等により訓練を継続できずに辞めてしまう人もいることから、委託先機関との連携や受講者に対する支援も重要です。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 企業実習を伴う訓練の実施に当たっては、訓練先企業を開拓し、精神障害者等の訓練生受入れに向けた訓練内容等への助言や支援が必要となることから、精神障害者等に対する支援ノウハウを有する千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会に委託して、様々な業種の訓練先企業の開拓等を行います。 障害者委託訓練の実施拠点である障害者高等技術専門校に障害者職業訓練コーディネーター及び障害者職業訓練コーチを配置し、委託先機関との連絡調整や訓練カリキュラム等への指導助言のほか、受講生に対する進捗状況の管理や相談などのサポートを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	148
-------	-----

事業名	多文化共生社会づくりの推進		担当課	総合企画部国際課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策1 外国人にも暮らしやすい多文化共生の社会づくり	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	110			
決算額(千円)	43			

事業の概要・目的	<p>・外国人県民の孤立を防ぎ、活力ある地域社会を維持していく上で、多文化共生は重要な理念であり、お互いの人権、文化、生活習慣を理解し尊重するための意識啓発を図る必要があることから、国や市町村等の行政機関、外国人を支援する民間団体、大学や企業等と情報共有や連携を促進する会議を開催します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・「国際交流・協力等ネットワーク会議」及び「多文化共生社会づくり連絡協議会」を新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン及び書面により、各1回開催しました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・参加者の増加を図るため、会議が形骸化しないよう、魅力のある内容を企画する必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・オンライン会議は参加者の負担軽減につながる一方で、対面ではグループワークや意見交換ができるメリットもあることから、最適な開催方法を検討するとともに、より参加者のニーズに合致した会議内容を検討していきます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	149
-------	-----

事業名	外国人県民向けの情報提供		担当課	総合企画部国際課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策1 外国人にも暮らしやすい多文化共生の社会づくり	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	14,204			
決算額(千円)	11,006			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県内在住の外国人が安全で安心な生活を送ることができるよう、多言語による相談が可能な相談窓口を設置し、また県のホームページや電子メールなどを活用した外国語情報の提供を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「外国人相談事業」として13言語に対応する相談窓口を設置しており、弁護士や行政書士による専門相談も定期的に行いました。令和3年度の相談件数は1,373件で、令和2年度の1,639件に比べて266件、約16%の減となっています。 外国人向けの情報を掲載した総合サイト「ちば国際情報ひろば」での情報提供、外国語版メールマガジン(月2回)の発行、及び外国人向け生活ガイドブック「ハローちば」のネパール語版の作成(既存9言語→10言語に拡充)等を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 前年度より相談窓口での全体の相談件数は減少しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことから特に医療に関する問い合わせが増加しているため、新型コロナウイルス感染症対策や対応機関について引き続き最新の情報を把握しておく必要があります。 新型コロナウイルス感染症以外の外国人向けの情報についても必要に応じて情報を更新していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策については最新の情報を把握するとともに、外国語で対応可能な医療機関について保有している情報を更新し、相談に対応できるようにします。 引き続き情報の更新に留意しつつ、多言語による外国人向けの情報提供を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

150

事業名	国際理解セミナーの開催		担当課	総合企画部国際課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策1 外国人にも暮らしやすい多文化共生の社会づくり	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	事業No.148の予算額に含む			
決算額(千円)	事業No.148の決算額に含む			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 外国人県民の孤立を防ぎ、活力ある地域社会を維持していく上で、多文化共生は重要な理念であり、お互いの人権、文化、生活習慣を理解し尊重するための意識啓発を図る必要があることから、関係機関・団体・県民等を対象とした国際理解の促進や多文化共生意識が高まる講演会を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 「国際理解セミナー」を、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンラインにより開催し、114アカウントの参加がありました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 参加対象が自治体、国際交流協会、NPOから県民まで幅広いため、多くの関係者に興味を持ってもらえる内容となるよう、十分な企画が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 国際化や多文化共生に関心が低い層にも参加してもらえるよう、講演内容を十分に検討するとともに、効果的な広報に努めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	151
-------	-----

事業名	外国人安全総合対策の推進		担当課	(警)国際捜査課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策1 外国人にも暮らしやすい多文化共生の社会づくり	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・在留外国人に係る犯罪被害の防止や外国人コミュニティへの犯罪組織等の浸透の防止等を目的に、各種広報啓発を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・増加する在留外国人の実情を踏まえ、在留外国人の安全の確保に向けた総合対策として、関係機関等と連携し外国人を対象とした防犯講話、監理団体等への各種広報啓発活動を実施しました。 ・また、新型コロナウイルス感染状況を考慮して、オンラインによる各種広報啓発活動を実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・今後も、在留外国人の増加が見込まれる中、より一層関係機関等と連携を図りながら、在留外国人の安全確保のため防犯、交通安全対策、情報発信や要望把握等、各種警察活動を推進する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・今後の在留外国人の増加に対応するため、引き続き、関係機関等と連携し外国人を対象とした防犯、交通安全講話や監理団体等への各種広報啓発活動を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	152
-------	-----

事業名	外国人児童生徒への教育相談員の派遣		担当課	(教)学習指導課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策2 外国人児童生徒への支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	19,000			
決算額(千円)	15,454			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 日本語指導を必要とする児童生徒等がいる県立学校に対して、母語を話すことができる相談員を学校に派遣し、日本語指導、適応指導、授業支援、キャリア支援を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県立学校37校に延べ69名の相談員を派遣し、外国人児童生徒等への日本語指導、適応指導、授業支援、キャリア支援等を実施しました。 保護者面談での通訳や翻訳など、外国人児童生徒等への多方面からの支援に貢献することができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 相談員の高齢化が進んでいることが課題となっています。 また、外国人児童生徒等の多国籍化が進んでおり、日本語指導等、対応が以前より困難なものになってきています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 日本語指導の充実のために、相談員コーディネーター拠点校において連絡協議会を引き続き実施するとともに、拠点校の取組を県内各校に周知します。また、千葉県国際交流センター等、外部団体と情報交換を引き続き行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 153

事業名	外国人のDV被害者等への支援		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策3 外国人のDV被害者等への支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	220			
決算額(千円)	97			

事業の概要・目的	・通訳の派遣を外部に委託し、外国人DV被害者等に対して十分な説明が行えるようにするとともに、関係機関との連携を図り、それぞれのケースに応じて適切な支援を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・法律相談や医療相談等、専門知識のいる相談の際に通訳を要請し、専門相談や裁判所の手続き等の支援を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・今後も外国籍の被害者数は増加することが考えられ、専門相談に係る支援を行うためには、多言語にわたる通訳の要請が必要となります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き通訳の派遣を外部に委託し、外国人DV被害者等に対して十分な説明が行えるようにするとともに、関係機関との連携を図り、それぞれのケースに応じて適切な支援を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	154
-------	-----

事業名	ヘルプマークの普及・啓発		担当課	健康福祉部障害者福祉推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策4 障害者・高齢者等にも暮らしやすい社会づくり	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	4,100			
決算額(千円)	3,146			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 内部障害者や難病の方、妊娠初期の方など、外見では不自由や障害に気づかれにくい方々が、支援や配慮を必要としていることを周囲の人に知らせる「ヘルプマーク」を携帯しやすくした、ストラップ型ヘルプマークや、2つ折りカードタイプのヘルプカードを継続して作成し、広く周知・啓発するため、「チラシ」「ポスター」「ステッカー」を作成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、ストラップ型ヘルプマーク18,000個、カード13,000枚、チラシ40,000枚及びポスター4,000枚を作成し、市町村や関係団体等を通じて配布しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県民等から、広報活動が不十分であるとの指摘があります。 県民に情報が行き届いておらず、配布場所についての問合せが多くあります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県SNSアカウントを通じて広報を行います。 県内市町村や県機関だけでなく、学校や公共機関等でチラシやポスターを掲示します。 鉄道及びバスの車両にステッカーの貼付依頼を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	155
-------	-----

事業名	発達障害者地域支援マネジャー設置事業の実施		担当課	健康福祉部障害福祉事業課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策4 障害者・高齢者等にも暮らしやすい社会づくり	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	12,000			
決算額(千円)	12,000			

事業の概要・目的	<p>・発達障害者地域支援マネジャーを配置し、発達障害者支援機能の強化を図るため、関係機関との連携及び市町村、事業所等の支援を行います。 また、県内の行動障害者の支援体制の強化に向け、施設等からの依頼に応じて、「強度行動障害のある方の支援者に対する研修」の修了者を行動障害者支援サポーターとして派遣し、支援の現状や記録等の確認、支援への指導・助言等により、施設等における行動障害者に対する支援の質の向上を図ります。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・関係機関や市町村、事業所等に対し、助言(304件)や研修・啓発(153件)を実施しました。 ・また、行動障害者支援サポーターの派遣を52件行い、指導・助言等を行いました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響等により、各相談等件数が微増にとどまっています。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響に配慮し、オンラインの更なる活用等により、関係機関などに対する助言や研修等に引き続き取り組んでいきます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	156
-------	-----

事業名	高齢者孤立化防止活動「ちばSSKプロジェクト」(しない、させない、孤立化！)の実施(再掲)	担当課	健康福祉部高齢者福祉課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—
施策	施策4 障害者・高齢者等にも暮らしやすい社会づくり	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	546		
決算額(千円)	0		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が孤立することのないよう、孤立化防止の周知啓発、民間事業者との協定締結等のほか、小売事業者や自治会等の幅広い関係団体で構成されるネットワーク会議を通じ、地域の支え合い活動を広めます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 7事業所を協力店として登録し、令和3年度末時点で624事業所(県内48市町)となりました。 高齢者の見守りネットワークが、県内54市町村すべてにおいて整備されました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者をめぐる現状及び課題、先進事例等に関する情報共有を図るため、協定締結企業や協力店を通じ、普及啓発していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、地域住民や地域における多様な団体等が連携し、地域ぐるみで高齢者を互いに支え合う仕組みづくりを促進していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

157

事業名	交通安全リーダーの育成と自主的な交通安全活動の推進		担当課	環境生活部くらし安全推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策5 交通安全活動の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	562			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 地域における交通安全リーダーとなる高齢者を対象に研修を実施してリーダーを育成します。 研修終了者による情報提供ネットワークを活用し、交通安全に関する情報の提供や交通安全指導に関する相談・指導など、自主的な交通安全活動を推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 歩行・自転車実技講習等の交通安全に関する研修を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により講習の開催を控えることとなったため、過去に講習を受けて登録されているシルバーリーダーを対象に、年4回の交通安全運動に併せて、交通安全に関するチラシやDVDなどの提供を行うなど、自主的な交通安全活動を支援しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により講習の開催を控えることとなったため、新規の交通安全リーダーは育成できませんでした。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、R4年度は県内のコミュニティセンター等の施設を利用して、自転車・歩行者シミュレータを活用した交通安全学習等を実施する予定です。 引き続き過去に講習を受けて登録されているシルバーリーダーも対象にして、年4回の交通安全運動に併せて、交通安全に関する情報の提供を行うなど、研修修了者の自主的な交通安全活動を支援する予定です。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	158
-------	-----

事業名	ちばバリアフリーマップによる県内施設のバリアフリー情報の紹介		担当課	健康福祉部健康福祉指導課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策6 バリアフリーの促進	関係指標	ちばバリアフリーマップ掲載施設数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	2,825			
決算額(千円)	2,768			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者や障害者等の外出時の不安が解消され、様々な活動に参加することができるよう、「ちばバリアフリーマップ」の施設情報の追加・更新を行い、バリアフリー情報の充実を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設や商業施設等のバリアフリー情報を紹介する「ちばバリアフリーマップ」に、昨年度に比べ29箇所増加し、計2,016施設の情報を掲載できました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度で68件の新規施設の掲載を行うことができた一方、既存の掲載施設の改廃等により、39件の掲載情報を削除したところであり、今後も一定数の掲載情報の削除が見込まれます。 ちばバリアフリーマップの充実を着実に進めていくためには、既存の掲載施設の改廃等に伴う掲載情報の削除を見込んだ上で、新規調査を実施する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 年間50施設の掲載施設数の増加を目指し、新規調査を計画的に進めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	159
-------	-----

事業名	鉄道駅バリアフリー設備の整備支援	担当課	総合企画部交通計画課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—
施策	施策6 バリアフリーの促進	関係指標	主要駅のエレベーター等の設置による段差解消割合
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	330,000		
決算額(千円)	311,240		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者や障害者等をはじめとして全ての県民が、安心して安全に生活し、自らの意思で自由に行動し、平等に社会参加できるまちづくりを推進するため、市町村が行う鉄道駅バリアフリー設備整備事業に要する経費に対して補助を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 1駅1基(1市)のエレベーター整備、及び8駅16線(3市)のホームドア整備について補助を行いました。 上記整備に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、利用者数が減少したことにより、実績値を計算する際の分母(主要駅の数)が減ったことから、数値として99.5%と、大幅に増加した数字になっています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー設備の整備については、多額の費用が必要となりますが、鉄道事業者、国、自治体それぞれの費用負担が課題となっています。 特に、利用者数が少ない駅のエレベーター整備については、鉄道事業者の経営状況により事業者負担が難しく、地元市町村に多くの負担が求められることにより、整備が進まないケースもあります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県では、補助要望のあった駅について、利用者数のみならず、利用状況や駅周辺施設の特性等を確認した上で、補助の必要性を判断しています。 また、国では令和3年12月に、都市部においてバリアフリー設備整備費用を鉄道運賃に上乗せして徴収し、バリアフリー化を進める新たな料金制度が創設され、併せて、地方部において支援措置を重点化する方針が示されました。 県の補助制度のあり方については、国の方針や事業者による新たな料金制度の導入状況等を見極めながら、必要に応じて見直しを検討してまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	160
-------	-----

事業名	歩道のバリアフリー化の推進		担当課	県土整備部道路環境課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策6 バリアフリーの促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	252,236			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・高齢者や身体障害者の公共交通機関利用時の移動における円滑化の促進に向けて、県管理道路のバリアフリー整備を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度、バリアフリー化すべき道路として、県管理道路 7.0kmが定められており、令和3年度末までの整備延長は約6.7kmで、バリアフリー化率は約96%となっています。 令和元年7月に、新たにバリアフリー化すべき道路として、県管理道路11.1kmが追加され、このうち指定時点において5.9kmが整備済となっており、バリアフリー化率は約53%となっています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・歩道整備に必要な用地取得に時間を要しています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、用地交渉を進めながら、県管理道路における歩道のバリアフリー整備に努めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	161
-------	-----

事業名	啓発用DVDの貸出し(再掲)		担当課	健康福祉部健康福祉政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	300			
決算額(千円)	250			

事業の概要・目的	・人権についての正しい知識と理解を深めてもらうため、人権啓発DVDの貸出しを行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・人権についての正しい知識と理解を深めてもらうため、人権啓発DVDの貸出しを行いました。 DVD貸出し件数:70件(114本)(人権全般)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・アンケートを実施した結果、時代に合った新しいDVDを望む声が多くありました。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・啓発DVDに関しては、随時、ライブラリーの更新を検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	162
-------	-----

事業名	人権問題研修会支援事業		担当課	健康福祉部健康福祉政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	502			
決算額(千円)	129			

事業の概要・目的	・地域・企業・NPO、行政機関等による人権をテーマとする研修会・講演会等へ講師の紹介・派遣を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・地域・企業・NPO、行政機関等が人権をテーマとした研修会等を開催するに当たり、効果的な研修が実施できるよう講師を紹介・派遣しました。 講師紹介・派遣件数:計15件(人権全般)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・社会情勢の変化に伴い虐待、性的少数者等のあらたな人権課題が発生しているため、的確な対応が求められています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・事業の周知をするとともに、多様化する研修会テーマに対応できるよう、講師の新規登録を進め、現場のニーズに合った講師を紹介できるようにします。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	163
-------	-----

事業名	人権ユニバーサル事業		担当課	健康福祉部健康福祉政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,427			
決算額(千円)	1,199			

事業の概要・目的	・人種・障害の有無などの違いを理解し、自然に受け入れ、互いに認め合う共生社会を実現するため、講演会等の啓発活動を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・性的少数者に関する人権をテーマに講演会(2事業)を実施しました。 参加者数:133人(会場開催11/14、12/12、1/16、オンデマンド配信12/20～2/28)、100人(1/28開催)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・アンケートを実施した結果、「性のあり方の多様性に関する基本的な内容を再度学びたい」、「企業や職場でできる取組を知りたい」といった内容を期待する声が多くありました。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・千葉県人権ユニバーサル事業に関しては、実情に合わせて委託先の選定を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	164
-------	-----

事業名	障害者条例に基づく周知啓発活動		担当課	健康福祉部障害者福祉推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	71,634			
決算額(千円)	69,150			

事業の概要・目的	<p>・「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に基づき広域専門指導員・地域相談員による地域に根差した周知啓発活動や各種広報媒体の使用、人権啓発に関する講演会・研修会の開催を通し、障害のある人への理解の促進及び障害のある人に対する差別の解消に努めます。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・広域専門指導員が、チラシやパンフレットを用いて周知啓発活動を1,985件実施しました。また、県の新規採用職員と新任管理職員112名に対し、障害者差別に関する研修会を実施し、障害のある人への理解の促進及び障害のある人に対する差別の解消に努めました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、広域専門指導員による周知啓発活動の場が限られ、思うような周知啓発活動が実施できませんでした。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・新型コロナウイルス感染症対策を遵守するとともにオンライン等の感染症の動向に左右されない活用方法を随時検討し周知啓発活動を実施します。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

		事業No.	165
事業名	学校人権教育研究協議会(全体・地区別・高等学校・推進校・担当指導主事)の開催		担当課
		(教)児童生徒安全課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	337		
決算額(千円)	270		

事業の概要・目的	<p>・教職員等の人権意識の向上を図るため、全県的な人権教育の推進を図るため、学校人権教育研究協議会(市町村教育委員会の人権教育担当者を対象とした「全体協議会」、教育事務所ごとに公立幼稚園、認定こども園、小中学校、義務教育学校の管理職を対象とする「地区別協議会」、高等学校の管理職を対象とする高等学校協議会)を開催します。また、教育事務所の人権教育担当者を対象とした「担当指導主事協議会」、人権教育推進校25校の人権教育担当者を対象とした「推進校協議会」をそれぞれ年5回開催します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・すべての協議会において、千葉県人権施策基本指針に挙げられた個別の人権課題を取り上げた研修を行いました。「外国人」、「障害者」、「高齢者」の人権についても取り上げ、学校で児童生徒が安心して生活できるよう、教育行政担当者や学校の管理職への啓発を行いました。</p> <p>・また、令和3年度は国立女性教育会館の方を講師に招き、男女共同参画をテーマに講演をいただきました。児童生徒や教職員等の人権感覚を高める事業となりました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、動画配信やWeb会議を取り入れました。協議会の性質上、本来は対面での実施が望ましいですが、感染状況によっては開催が困難になります。</p> <p>・また、数ある人権課題をどのように取り上げていくか計画的に実施していく必要性があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・Web会議の利点と対面型会議の利点をミックスさせた協議会の在り方を検討していきます。また、内容の理解をより深めるため、すべて参加者同士の協議の場を設けていきます。</p> <p>・取り上げる人権課題は、今日的な課題を取り上げるとともに、限られた時間の中で、参加者が活用できるような資料等の情報を入れ込んでいきます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	166
-------	-----

事業名	学校人権教育指導資料の作成		担当課	(教)児童生徒安全課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	410			
決算額(千円)	300			

事業の概要・目的	<p>・教職員等の人権意識の向上を図るため、人権教育の目標、千葉県学校人権教育の推進目標・重点事項、人権教育の概要、千葉県人権施策基本指針に基づいた個別の人権課題等について掲載した資料(リーフレット形式)を県内公立幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の全本務教職員に配付します。(発行数45,000部)。</p>
<p>主な実施事項と成果及び指標への貢献</p> <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・令和3年度に作成した第42集では、令和3年3月に発表された「人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕策定以降の補足資料」の要点と、千葉県人権施策基本指針に示されている個別の人権課題17項目について、男女共同参画の中核である女性の権利も含めて、すべてとりあげました。また、喫緊の課題となっている人権課題について、QRコードを用いて詳細な資料にアクセスできるようにしました。</p>
<p>取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等</p> <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・リーフレット形式のため、紙面に限りがあり、詳細な資料を掲載できません。 ・また、あらゆる学校種の職員に配付しているので、発達段階に応じた個別的な指導方法について掲載できません。</p>
<p>課題を踏まえた具体的な取組</p> <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・令和4年度に作成する予定である第43集では、各学校における人権教育の実践例を掲載したいと考えております。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	167
-------	-----

事業名	認知症サポーターの養成	担当課	健康福祉部高齢者福祉課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	396		
決算額(千円)	164		

事業の概要・目的	<p>・認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症を正しく理解し、地域の中で認知症の人やその家族を見守り応援する「認知症サポーター」を市町村と連携して養成します。また、認知症サポーター養成講座の講師役となる「キャラバン・メイト」の養成及び資質向上のためのスキルアップ研修を実施します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・キャラバンメイト養成研修を2回実施し、138名のキャラバンメイトを新たに養成するとともに、スキルアップ研修を1回実施し、キャラバンメイトの資質向上に努めました。</p> <p>・県職員を対象に認知症サポーター養成講座を6回開催し、新たに516名の認知症サポーターを養成しました。市町村養成分と合計すると、県全体で37,406名の認知症サポーターが養成されました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、認知症サポーター養成講座の中止・縮小を余儀なくされた事例が散見されました。今後は、オンラインの活用や開催方法の工夫により、認知症サポーター養成講座を継続的に開催できる取組が必要です。</p> <p>・養成された認知症サポーターが具体的な支援活動につながるよう、対象者に合わせて受講後の活動をイメージできるような講座とすることが必要です。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・オンラインの活用や開催方法の工夫について、県内外の好事例を市町村へ情報提供し、認知症サポーター養成講座の開催を促進します。</p> <p>・養成された認知症サポーターがその後の活動をイメージできるように、対象者に合わせてテキストを工夫することなどを、スキルアップ研修等の機会を通じてキャラバン・メイトに働きかけてまいります。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	168
-------	-----

事業名	一人ひとりに応じた健康支援事業	担当課	健康福祉部健康づくり支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—
施策	施策1 一人ひとりに応じた健康づくり	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	96		
決算額(千円)	90		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる健康レベルの症状および疾病をもつ県民に対し、身体的・精神的な健康課題の年代や性別等による特性を踏まえた、適切な保健医療を提供できるよう、関係者の資質の向上を図るため、保健医療従事者を対象とした研修会を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、下記の取り組みを実施しました。 <ol style="list-style-type: none"> 健康相談(男性・女性) 合計356件(男性160件、女性196件)の電話相談に応じました。 保健・医療従事者等研修会 YouTube千葉県公式セミナーチャンネルにて1回開催し、457人が視聴しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県民一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確かな自己管理ができるよう、健康相談や保健医療従事者等研修会を通じ、健康支援体制の充実を図る必要があります。 研修会開催に当たり、適切な新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じる必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 健康相談は多岐にわたる内容に対応しており、今後も相談体制を維持します。 市町村・学校等でも相談を受ける保健師・養護教諭等の資質向上を目的に保健・医療従事者等研修を引き続き実施します。 研修の開催は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、今後もオンデマンド配信により実施することを検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	169
-------	-----

事業名	生活習慣病予防支援人材育成事業	担当課	健康福祉部健康づくり支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—
施策	施策1 一人ひとりに応じた健康づくり	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	3,445		
決算額(千円)	2,327		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な特定健診・特定保健指導を実施し、生活習慣病の予備群・有病者を減少させることができるよう、特定健診・特定保健指導に従事する医療保険者、市町村及び事業受託事業者等の医師、保健師、管理栄養士等の専門職及び事務職等を対象として、質的向上を図るための研修を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ガイドラインに基づき、初任者研修1日(88名)、経験者研修3日(102名)、運営責任者研修半日(37名)、リーダー専門職研修(38名)を実施し、計265名が参加しました。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、初任者研修は集合開催、その他の研修はオンライン開催としました。
取組推進に当たっ ての問題点や問題点 を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診・特定保健指導を外部委託により実施する保険者が増加している状況の中、研修対象者の立場も多様になっているため、様々なニーズに対応する研修内容の企画が難しいことが課題となっています。 また、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン開催が中心となっているため、従来集合で実施していたグループワークなどをオンラインでどのように実施していくのが効果的かを検討していくことも課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 研修後アンケートの結果等を分析し、より対象者のニーズに即した研修テーマや実施方法を検討していきます。 また、他事業の好事例を参考にしたり、講師との調整を綿密にするなどし、オンラインによる効果的な研修実施方法を工夫していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	170
-------	-----

事業名	食からはじまる健康づくり事業	担当課	健康福祉部健康づくり支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—
施策	施策1 一人ひとりに応じた健康づくり	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	9,008		
決算額(千円)	6,949		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに応じた適切な食生活の実践を図るため、市町村や企業等の関係機関と連携し、普及啓発活動をおこないます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の健康づくりや健康な食事を提供するための人材育成を実施しました。(11回379人) ・スーパーマーケットにおいて、野菜や減塩に関する商品と連動した普及啓発を実施しました。併せて、普及啓発による意識の変化や、行動変容について調査を行いました。(クイズラリーによる野菜摂取・減塩の意識調査(回答212人)、モニター調査による行動変容調査(回答26人)) ・商品と連動した普及啓発は、野菜摂取や減塩に対して、対象者の意識向上・行動変容を効果的に引き起こす可能性があることが示唆されました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、従来行っていた集合型研修会の実施が制限されたため、中止した取組もありました。実施した取組は、オンラインや資料配布等の感染対策をして実施しました。 ・減塩を継続的に実践するためには、「日常的に減塩に配慮した弁当・惣菜が利用できる環境」及び、定期的な普及啓発が必要であることが示唆されたため、今後は、恒常的な取組の中で普及啓発できるよう、既存事業との連携が重要です。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケットや飲食店等における、野菜摂取に配慮した料理を購入しやすい環境づくりを促進します。 ・また、事業実施店舗にて、利用者(県民)の野菜摂取に関する知識の向上を図り、自ら進んで健康的な食事を利用する意識を醸成します。 ・健康的な食事を入手しやすい環境づくりを継続的に進められるよう、本事業での取組を取りまとめた事例を関係者等と共有し、普及啓発を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	171
-------	-----

事業名	総合型地域スポーツクラブの設立支援		担当課	環境生活部生涯スポーツ振興課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策1 一人ひとりに応じた健康づくり	関係指標	総合型地域スポーツクラブ設置市町村数・会員数、成人の週1回以上のスポーツ実施率	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	347			
決算額(千円)	292			

事業の概要・目的	<p>・全ての県民がスポーツに親しみ、健康で活力ある生活を送れるよう、幅広い世代の人々が各自の興味・関心にあったスポーツを行えるような地域に密着したスポーツクラブの設立を推進することにより、成人のスポーツ実施率の向上を目指します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・総合型地域スポーツクラブの育成・発展を支援を目的とし、創設・運営に係る課題点の克服に向けた実践的な解決策を模索するため、実践紹介やグループディスカッションなどの情報交換会を実施しました。県内の総合型クラブ関係者、市町村体育・スポーツ行政担当者の連携や交流促進を図りました。</p> <p>・県内の総合型クラブ相互の連携とクラブ関係者の親睦、交流を図るとともに、県民のスポーツ体験を通して、地域スポーツの推進へ寄与することを目的に、総合型地域スポーツクラブ交流会「スポネットらば」を開催しました。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、従来通りの開催方法(大規模・1カ所)を変更し、大幅に規模を縮小し県内5カ所で分散大会を実施しました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・令和4年4月1日現在、54市町村中37市町で総合型地域スポーツクラブが設立され、地域住民がスポーツに親しむための基盤が作られています。88クラブに、約19,000名の会員があり、そのうち約8,500名が女性です。県民アンケートの結果から、会員には高齢者の占める割合が大きく、働き世代、子育て世代のスポーツ実施率が高齢者と比べると低いことが分かっており、これらの世代のスポーツ実施率を上げることは、生涯を通じた男女の健康づくりの促進のために、重要な課題です。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・総合型地域スポーツクラブ以外でも、地域のスポーツクラブは数多くあり、子供を所属させている場合でも、保護者は送迎や応援のみという場合も多くみられます。性別に関わらず、子供と一緒にスポーツを楽しんだり、ウォーキング等ができる提案をしていくため、スポーツ推進委員や市町村生涯スポーツ主管課と協力し、スポーツ環境の整備を図っていく予定です。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	172
-------	-----

事業名	思春期保健相談事業の実施		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策2 思春期の子どもの心と体の健全な育成	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	2,179			
決算額(千円)	702			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 思春期の子どもやその家族に対し、心身の様々な問題や悩みに関する個別相談や集団指導を実施します。 思春期世代の子どもと体の健全な育成を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士等による面接相談や、保健所保健師による電話相談、思春期世代の児童、生徒を対象とした研修会を開催しました。 思春期保健相談 5保健所:36回開催(延べ122名)、思春期保健講演会 4保健所:10回開催(延べ992名)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため、対面や集合での健康相談や健康教育の実施が難しくなっており、情報提供が不足している懸念があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 各保健所(健康福祉センター)で、新型コロナウイルスの感染対策を行いつつ、個別、集団指導を継続する一方で、蔓延期には、通信の配布等工夫をし、必要な健康情報の提供を継続していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	173
-------	-----

事業名	保健室健康相談研修会の開催		担当課	(教)保健体育課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策2 思春期の子どもの心と体の健全な育成	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	122			
決算額(千円)	100			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> メンタルヘルスに関する課題やアレルギー疾患等の現代的な健康課題に学校が適切に対応することが求められていることから、養護教諭を対象に健康相談に関する研修会を年2回実施し、知識や技術及び組織的な支援について資質の向上を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかったことにより、令和3年度は経験年数2年目と3年目の養護教諭を対象として、メンタルヘルスやアレルギー疾患等の喫緊の健康課題に関する研修を実施し、養護教諭の資質向上に努めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、対象を経験年数2年目と3年目の養護教諭に限定して実施したため、その他の希望する養護教諭が受講できませんでした。 新型コロナウイルス感染症の影響により、第1回の研修は半日開催となり、できなかった研修については動画配信で実施したため、質疑応答の時間がとれませんでした。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は、経験年数で限定せず、2年目の養護教諭と希望する養護教諭を対象とします。 感染症対策を講じた上で、集合研修を実施します。やむを得ず、感染拡大のため集合できない場合には、できる限り、質疑応答が可能な環境を整えます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	174
-------	-----

事業名	自殺対策の推進		担当課	健康福祉部健康づくり支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策3 自殺対策の推進	関係指標	自殺死亡率 (人口動態統計に基づく人口10万人当たりの自殺者数)	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	118,787			
決算額(千円)	106,006			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・県民一人ひとりの気づきと見守りで自殺を防ぐとともに、地域の特性に応じた自殺対策を市町村、民間団体等関係機関相互の密接な連携により総合的に推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響※)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・「誰も自殺に追い込まれることのない千葉県」を目指し、国の交付金を活用し、市町村や関係団体が実施する自殺対策事業に対する補助を行いました。また、相談窓口の開設や人材(相談員等)養成のための研修会の実施、相談窓口へとつなぐ検索連動型広告を始めとする普及啓発活動、自殺未遂者支援など総合的な自殺対策推進事業を実施しました。その結果、令和3年の自殺死亡率は、対前年比で約7%減少しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた課題等※)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺による死亡者は、全体として減少傾向であるものの、新型コロナウイルス感染症などの影響により、女性の自殺者数は高止まりしています。 ・新型コロナウイルス感染症対策で行動が制限されるなか、県・市町村ともに計画通り事業を進めることが難しくなっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組※)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村に引き続き、情報提供及び必要な助言・指導等を行うとともに、自殺対策担当者研修を実施し、地域における自殺対策の推進を図ります。 ・気軽に相談ができるSNS相談窓口や電話相談窓口の更なる周知を図ります。また、電話相談は回線数を増やして、対応します。 ・Zoomでの研修を検討したり、新型コロナウイルス感染症対策を万全にしたうえで、対面事業の再開など、なるべく中止にする事業が少なくなるよう、事業の実施方法を検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	175
-------	-----

事業名	総合的ながん対策の推進		担当課	健康福祉部健康づくり支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策4 総合的ながん対策の推進	関係指標	がん検診の受診率	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	195,852			
決算額(千円)	185,304			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> がんから県民の生命と健康を守るため、県民と医療・福祉関係者、行政が協力し、総合的・計画的にがん対策を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県民向けに「がん講演会」を開催したほか、乳がん検診受診勧奨奨励用であるピンクリボンポスターを県内JR主要駅や市町村及び大学等に配布するなど、普及啓発活動を実施し、がん検診の受診率向上を図りました。 また、がん検診を実施する市町村や検診機関等の担当者に対して、受診率の向上も含めたがん検診の質の向上を図るための研修会を開催しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 5つのがん検診(胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん)の男女別の受診率の多くは、平成28年と比べて平成31年は上昇しました。しかし、近年の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、検診の中止や延期、受診控え等が発生しており、受診者の回復と受診率の向上が課題となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度、新型コロナウイルスの感染拡大により中止していた「がん予防展」や「ピンクリボンキャンペーン」を再び実施することにより、他の事業と併せて受診率向上に向けた更なる普及啓発等を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	176
-------	-----

事業名	青少年を中心とした講習会の開催		担当課	健康福祉部疾病対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策5 エイズ対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,235			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・性感染症(エイズ含む)に対する正しい知識を普及するため、各保健所が学校等において、青少年を対象とする講習会を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・各保健所において、学校・大学・教職員等の集まりの中で、地域の特性に応じたエイズ啓発講習会を7回実施し、予防啓発の強化を図ることができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により保健所業務が逼迫し、講習会の多くが中止となりました。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえながら、リモートによる講習会の実施も視野に入れ取り組んでいきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 177

事業名	保健所及び休日街頭検査の実施		担当課	健康福祉部疾病対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策5 エイズ対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	11,582			
決算額(千円)	1,869			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> エイズ対策を目的とし、保健所において、月に1～2回の頻度で、日中検査(13保健所1支所)、夜間検査(10保健所)を実施します。また、休日に街頭HIV検査を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 全保健所のHIV検査において即日検査を実施し、延べ368名の方が受検しました。 新型コロナウイルス感染症感染予防策を講じたうえで、年2回休日に街頭HIV検査を実施し、延べ94名の方が受検しました。 令和3年10月から、外部委託による検査を月1回検査を実施し、延べ171名の方が受検しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により保健所業務がひっ迫し、検査の縮小及び中止を余儀なくされました。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により保健所で検査を受けられない方の受け皿として、令和3年10月から月1回外部委託による検査を開始しました。 新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえながら、保健所等における検査の再開に向けて取り組んでいきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	178
-------	-----

事業名	情報誌の発行		担当課	健康福祉部疾病対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策5 エイズ対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	200			
決算額(千円)	174			

事業の概要・目的	・エイズ対策を目的とし、各保健所、各市町村、各医療機関、県関係課、教育機関(小・中・高・大学)、日赤等に対し、エイズ予防啓発・HIV抗体検査・エイズ相談に関する広報を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・6月及び12月に情報誌を2,500部ずつ発行し、各大学・短大・看護学校・保健所・市町村等に対し、千葉県の患者数や県の取組を伝えることができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・エイズ対策の推進のためには、エイズ予防啓発等の正しい知識の普及・啓発を継続して行っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、継続してエイズ予防啓発・HIV抗体検査・エイズ相談に関する広報を実施していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	179
-------	-----

事業名	不正大麻・けし撲滅運動		担当課	健康福祉部薬務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・薬物乱用を許さない社会環境づくりを推進するため、不正栽培及び自生する大麻・けしを撲滅します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・5月1日から6月30日までの期間に、不正栽培及び自生する大麻・けしを発見し除去作業を行いました。 ・広く県民に対し、大麻・けしに関する正しい知識の普及・啓発を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・大麻に関する誤った情報が拡散しており、そのことなどをを受けて若年層へ大麻乱用が広がっていることが課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・継続的に、関係機関等と連携し、正しい知識の普及・啓発を図るとともに、意識の醸成を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	180
-------	-----

事業名	「ダム。ゼツタイ。」普及運動		担当課	健康福祉部薬務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,674			
決算額(千円)	466			

事業の概要・目的	・6.26国際麻薬乱用撲滅デーの周知を図るとともに、薬物乱用問題に対する県民の認識を高める。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・6月20日から7月19日までを実施期間とし、「6.26街頭啓発キャンペーン」や関係団体と連携して、募金活動を行いました。 ・新型コロナウイルス感染症の発生により、街頭啓発キャンペーンは中止となりました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症拡大予防に配慮した効果的な啓発手段に取り組む必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・各種メディアを積極的に活用することにより、更なる広報啓発を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	181
-------	-----

事業名	麻薬覚醒剤乱用防止運動		担当課	健康福祉部薬務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	4,178			
決算額(千円)	2,583			

事業の概要・目的	・麻薬・覚醒剤・大麻等の薬物乱用による危害を広く国民に周知し、国民一人一人の認識を高めることにより、麻薬・覚醒剤・大麻等の薬物乱用の根絶を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・10月1日から11月30日までを実施期間とし、関係機関と連携し、ポスターの掲示、各種メディアを活用した県民に対する広報啓発を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出自粛を受け、ポスター等を通じた啓発が困難となりました。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・駅や大学等でのポスター掲示のほか、各種メディアを積極的に活用し、更なる広報啓発を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

			事業No.	182
事業名	千葉県薬物乱用防止広報強化月間の実施		担当課	健康福祉部薬務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	588			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・県民一人一人が、薬物の危険性、有害性を正しく理解し、薬物乱用を絶対に許さない社会環境づくりを推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・2月1日から同月28日までを実施期間とし、集中して広報啓発を行います。 ・SNSを活用した若年者への大麻に係る広報啓発や、各家庭や高校3年生を対象としたリーフレットの配布等を行いました。
取組推進に当たつた の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たつた の問題点を踏まえた課題等 (※))	・大麻を想定した若年者へのより効果的な啓発を実施することが必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たつた の課題を踏まえた具体的な取組(※))	・若者を対象としたSNSを活用した広報啓発を引き続き活用していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たつたの問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	183
-------	-----

事業名	薬物乱用防止教育研修会の開催		担当課	(教)保健体育課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 健康の保持増進の観点から、児童生徒一人一人が薬物乱用と健康等のかかわりについて早い時期から認識し、自らの健康を害する行為をしないという態度を身に付けられるようにします。 学校教育における薬物乱用防止教育の一層の充実を図る必要があり、学校の教員等を対象に薬物乱用防止教育についての理解を深める研修を開催し、教員等の指導力の向上に努めます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、集合研修としては開催できないため、Web研修へと形態を変更し、実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、臨時休校等の措置により学校運営に大きい影響が出た関係で、薬物乱用防止教室を開催した学校がかなり少ない状況でした。 例年実施していた実践発表を実施できませんでした。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 各学校に開催形態や講師等を工夫して可能な限り実施するよう依頼し、学校における薬物乱用防止教室の開催率を上げます。 実践発表校を選定し、Web研修時の発表を依頼します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	184
-------	-----

事業名	薬物乱用防止標語の募集		担当課	(教)保健体育課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	42			
決算額(千円)	38			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 我が国における最近の薬物情勢は、覚せい剤及び危険ドラッグ事犯の検挙人員は減少傾向にあるものの、大麻については、青少年を中心に乱用が拡大している状況が懸念されているので、薬物乱用の根絶に向けて、青少年の模範意識の向上を図ります。 県教育委員会においても、薬物乱用防止教育を推進しているところであり、この教育の一環として、児童生徒を対象に標語を募集し、啓発の効果を高めます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 薬物乱用防止標語において、57,960点の応募作品から22作品の入賞作品を選定しました。また、入賞者に対して賞状を授与しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の流行により業務が逼迫し、審査スケジュールが遅延してしまいました。 千葉県学校健康教育関係顕彰式において優秀者の表彰を実施できませんでした。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 業務逼迫時には選定方法を簡素化する等、準備を進めます。 スケジュール通りに審査を実施し、千葉県学校健康教育関係顕彰式において、優秀者への表彰を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	185
-------	-----

事業名	薬物乱用防止等広報啓発活動の推進		担当課	(警)少年課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	385			
決算額(千円)	270			

事業の概要・目的	・学校からの要請に基づき薬物乱用防止教室を開催するとともに、関係機関等と連携し、薬物乱用防止に向けた広報啓発活動を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・薬物乱用防止教室において、薬物乱用の実態やその危険性についても広報啓発活動により薬物乱用をもたらす悲惨な現状を伝えました。開催回数は、256回、参加児童生徒数は27,487人(令和3年中)でした。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・大麻等の薬物事犯で検査される少年がいることから、引き続き、関係機関・団体と連携して薬物乱用防止教室を開催するなどし、薬物使用の悲惨さを周知する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、学校からの要請に基づき薬物乱用防止教室を開催するとともに、関係機関等と連携し、薬物乱用防止に向けた広報啓発活動を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	186
-------	-----

事業名	薬物事犯に対する取締り強化	担当課	(警)薬物銃器対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	336		
決算額(千円)	298		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 薬物需要の根絶に向けて薬物乱用者に対する検挙活動を推進するとともに、暴力団等が関与する薬物密輸・密売事犯の取締りを推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 薬物需要の根絶に向けて取締りを推進しました(令和3年中:薬物事犯の検挙人員626人、規制薬物の押収約70キログラム)。 薬物供給の遮断に向けて関係機関との連携による密輸対策を推進しました(令和3年中:密輸入事犯の検挙人員32人、規制薬物の押収約58キログラム)。 薬物の供給と需要をつなぐ薬物密売人の検挙を推進しました(令和3年中:薬物密売関連事犯の検挙人員28人)。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 薬物は、乱用者の精神や身体をむしばむばかりでなく、その薬理作用による幻覚、妄想等から、乱用者が凶悪な事件を引き起こしています。 薬物の密輸・密売が、暴力団等犯罪組織の資金源となっており、治安に対する脅威となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 薬物乱用者の発見・検挙に努めます。 暴力団等犯罪組織の資金源となる密売事件により密売人検挙を推進します。 関係機関と連携を図り、水際で大量の違法薬物を押収、国内への流入を阻止します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	187
-------	-----

事業名	若年層を重点とした広報啓発活動の推進		担当課	(警)薬物銃器対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	106			
決算額(千円)	86			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生、民間企業、団体等を対象とした薬物乱用防止講話を実施するほか、6月、7月の2か月間を「薬物乱用防止広報強化期間」とし、関係機関・団体と連携した積極的な広報啓発活動を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年6月、7月の2か月間を薬物乱用防止広報強化期間とし、関係機関と連携した積極的な広報啓発活動を推進しました。 ・民間企業や教育関係者等に対する薬物乱用防止講習会を開催しました。 ・薬物乱用防止キャンペーンを実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット上に「大麻は無害」等の誤った情報が存在し大麻乱用が急増する要因となっていることから、若年層に大麻の危険性を正しく理解してもらうことが必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関、団体と連携し、薬物乱用防止講話・キャンペーン等広報啓発活動を積極的に展開し、薬物乱用を許さない社会づくりを推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	188
-------	-----

事業名	エイズ教育用リーフレットのホームページへの掲載		担当課	(教)保健体育課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策7 学校における発達段階に応じた適切な性教育等の実施	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に関わる学習の一環として、児童生徒のエイズに対する理解を促進するとともに、エイズに対する偏見や差別をなくすため、小学生向けに「エイズ教育用リーフレット」を作成します。 ・千葉県教育委員会ホームページURLより本リーフレットをダウンロードし、効果的な学習指導につなげます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・エイズ教育用リーフレットの内容を更新することで、新しいデータでエイズについて学ぶことができ、有効な教材とすることができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットの利活用状況の確認が必要です。 ・従来通り掲載し、継続指導する内容と新たな知見を基にした掲載内容等を精査します。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県教育委員会ホームページに掲載されているエイズ教育用リーフレットの内容を随時更新し、より効果的な教材となるようにします。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	189
-------	-----

事業名	性教育研修会の実施		担当課	(教)保健体育課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策7 学校における発達段階に応じた適切な性教育等の実施	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	344			
決算額(千円)	66			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育における性に関する指導の一層の充実を図る必要があり、性教育について理解を深めるための研修会を行い、指導力の向上を目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県内公立学校等の教職員及び教育関係機関担当者を対象に、性に関する指導の在り方についての講演をweb開催しました。 研修後実践校の資料を各学校へ配付し、性に関する指導の資質能力の向上に努めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 性に関する指導内容と学校現場で抱える課題を精査します。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集合研修を開催できませんでした。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 性教育に関する指導力を高めるため、実践校での授業参観や研修の資料を配布します。 授業実践校の取組を広め、継続していくため、性教育連絡協議会の進め方を見直します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	190
-------	-----

事業名	母子保健推進協議会等の開催		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—	
施策	施策1 母子保健体制の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	3,955			
決算額(千円)	1,437			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健施策の効果的な推進のため、県保健所において母子保健推進協議会を開催します。 児童家庭課では、新生児聴覚検査検討会を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健施策の効果的な推進のため、県保健所において母子保健推進協議会を開催しました(5保健所、延べ48名参加 書面開催を含む)。 また、新生児聴覚検査検討会を書面開催で1回実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 保健所における協議会開催は新型コロナウイルス感染症対応の為に、難しい場合もあると考えます。 新生児聴覚検査は難聴児の早期発見、早期療育を図るために、全ての新生児を対象として実施する体制整備が必要と考えます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健推進協議会については、ZOOMによる会議開催や資料配布などにより保健所管内の関係者間での情報・意識共有を図っていきます。 新生児聴覚検査検討会については、県内すべての市町村においてR3年度から検査費用の公費負担制度が開始されました。検討会を開催し、委員からの助言を得て効果的に施策を進めてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	191
-------	-----

事業名	母子保健に関する研修会・講習会等の開催		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—	
施策	施策1 母子保健体制の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	事業No.190の予算額に含む			
決算額(千円)	事業No.190の決算額に含む			

事業の概要・目的	・母子保健に関する研修会・講習会等を開催し、県内の母子保健関係職員の資質の向上を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度、下記のとおり研修会を実施しました。 母子保健指導者研修会開催 児童家庭課 4回 延べ324名 母子保健従事者研修会開催 6保健所 7回 延べ102名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため、集合での研修会開催が困難な場合があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・新型コロナウイルス感染症の状況を検討しながら、ZOOMなどオンラインの方法も取り入れ研修会を継続していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	192
-------	-----

事業名	子ども医療費の助成	担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—
施策	施策1 母子保健体制の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	6,200,000		
決算額(千円)	4,988,240		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、子どもの疾病にかかる医療費について、市町村が行う医療費助成に要する経費に助成をしています。(入院中学校3年生まで、通院小学校3年生までの子どもを対象に入院1日、通院1回について300円の自己負担で医療サービスの現物給付を実施しています。)
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの疾病にかかる医療費について、市町村が行う医療費助成に要する経費に助成を行い、令和3年度の給付実績は延べ人数669,248人でした。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯の中には、子どもの頻回通院や入院の長期化などで、自己負担が大きい世帯もあります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 子ども医療費助成事業は子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減等、子育て支援の観点から地方単独事業として実施されている制度で、対象年齢や自己負担額等制度内容が地域によって異なっているのが現状です。 子育て世帯の中には、子どもの頻回通院や入院の長期化などで、自己負担の総額が特に大きい世帯もあるため、令和5年8月からの自己負担の月額上限導入にむけた検討を進めていきます。 子育て世帯が安心して子どもを育てられるよう、どこに住んでいても同じ保障の下で安心して医療を受けることができるよう、全国統一の制度として運用されるべきものと考え、制度創設について国に働きかけていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 193

事業名	妊娠・出産・子育てに関する知識を普及するためのセミナー		担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—	
施策	施策2 妊娠・出産・子育てに関する知識の普及・相談の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	90			
決算額(千円)	56			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 若い世代が自らの将来(ライフプラン)を考える契機となるように、妊娠適齢期や高齢出産のリスクなど、妊娠・出産期に関する医学的・科学的な知識に加え、命の大切さや乳幼児期を中心とした子どもの成長にとっての子育ての大切さなど、子育て期に関するさまざまな知識を提供するためのセミナーを、外部の専門家を講師に招き、県内の大学等において開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、1大学においてセミナーを開催しました。 全ての受講者が講演内容を役に立つと回答し、将来の人生設計を考えていなかったと回答した全ての受講者が、講演内容が自身の人生設計を考える契機となったと回答しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、オンラインで開催を希望する大学に対し実施したが、希望する大学が少なくなっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠・出産・子育てに関する知識を普及するセミナーについては、開催回数の増加に向け、引き続き、県内大学への周知を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	194
-------	-----

事業名	切れ目のない支援につなぐ妊娠SOS相談事業(再掲)		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—	
施策	施策2 妊娠・出産・子育てに関する知識の普及・相談の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	18,993			
決算額(千円)	18,428			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠中の女性の不安を解消し安心して出産ができるようにするとともに、予期しない妊娠が実母による乳児への虐待につながることを防ぐため、電話やメールにより相談を受け、早期に適切な支援につなぐことを目的としています。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠中の女性の不安を解消し安心して出産ができるようにするとともに、予期しない妊娠が実母による乳児への虐待につながることを防ぐため、電話及びメールによる相談を実施しました。令和3年度は、658人、延べ1,924件の相談となりました。 相談しやすい環境を整えるために、令和3年度は電話相談の時間を拡充し16時～23時、365日対応にしました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 相談しやすい環境整備が必要と考えます。また、更なる事業周知も必要と考えます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 相談しやすい環境を整えるために、令和3年度は電話相談の時間を拡充し16時～23時、365日対応にしました。 令和4年度からはツイッターによる事業の周知を定期的に発信しています。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 195

事業名	不妊・不育専門相談センターにおける相談の実施		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—	
施策	施策3 不妊や不育症に関する支援体制の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	5,005			
決算額(千円)	4,663			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 不妊専門相談センター(委託)において、不妊や不育症で悩む夫婦等に、不妊等に関する一般的な相談や不妊等の治療に関する情報提供、医療面・精神面での相談を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 不妊等に関する一般的な相談や不妊等の治療に関する情報提供、医療面・精神面での相談を行いました。 電話相談 延べ151件、面接相談 延べ46件
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 専門的な内容についての相談要望があり、相談体制について検討が必要と考えます。 利用人数が伸び悩んでおり、周知や相談日時の設定等について見直しが必要と考えます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 今までのピアサポーターによる相談に加え、令和4年度は不妊治療看護専門看護師による相談を追加し、より専門的な相談ができるよう努めてまいります。 令和3年10月からSNSによる事業の周知を定期的(月1回)に発信を始めました。令和4年度は月2回に増やし、引き続き事業の周知について発信をしていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	196
-------	-----

事業名	特定不妊治療費に対する助成	担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—
施策	施策3 不妊や不育症に関する支援体制の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	2,464,977		
決算額(千円)	2,137,333		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)を受ける夫婦に対し、医療保険が適用されず、高額な医療費がかかる不妊治療費の一部を助成しています。 (【対象治療】体外受精又は顕微授精、男性不妊治療(TESE等) 【給付内容】1回の治療につき上限額30万円、ただし、一部治療については上限額10万円。 男性不妊治療を伴う場合、1回の治療につき30万円まで上乗せ。)
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)を受ける夫婦に対し、不妊治療費の一部を助成しました。 助成実績 実件数:4,156件 延べ件数:7,250件
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠・出産は、女性にとって大きな節目であり、地域において安心安全に子供を産み育てることができるよう、妊娠から子育てにわたり、切れ目ない支援体制を構築する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度からは、不妊治療の保険適用の円滑な実施に向けて、移行期の治療計画に支障が生じないよう、経過措置として年度をまたぐ1回の治療について助成を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	197
-------	-----

事業名	周産期母子医療センターの運営費及び医療機関の施設・設備に対する補助	担当課	健康福祉部医療整備課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—
施策	施策4 周産期医療体制の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	544,663		
決算額(千円)	543,013		

事業の概要・目的	<p>・周産期母子医療センターの診療機能、病床数及び過酷な勤務状況にある医師、看護師等の確保や処遇改善等に必要な周産期母子医療センターの充実強化について、迅速かつ着実に推進します。また、診療体制の整備された分娩環境や未熟児に対する最善の対応など、周産期医療の需要の増加に応えるため、周産期母子医療センターの設備整備費の助成を行います。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・総合周産期母子医療センター3カ所、地域周産期母子医療センター8カ所へ運営費の助成を、総合周産期母子医療センター2カ所へ設備整備に対し助成を行いました。高度な医療を提供する周産期母子医療センターへの補助は、母子の健康支援の一助につながりました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・ハイリスクの分娩に際しては、母子に迅速かつ高度な医療を提供することが必要であり、専門の医療スタッフ及び医療機器を有する周産期母子医療センターが安定した運営をすること、専門の医療スタッフや医療機器の整備について支援していく必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・引き続き、母子の健康を守るため、周産期母子医療センターの運営及び施設・設備を支援していきます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	198
-------	-----

事業名	千葉県周産期医療審議会における検討		担当課	健康福祉部医療整備課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—	
施策	施策4 周産期医療体制の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	983			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 周産期医療に対する需要の増加・多様化に応えるため、総合的な周産期医療体制の整備について、必要時運営審議会を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関からNICU、GUC病床数の変更について要望があったため、審議会委員へメールで周知し、協議した上で、病床数の変更を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県は産科医師や新生児科医師が少なく、地域偏差も課題となっているため、周産期医療を取り巻く現状等を注視しながら、審議会において必要な検討を行っていく必要があります。 また、充実した周産期医療体制の整備を図るため、審議会委員は引き続き幅広い関係者で構成していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、周産期母子医療センターの指定等の審議、周産期医療体制整備計画を検証する審議会を開催していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	199
-------	-----

事業名	母体搬送ネットワーク及び母体搬送コーディネートによる搬送体制の充実	担当課	健康福祉部医療整備課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—
施策	施策4 周産期医療体制の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	20,390		
決算額(千円)	20,358		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 母体緊急搬送の搬送コーディネートを実施するため、総合周産期母子医療センターにコーディネーターを24時間365日配置します。 コーディネーターは、搬送先となる病院の選定等を行います。また、周産期母子医療連携病院の運用効率向上を図るため、実地調査、情報分析を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 亀田総合病院及び東京女子医科大学八千代医療センターにコーディネーターを配置しました。 令和3年度は、155件について入院調整を実施し、母体の健康を維持することができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県では、産科医師、小児科医師が不足しており、地域偏差も課題であるため引き続き、搬送コーディネートを行い、母体の健康を守っていく必要があります。 また、県域を越えた搬送に係る他県との協定については、今後どのように運用していくか検討していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 母体緊急搬送の搬送コーディネートを円滑にするため、新型コロナウイルス感染症妊婦のシステムを継続して支援していきます。 県域を超えた搬送に係る他県との協定については引き続き検討していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	200
-------	-----

事業名	県及び市町村防災会議等への女性の参画促進		担当課	防災危機管理部危機管理政策課 総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当	
施策	施策1 防災分野への女性の参画	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・防災分野への女性の参画に向け、県及び市町村における防災会議への女性委員の積極的な登用を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・県においては、防災会議で登用している女性委員数は令和3年4月時点で11名でしたが、令和4年4月時点で12名に増加しました。 ・市町村においては、防災会議に女性委員を登用しているのは令和3年6月時点で50市町村でしたが、令和4年4月時点で51市町村に増加しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・防災会議の委員については、災害対策基本法において大半の委員が職指定されています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・県では、災害対策基本法に基づき職が指定されていない委員について、引き続き、女性委員の積極的な登用に向け取り組んでいきます。 ・市町村に対しては、国や県における取組を情報提供する等、女性委員を登用する市町村の増加に向け、引き続き、働きかけてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	201
-------	-----

事業名	防災女性リーダー養成講座の開催		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当	
施策	施策1 防災女性リーダー養成講座の開催	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	270			
決算額(千円)	269			

事業の概要・目的	・防災分野における女性の参画を促進するため、女性防災リーダーを養成するための講座を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、防災分野については、オンラインによる計8回の連続講座を行いました。 YouTubeにて配信(延べ再生回数:2,384回)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・更なる参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・県が実施するイベントや講座など様々な機会において広報するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課で有するSNSなども活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

		事業No.	202
事業名	男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興に関する、千葉県男女共同参画地域推進員・市町村(男女共同参画担当課及び防災担当課)職員研修等の実施	担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当
施策	施策3 防災教育の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	0		
決算額(千円)	0		

事業の概要・目的	・災害時に備え、市町村の防災担当部局及び男女共同参画担当部局職員を対象に、国の防災・復興ガイドラインに基づく研修や専門家等の講演会を実施するなど、男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興の取組について普及・啓発に努めます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県防災部局と共催で、市町村の防災担当部局及び男女共同参画担当部局職員を対象に講演会を実施し、国の防災・復興ガイドラインや県の地域防災計画等や各事例の紹介を通じて、防災・復興における男女共同参画の視点の必要性の普及・啓発に努めました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・引き続き、市町村の防災担当部局及び男女共同参画担当部局職員に対し、男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興の取組についての普及・啓発を行っていく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興の取組に関する普及・啓発を市町村職員に行い、市町村の防災担当部局及び男女共同参画担当部局の連携を図ったうえで、市町村における男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興の取組を促進していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	203
-------	-----

事業名	高校生等防災教育基礎講座・高校生等防災パワーアップ講座		担当課	防災危機管理部危機管理政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当	
施策	施策3 防災教育の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	207			
決算額(千円)	207			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県の地域防災力向上に資することを目的として、災害時において発災直後から応急・復旧復興期を通じ、活動の担い手として期待される高校生に対して、災害時に適切に対応できる知識・技術を深める講座を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 高校生等防災教育基礎講座を4校で実施しました。 高校生等防災パワーアップ講座を令和3年8月に実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の対面方式のみでの実施について見直しが求められています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に実施したオンライン講座の拡大など、多様な方法による防災教育基礎講座の実施を推進し、引き続き、地域防災力の向上に取り組んでいきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	204
-------	-----

事業名	市町村における避難所運営マニュアルの作成促進		担当課	防災危機管理部危機管理政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当	
施策	施策4 避難所における男女共同参画の促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<p>・市町村において、発災時の迅速な避難所開設や、女性を含めた要配慮者に充分配慮した避難所運営がなされるよう、引き続き、市町村における避難所運営マニュアルの作成を支援します。</p>
<p>主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</p>	<p>・これまで、県作成の「災害時における避難所運営の手引き」において「避難所運営マニュアル(例)」を提供するなど、市町村のマニュアル作成に向けた支援を継続してきた結果、令和4年4月現在、53市町村が避難所運営マニュアルを作成しました。</p>
<p>取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</p>	<p>・未作成は1団体となったところですが、令和元年10月25日の大雨に係る復旧や避難所等におけるコロナ対策への取組に注力してきたことから、作成に時間を要しています。</p>
<p>課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</p>	<p>・作成済みの53市町村の事例を提供するなど、より積極的な支援を行います。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	205
-------	-----

事業名	県避難所運営等の防災・復興マニュアルに男女共同参画の視点を取り入れるための作成・改定過程への参画		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当	
施策	施策4 避難所における男女共同参画の促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・「災害時における避難所運営の手引き」等に、男女共同参画の視点を取り入れられるよう、作成・改定過程への参画を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・「災害時における避難所運営の手引き」及び「災害時における要配慮者及び避難行動要支援者の避難支援の手引き」の改訂過程へ参画し、防災部局との連携を図りました。 ・令和4年3月の「災害時における避難所運営の手引き」及び「災害時における要配慮者及び避難行動要支援者の避難支援の手引き」の改訂において、女性・男性双方のニーズに配慮した避難所運営や乳幼児・妊産婦等への配慮等についての記載が拡充となりました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・国の動向や本県の男女共同参画を取り巻く環境に注視しながら、随時、県避難所運営等の防災・復興マニュアルに男女共同参画の視点を取り入れていく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、県防災部局との連携を図り、必要に応じて、県避難所運営等の防災・復興マニュアルに必要な男女共同参画の視点を取り入れるよう、改定過程への参画をしていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	206
-------	-----

事業名	避難所等における男女共同参画の視点を取り入れた市町村への取組の支援		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当	
施策	施策4 避難所における男女共同参画の促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・災害時に、DV・性被害防止ポスターの掲示や男女共同参画に関するチェックシートの活用などにより、市町村が男女共同参画の視点を生かした避難所運営が行えるよう支援します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・市町村の防災担当課及び男女共同参画担当課に対し、内閣府の「女性の視点に立った防災・復興の取組促進について(令和3年6月11日付け)」の関係通知(内容:内閣府男女共同参画局「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」の活用徹底、性暴力・DVの防止等)の周知を県防災部局と共同で行い、市町村が男女共同参画の視点を生かした避難所運営が行えるよう働きかけを行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・災害時に、市町村の避難所運営等において、DV・性被害防止ポスターの掲示や男女共同参画に関するチェックシートの活用などが図られるよう、日頃から、男女共同参画の視点に立った防災・復興の取組促進について、意識啓発を行っていく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、市町村に対して、男女共同参画の視点に立った防災・復興の取組促進について、意識啓発を行っていくとともに、随時必要な情報提供を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	207
-------	-----

事業名	女性用品や乳幼児用品等の備蓄	担当課	防災危機管理部防災対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当
施策	施策5 物資の備蓄	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	159,250		
決算額(千円)	148,368		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県が平成25年に策定した「災害時の緊急物資等の備蓄に関する計画」では、女性や災害時要配慮者に配慮した備蓄を推進することとしており、これに基づいて必要数量を調達します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 女性用品としては、生理用品(生理用ナプキン)や遮光性のカーテンのついた仮設トイレなどを備蓄しています。 仮設トイレを154基購入し、現時点で2,556基を備蓄しています。 生理用品(生理用ナプキン)は製造から3年経過したものを全て更新し、現時点で72,196枚を備蓄しています。また、子供用おむつについても同様に更新を行い、現時点で31,770枚を備蓄しています。 乳幼児用品等として、上記のおむつに加え液体ミルクを1,000本購入しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児用品等として液体ミルクを8,800本購入することとしており、1,000本備蓄していますが、液体ミルクは賞味期限が短く、更新費用が高いことから多量の備蓄ができない状況です。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 不足分の液体ミルク7,800本については流通在庫備蓄で補うこととし、更新費用を抑えつつ物資の確保を図ります。この流通在庫備蓄による在庫の確保は令和4年度内に開始する予定です。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	208
-------	-----

事業名	女性相談・男性相談	担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当
施策	施策6 災害時におけるDV・性被害等の相談事業	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	20,007		
決算額(千円)	20,004		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の推進拠点及び配偶者暴力支援センターとして、DV(ドメスティック・バイオレンス)や、子育て、生き方、労働問題など、女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施します。 また、法律やこころ(精神)に関わる問題について、弁護士や精神科医が助言する女性のための専門相談を併せて実施します。 さらに、行政機関で同様の相談業務に従事する相談員等の資質向上を図るため、外部の専門家から助言・指導を受けるスーパービジョンを定期的で開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、下記の総合相談を行い、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援を行いました。 【女性のための総合相談】 のべ6,933件の相談に応じました。 (電話相談5,740件(うちDV相談847件)、面接相談150件(うちDV相談110件)、カウンセリング370件(うちDV相談196件) 法律相談28件(うちDV相談23件)、こころの相談24件(うちDV相談12件)) 【男性のための総合相談】 のべ621件の相談に応じました。 (電話相談533件(うちDV相談50件)、カウンセリング88件(うちDV相談37件))
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の推進拠点及び配偶者暴力支援センターとして、DV(ドメスティック・バイオレンス)や、子育て、生き方、労働問題など、女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、引き続き、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施する必要があります。 また、災害時等の有事の際にも同相談支援を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施し、相談者自身が自らの力で解決していけるよう支援を行います。 また、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような事業運営方法を考え、相談者が安心して相談を受ける事が出来る環境を整えていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	209
-------	-----

事業名	DV相談		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当	
施策	施策6 災害時におけるDV・性被害等の相談事業	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・避難所でのポスター掲示等相談窓口の周知及び適切な対応が図れるように市町村DV対策担当課長会議等を活用し周知に努めます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・市町村DV対策担当課長会議において、有事の際にも配布可能なDV相談カード等の各種啓発物の活用を呼びかけました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・有事の際の啓発物の配布及び活用方法は、具体的に定まっていません。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・有事の際にも相談につながるような広報啓発物の配布・活用方法を検討していくとともに、それぞれの市町村で相談しやすい環境を醸成するため、市町村会議等を活用していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	210
-------	-----

事業名	性犯罪・性被害相談	担当課	環境生活部くらし安全推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当
施策	施策6 災害時におけるDV・性被害等の相談事業	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	0		
決算額(千円)	0		

事業の概要・目的	・災害時の避難所等における性犯罪・性暴力被害者等の相談を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・各市町村作成の避難所用ポスターに相談窓口の一つとして「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」を掲載してもらうよう、男女共同参画課を通じて各市町村へ周知を行いました。 ・性犯罪・性暴力被害者の相談支援については、「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」において年間を通じて7,810件実施しました。なお、災害時の避難所等における同様の相談についても、同相談支援の中で対応することとしています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・避難所・避難先では性暴力が発生するリスクは高まると言われており、被害の潜在化を防止し、被害者の心身の負担軽減と健康回復を図るため、総合的な支援を途切れることなく提供する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、男女共同参画課及び「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」と連携し、避難所用ポスターに相談窓口を掲載し、周知に努めるとともに性犯罪・性暴力被害者の相談支援を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	211
-------	-----

事業名	災害対策コーディネーターの活動支援		担当課	防災危機管理部危機管理政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 消防・防災活動における女性の活躍促進	重点的取組	—	
施策	施策1 災害対策コーディネーターの活動支援	関係指標	災害対策コーディネーター登録者数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	5			
決算額(千円)	3			

事業の概要・目的	・災害対策コーディネーター登録者に対し、更なる知識や技能の習得を目的として災害対策コーディネータースキルアップ講座を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和4年1月に災害対策コーディネータースキルアップ講座を開催しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・災害対策コーディネータースキルアップ講座の実施にあたっては、平成31年4月に開設した防災研修センターにおける各種研修事業の活用についても検討が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・上記を踏まえ、講座のあり方について再検討を進めるとともに、防災研修センターで実施している研修講座の充実を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	212
-------	-----

事業名	消防団活動への参画促進		担当課	防災危機管理部消防課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 消防・防災活動における女性の活躍促進	重点的取組	—	
施策	施策2 地域における消防活動への参画促進	関係指標	県内消防団における女性消防団員数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,489			
決算額(千円)	816			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性消防団員は、住民への普及啓発や応急手当の普及指導、災害時の避難所運営支援活動等、多岐にわたる活動が期待されるが、いまだに女性消防団員が全消防団員に占める割合は約3%にとどまっていることから、女性消防団員の増加を目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 市町村の女性向け入団促進の取組みを支援するため、現役女性消防団員のインタビュー記事や活動内容などを掲載したリーフレットを作製し、各市町村等へ配付しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 時間帯を限定した活動や特定の災害種別によるのみ活動を行う機能別消防団員・分団制度は、女性の入団を促進するために効果的ですが、導入している団体は令和4年4月1日時点で19市町にとどまっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度から3年間、機能別消防団員・分団制度等を新たに導入した市町村に対し、活動服などの装備品等の整備に係る補助について補助率をかき上げし、制度が導入されていない市町村に対し、機能別消防団員・分団制度等の積極的な導入を働き掛けていきます。 女性団員が少ない地域では、女性消防団員の活動体験を紹介するなどして、地域防災に関心を持つ女性の消防団参加につながるよう取り組みます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	213
-------	-----

事業名	男女共同参画センターにおけるフェスティバルの開催		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	456			
決算額(千円)	456			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の男女共同参画社会づくりに向けた機運を高めるため、「千葉県男女共同参画フェスティバル」を開催します。 ・「千葉県男女共同参画フェスティバル」では、本県の男女共同参画の推進拠点として、県内で男女共同参画の推進に向けて活躍する民間団体の参加を得るなど、県民が楽しみながら男女共同参画への理解を深め、考える機会を提供します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度の「千葉県男女共同参画フェスティバル」においては、下記の取り組みを実施し、本県の男女共同参画社会づくりに向けた機運の醸成を図りました。 【基調講演】 「全ての女性が楽しめるスポーツへ」をテーマとして、オンラインにより講演会とトークショーを実施しました。 【パネル展示】(イオンモール幕張) 今日はちょっと考える日に！だんじょきょうどうさんかくとは？ (パネル展示)「あなたは大切な人です」、「災害に備えて」、「避難所生活にも男女共同参画の視点を！」 (動画上映)令和2年度 千葉県男女共同参画地域推進員 事業活動報告
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・更なる参加者数増加のために、広報の仕方を工夫する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・県が実施するイベントや講座など様々な機会において広報するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課で有するSNSなども活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	214
-------	-----

事業名	男女共同参画センターにおける情報誌「eパートナーちば」の発行		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	966			
決算額(千円)	964			

事業の概要・目的	・男女共同参画を推進するため、当センターの事業内容や男女共同参画に関する情報等を掲載した情報誌を年2回発行し、市町村や男女共同参画関連施設等への配布及びホームページへの掲載により、広く県民に対し広報・啓発を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・「eパートナーちば」No.30およびNo.31を、それぞれ9月と3月(各10,000部)の年間2回発行し、ニーズに合わせた内容を掲載することにより、あらゆる人への参画を啓発することができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・引き続き、掲載する人材の発掘に努め、あらゆる人への参画を啓発していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・より幅広い世代に読んでもらえるように、掲載内容や紙面構成をさらに工夫を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	215
-------	-----

事業名	女性リーダー養成講座(女性のための起業支援講座)の開催(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	175			
決算額(千円)	174			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労2回・起業1回・就農1回の計4回) 【就労】①「働きやすい職場を自分でつくるビジネス・コミュニケーション」 Zoomミーティング:19名参加、 ②「就活準備セミナー①②③」 YouTube配信:再生回数508回 【起業】「～カフェの先輩と話そう!カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり～」 参加人数18名 【就農】「～芋掘り・スイーツ作りと農業の基礎を学ぼう」 参加人数14名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスによって様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような講座の開催方法を考える必要があります。 更なる参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症が終息するまでは、オンライン講座を増加させる、もしくは、従来通り対面型の講座を実施後、YouTubeを使用したアーカイブ配信を行うことで、感染防止対策による定員削減分を補い、且つ開催日当日参加のできない方等も参加できる環境づくりを行います。 講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課のSNS等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

		事業No.	216
事業名	女性リーダー養成講座(女性のための就労支援講座)の開催(再掲)		担当課 総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	175		
決算額(千円)	174		

事業の概要・目的	<p>・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労2回・起業1回・就農1回の計4回)</p> <p>【就労】①「働きやすい職場を自分でつくるビジネス・コミュニケーション」 Zoomミーティング:19名参加、 ②「就活準備セミナー①②③」 YouTube配信:再生回数508回</p> <p>【起業】「～カフェの先輩と話そう!カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり～」 参加人数18名</p> <p>【就農】「～芋掘り・スイーツ作りと農業の基礎を学ぼう」 参加人数14名</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・新型コロナウイルスによって様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような講座の開催方法を考える必要があります。</p> <p>・更なる参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・新型コロナウイルス感染症が終息するまでは、オンライン講座を増加させる、もしくは、従来通り対面型の講座を実施後、YouTubeを使用したアーカイブ配信を行うことで、感染防止対策による定員削減分を補い、且つ開催日当日参加のできない方も参加できる環境づくりを行います。</p> <p>・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課のSNS等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	217
-------	-----

事業名	女性リーダー養成講座(女性のための就農支援講座)の開催(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	175			
決算額(千円)	174			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労2回・起業1回・就農1回の計4回) 【就労】①「働きやすい職場を自分でつくるビジネス・コミュニケーション」 Zoomミーティング:19名参加、 ②「就活準備セミナー①②③」 YouTube配信:再生回数508回 【起業】「～カフェの先輩と話そう!カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり～」 参加人数18名 【就農】「～芋掘り・スイーツ作りと農業の基礎を学ぼう」 参加人数14名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスによって様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような講座の開催方法を考える必要があります。 更なる参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症が終息するまでは、オンライン講座を増加させる、もしくは、従来通り対面型の講座を実施後、YouTubeを使用したアーカイブ配信を行うことで、感染防止対策による定員削減分を補い、且つ開催日当日参加のできない方も参加できる環境づくりを行います。 講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課のSNS等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	218
-------	-----

事業名	防災女性リーダー養成講座の開催(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	270			
決算額(千円)	269			

事業の概要・目的	・防災分野における女性の参画を促進するため、女性防災リーダーを養成するための講座を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、防災分野については、オンラインによる計8回の連続講座を行いました。 YouTubeにて配信(延べ再生回数:2,384回)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・更なる参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課のSNS等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	219
-------	-----

事業名	大学・企業との連携による専門講座		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	374			
決算額(千円)	373			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 大学・企業、地域団体等の関係機関と連携して、男女共同参画の気運の醸成、民間における取組促進を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 千葉商科大学、淑徳大学、千葉県立保健医療大学、国際医療福祉大学と連携し、オンライン講座を計4回実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 今後もあらゆる人が参加若しくは視聴できるよう、講座内容の検討など、更なる工夫をする必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県が実施するイベントや講座など様々な機会において広報するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課で有するSNSなども活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。また、講座内容についても、社会的な関心が高いテーマにするなど、内容の検討に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

		事業No.	220
事業名	地域団体、産業団体等との連携による専門講座		担当課
		総合企画部男女共同参画課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	106		
決算額(千円)	86		

事業の概要・目的	・大学・企業、地域団体等の関係機関と連携して、男女共同参画の気運の醸成、民間における取組促進を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・千葉県医師会と連携し、計8回の連続講座を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・今後もあらゆる人が参加若しくは視聴できるよう、講座内容の検討など、更なる工夫をする必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・県が実施するイベントや講座など様々な機会においてチラシを広報するほか、男女共同参画メールマガジンやセンターのTwitter、庁内各課で有するSNSなども活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。また、講座内容についても、社会的な関心が高いテーマにするなど、内容の検討に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	221
-------	-----

事業名	ホームページ、メールマガジン等による情報発信		担当課	総合計画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・「ちばの男女共同参画情報マガジン(メールマガジン)」を毎月2回発行するとともに、市町村が開催するイベント等を千葉県ホームページに掲載しました。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村が開催するイベント等も配信し、多くのイベントやニュースを掲載することができました。 ・メールマガジンを見て、イベントやセミナーに参加したという方もいらっしゃり、普及啓発に一定の効果があったと考えられます。 ・ハラスメントの防止について掲載し、啓発を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・メールマガジン登録者数が昨年度より減少してしまったため、さらなる広報と周知が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・メールマガジン登録者数させるために、イベント時にチラシ等での周知を行う他、掲載内容を工夫します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	222
-------	-----

事業名	関係機関等が行う研修会等の取組に対する支援		担当課	総合計画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	280			
決算額(千円)	98			

事業の概要・目的	・市町村や男女共同参画の推進に取り組むNPOなどの民間団体に対し、専門的な知識や経験を有するアドバイザーを派遣し、男女共同参画の理解促進を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・①市町村における男女共同参画計画及び女性活躍推進計画の策定・改定を支援するため、大学教授等の有識者のアドバイザー派遣を3回実施(大網白里市、旭市、銚子市)したほか、②内閣府の「地域における男女共同参画促進を支援するためのアドバイザー派遣事業」を活用し専門的な知見等を有するアドバイザー派遣を1回実施(長南町)し、関係機関が行う研修会等の取組に対する支援を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画の理解促進を図るため、引き続き関係機関等が行う研修会等の取組に対する支援を行っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、県のアドバイザー派遣や内閣府のアドバイザー派遣事業を活用し、関係機関が行う研修会等の取組に対する支援を通じ、男女共同参画の理解促進を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	223
-------	-----

事業名	あらゆる人々への意識啓発の展開		担当課	総合計画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	197			
決算額(千円)	196			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画啓発パネルを市町村のロビー・公民館、市町村でのイベント会場等で展示します。 男女共同参画マークや、男女週間の表記などをデザインしたエコバッグを作成し、パネル展において配布します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> チーバくんや男女週間の表記などをデザインしたエコバッグを作成し、男女共同参画週間に合わせて男女共同参画センター(地域推進員を含む)と共同で行うパネル展において配布しました。また、男女共同参画フェスティバルにおいても、エコバッグの配布を行いました。 男女共同参画に関するクイズ形式のイベントを開催し、約200人の参加がありました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県イベントの参加者の増加や、男女共同参画に関する意識改革を図るため、より幅広く広報を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県HPの他、メールマガジンやTwitter等も活用し、県民への広報の強化を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	224
-------	-----

事業名	「千葉県男女共同参画地域推進員」による企画事業の実施		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,164			
決算額(千円)	831			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 地域特性を踏まえた男女共同参画を効果的に推進するため、知事が委嘱した「男女共同参画地域推進員」と共催で企画事業を実施する。また、地域推進員による会議を開催し、運営に対する助言を行うとともに、全体研修会や事業報告会を実施することにより地域推進員の活動を支援しました。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県内6地域で推進員の企画による講演会、出前講座等を実施しました(11事業、参加者数452名、動画再生249回)。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 中学校で「出前講座」等実施するなど、幅広い世代をターゲットにした取組により有効な意識啓発ができました。 6地域の中には新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、研修会を行った結果を広報物にまとめて発信したり、オンライン講座を企画・実施する地域もありました。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 地域ごとに工夫した事業が展開されており、引き続き、地域横断の全体研修会、事業報告会等を通じて、好事例の更なる情報共有を図り、企画事業の活性化を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	225
-------	-----

事業名	男女共同参画関連資料等収集及び提供		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進を図るため、男女共同参画関連資料等の収集を行うとともに市町村等に対して情報提供を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・国や他都道府県、県内市町村の男女共同参画関連資料等を収集する他、集めた情報や本県における男女共同参画関連の情報を市町村等に情報提供を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進を図るため、社会的関心が高まっている男女共同参画の各種テーマ等の情報を収集するとともに、市町村等へ情報提供を行うことが必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、男女共同参画関連資料等の収集を行うとともに市町村等に対して情報提供を行い、男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	226
-------	-----

事業名	千葉県男女共同参画白書の発行		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 本県における男女共同参画の状況や施策等に対する理解促進を図るため、男女共同参画に関する様々な統計データや本県の男女共同参画施策の推進状況について、白書として取りまとめ、広く県民に周知します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年1月に、「令和3年度 千葉県男女共同参画白書」を作成し、県ホームページで広報を行った他、関係機関等へ配布を行い、本県における男女共同参画の状況や施策等に対する理解増進を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 本県における男女共同参画を取り巻く状況や施策等は毎年度異なることから、引き続き、最新版の「千葉県男女共同参画白書」の作成を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、最新版の「千葉県男女共同参画白書」の作成し県民に広く周知し、本県における男女共同参画を取り巻く状況や施策等に対する理解促進を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	227
-------	-----

事業名	男女共同参画の推進についての出前講座の実施		担当課	総合計画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・男女共同参画の理解促進を目的とし、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は、以下2回の依頼を受け、講師派遣を実施しました。 【令和3年度社会人権教育指導者養成講座(第2回)】テーマ「男女共同参画の推進」(YouTube配信:社会人権教育担当者向け) 【小中学生を対象とした男女共同参画セミナー】テーマ「男女共同参画について」(鴨川市立長狭学園 小学5年生～中学3年生 約120人)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・男女共同参画社会の実現に向けて、幅広い層に、男女共同参画の現状や千葉県の取り組みについて十分に理解してもらう必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣し、男女共同参画の理解促進を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	228
-------	-----

事業名	女性相談・男性相談(再掲)	担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当
施策	施策2 女性と男性のための相談体制の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	20,007		
決算額(千円)	20,004		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の推進拠点及び配偶者暴力支援センターとして、DV(ドメスティック・バイオレンス)や、子育て、生き方、労働問題など、女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施します。 また、法律やこころ(精神)に関わる問題について、弁護士や精神科医が助言する女性のための専門相談を併せて実施します。 さらに、行政機関で同様の相談業務に従事する相談員等の資質向上を図るため、外部の専門家から助言・指導を受けるスーパービジョンを定期的に開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響※)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、下記の総合相談を行い、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援を行いました。 【女性のための総合相談】 のべ6,933件の相談に応じました。 (電話相談5,740件(うちDV相談847件)、面接相談150件(うちDV相談110件)、カウンセリング370件(うちDV相談196件) 法律相談28件(うちDV相談23件)、こころの相談24件(うちDV相談12件)) 【男性のための総合相談】 のべ621件の相談に応じました。 (電話相談533件(うちDV相談50件)、カウンセリング88件(うちDV相談37件))
取組推進に当たっ ての問題点や問題点 を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっ ている問題点を踏まえた課題等 ※)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の推進拠点及び配偶者暴力支援センターとして、DV(ドメスティック・バイオレンス)や、子育て、生き方、労働問題など、女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、引き続き、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施する必要があります。 また、災害時等の有事の際にも同相談支援を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があっ た際にはその対応に当たっ ている課題を踏まえた具体的な取 組※)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施し、相談者自身が自らの力で解決していけるよう支援を行います。 また、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、様々な問題が生み出される状況下において、それに影響を受けない、もしくは最小限にとどめるような事業運営方法を考え、相談者が安心して相談を受ける事が出来る環境を整えていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっている問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	229
-------	-----

事業名	男女共同参画苦情処理制度の活用		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策2 女性と男性のための相談体制の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	179			
決算額(千円)	24			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会基本法などの趣旨に則り、県の施策や事業に関する男女共同参画の視点からの苦情及び男女共同参画社会の理念に反する人権侵害に係る苦情の申出を、公正・中立な立場で調査し、知事に対して助言や是正の勧告を行う機関として、「千葉県男女共同参画苦情処理委員」を設置しています。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 弁護士・有識者等3人を苦情処理委員として設置し、男女共同参画に関する県の施策等に係る苦情申出に対応できる体制を維持しました。なお、令和3年度の苦情申出は0件でした。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、苦情処理委員を設置し、男女共同参画に関する県の施策に係る苦情申出に対応できるよう体制を維持する必要があります。また、苦情申出があった際には、迅速に対応する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、苦情処理委員として設置するとともに、男女共同参画に関する県の施策に係る苦情申出に対応できるよう体制を維持し、苦情申出があった際には、迅速に対応を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	230
-------	-----

事業名	千葉県男女共同参画推進連携会議の充実		担当課	総計画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策3 市町村・民間団体等との協働とネットワークづくり	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	943			
決算額(千円)	866			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県と連携しながら民間における男女共同参画の自主的な取組を推進することを目的に、産業・地域・教育分野における県域組織で構成された男女共同参画推進連携会議により、県と団体・団体相互の意見・情報交換や研修会、講演会等を開催するとともに、団体及び参加団体へ幅広く働きかけを行います。 本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置された女性活躍推進特別部会で、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策やワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行っていきます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 全体会の他、産業、教育、地域部会を各1回、また、女性活躍推進部会を全体会、産業部会、「輝く女性の活躍を加速するちばのリーダーの会」と共催で3回開催し、アンケート結果では評価の高い結果を得ることができました。 アンケート提出者の殆どが「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答し、意識の改革ができています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> より多くの県民に参加してもらえよう、開催日時や開催方法、広報の方法を工夫していく必要があります。 各部会の自主性・独自性をいかに高めていくかが課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県HPの他、メールマガジンやTwitter等も活用し、加入団体の傘下の団体並びに、一般県民への広報の強化を図ります。 アンケート結果等を参考にし、県民のニーズに合ったテーマや、誰でも参加しやすくなるテーマで企画します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	231
-------	-----

事業名	千葉県男女共同参画社会づくりネットワーク会議&シンポジウムの充実		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策3 市町村・民間団体等との協働とネットワークづくり	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	230			
決算額(千円)	220			

事業の概要・目的	・男女共同参画の意識啓発のためのシンポジウムとネットワーク会議を開催し、男女共同参画についての啓発と県民の交流を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・女性の自立と多様な働き方を支援するため、「副業」をテーマとして、講演会とパネルディスカッションを実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・社会情勢に応じた講演テーマや内容を設定することで、男女共同参画に関心のない方の参加を促す必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・シンポジウムからネットワーク会議まで、通しで参加していただけるよう、内容を充実、工夫させることで、県民の参加意識を促すような環境づくりに努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	232
-------	-----

事業名	千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策3 市町村・民間団体等との協働とネットワークづくり	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,187			
決算額(千円)	854			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 市町村と連携して地域特性を踏まえた男女共同参画を効果的に促進するため、県が委嘱した地域推進員を核とした地域における広報・啓発活動を展開します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 全市町村への推進員設置に向け、推進員の活動を紹介する動画の作成を行い、未設置市町村への働きかけを行いました。その結果、新たに長南町より2名の推進員の推薦があり、指標「千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数」は45市町村となりました。 地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、県内6地域(「千葉・葛南」「東葛飾」「北総」「海匝・山武」「東上総」「南房総」)において、市町村との連携を図る会議を計45回実施しました。また、地域における男女共同参画の推進に向けた講座を計11回(参加者数452名、動画再生数249回)開催しました。 また、推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、推進員を対象に研修講座の動画配信を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 推進員の高齢化、女性比率が高いことから、子育て世代や男性など新たな人材発掘が課題となっています。 地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、引き続き、市町村との連携を図る会議や地域における講座開催等の広報・啓発活動を実施していく必要があります。 また、推進員の活動をサポートするため、国の動向や社会的テーマ等を勘案して、推進員を対象とした研修講座を実施していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 推進員制度について、子育て世代や男性などより幅広い層に興味をもってもらうために、SNS等を通じた広報などを実施します。 市町村との連携を図る会議を引き続き実施するとともに、地域の実情に合わせた講座開催等の広報・啓発活動を実施します。 推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、引き続き、国の動向や社会的テーマ等を勘案した研修講座を実施します。また、実施に当たっては、推進員が研修に参加しやすいように、動画配信等の工夫を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	233
-------	-----

事業名	県民意識調査等による県民意識の実態把握		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向② 男女共同参画に関する調査研究、情報の収集・整備・提供	重点的取組	—	
施策	施策1 男女共同参画に関する調査研究と情報の収集及び提供	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・男女共同参画に関する県民意識の現状や課題を把握し、施策に反映させるために、意識調査を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・男女共同参画に関する県民意識の現状や課題を把握し、施策に反映させるために、「第62回県政に関する世論調査」(調査実施期間:令和3年11月26日～令和3年12月17日、調査対象:満18歳以上の個人3,000名の中、調査方法:郵送法、オンライン調査法)の中において、男女共同参画に関して、①社会全体での男女の地位の平等感、②男女共同参画社会を実現するための取組、についての調査を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・同調査項目については、県民意識の現状や課題、変化等を把握するため、次年度以降も引き続き調査していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・男女共同参画に関する県民意識の現状や課題を把握し、施策に反映させるために、同調査項目について、「県政に関する世論調査」の中で引き続き調査を行っていきます。 ・また、「男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査」については、5年に1度の調査となるため、前回調査(令和元年度)から5年後の令和6年度に実施する予定です。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

234

事業名	ネットワークを活用した情報収集、提供		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向② 男女共同参画に関する調査研究、情報の収集・整備・提供	重点的取組	—	
施策	施策1 男女共同参画に関する調査研究と情報の収集及び提供	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	556			
決算額(千円)	549			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に関する図書・DVD、行政資料(国・都道府県・県内市町村・男女共同参画関連施設等の資料)等を収集・整理し、情報コーナーにおいて貸出または閲覧に供することにより、男女共同参画に関する自主活動・学習等を支援します。 また、情報コーナーには専任職員を配置し、情報に関する県民の問い合わせや相談等に応じます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 情報コーナーにおいて、下記の取り組みを行いました。 <ol style="list-style-type: none"> ①6回に分けて図書選定を行い、計228冊の新刊図書を購入。閲覧・貸出に供しました。 ②千葉日報を情報コーナーに配置しました。 ③情報コーナーののぼりや看板を都町合同庁舎の周りに設置し、一般の利用を促進しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、ニーズを考慮した書籍や男女共同参画に係る書籍を購入することにより、多くの方に男女共同参画を知っていただくきっかけとなるように努めていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 今後も幅広いジャンルの書籍や映像資料を購入し、より多くの方に情報コーナーを利用していただけるよう、広報も積極的に行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

235

事業名	啓発用DVDの貸出し(再掲)		担当課	健康福祉部健康福祉政策課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	300			
決算額(千円)	250			

事業の概要・目的	・人権についての正しい知識と理解を深めてもらうため、人権啓発DVDの貸出しを行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・人権についての正しい知識と理解を深めてもらうため、県民を対象に人権啓発DVDの貸出しを行いました。 DVD貸出し件数:70件(114本)(人権全般)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・アンケートを実施した結果、時代に合った新しいDVDを望む声が多くありました。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・啓発DVDに関しては、随時ライブラリーの更新を検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	236
-------	-----

事業名	人権啓発指導者養成講座の実施		担当課	健康福祉部健康福祉政策課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,274			
決算額(千円)	1,140			

事業の概要・目的	・人権啓発・教育に関し指導的な立場の人を対象として、必要な知識と技能を修得することができるよう、人権啓発指導者養成講座事業を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・1月及び2月に県民を対象に人権啓発指導者養成講座(短期集中型の4講座)を開催し、人権啓発のリーダー的存在となる人権啓発指導者を養成しました。 延べ参加者数:155人
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・アンケートを実施した結果、「有名な方よりも、お話がしっかりしている方ならばどなたでも良いと思う。」「同じテーマでも講師によっても取り上げる内容にもよっても違うので今までに実施されたテーマでも良いと思う。」等の意見がありました。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・人権啓発指導者養成講座に関しては、実情に合わせて委託先の選定を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	237
-------	-----

事業名	教科、道徳、特別活動等の教職員研修の実施		担当課	(教)学習指導課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	29,785			
決算額(千円)	24,525			

事業の概要・目的	<p>・児童生徒が発達段階に応じて、男女の平等や男女相互の理解と協力の重要性、性の多様性等についての正しい理解と認識を深められるよう、県総合教育センターとも連携を図りながら初任者研修、学校人権教育指導者研修等、教科、道徳、特別活動に関わる研修を計画し、実施するとともに、信頼される質の高い教職員の育成を念頭に「千葉県・千葉市教員等育成指標」及び「千葉県教職員研修体系」の趣旨を生かし、教職員研修の充実を図ります。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・県作成の道徳の映像教材を配布する等、道徳の授業の一層の充実が図られています。</p> <p>・人権教育に関する研修を9講座、道徳に関する研修を3講座、性に関する指導の研修を2講座、それぞれ実施し、教員の資質向上を図りました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・人権教育の普及啓発のために、本事業は、必然的に継続していかなければならない事業の一つであります。また、研修会に参加した者がどのように広めていくかが課題であると考えます。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・研修に参加した教員による、本事業の伝達・普及についても研修の中で言及する等、毎年行っている研修事業総合計画の見直しの中で内容について検討し、研修の一層の充実を図ってまいります。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

		事業No.	238
事業名	学校人権教育研究協議会(全体・地区別・高等学校・推進校・担当指導主事)の開催(再掲)	担当課	(教)児童生徒安全課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	337		
決算額(千円)	270		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・全県的な人権教育の推進を図るため、学校人権教育研究協議会を開催します。内訳は、市町村教育委員会の人権教育担当者を対象とした「全体協議会」、教育事務所ごとに公立幼稚園、認定こども園、小中学校、義務教育学校の管理職を対象とする「地区別協議会」、高等学校の管理職を対象とする高等学校協議会を開催します。 ・教育事務所の人権教育担当者を対象とした「担当指導主事協議会」、人権教育推進校25校の人権教育担当者を対象とした「推進校協議会」をそれぞれ年5回開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての協議会において、千葉県人権施策基本指針に挙げられた個別の人権課題を取り上げた研修を行いました。「外国人」、「障害者」、「高齢者」の人権についても取り上げ、学校で児童生徒が安心して生活できるよう、教育行政担当者や学校の管理職への啓発を行いました。 ・また、令和3年度は国立女性教育会館の方を講師に招き、男女共同参画をテーマに講演をいただきました。児童生徒や教職員等の人権感覚を高める事業となりました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、動画配信やWeb会議を取り入れました。 ・協議会の性質上、本来は対面での実施が望ましいですが、感染状況によっては開催が困難になります。また、数ある人権課題をどのように取り上げていくか計画に実施していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・Web会議の利点と対面型会議の利点をミックスさせた協議会の在り方を検討していきます。 ・内容の理解をより深めるため、すべて参加者同士の協議の場を設けていきます。取り上げる人権課題は、今日的な課題を取り上げるとともに、限られた時間の中で、参加者が活用できるような資料等の情報を入れ込んでいきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	239
-------	-----

事業名	学校人権教育指導資料の作成(再掲)		担当課	(教)児童生徒安全課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合	
年度				
2月補正後予算額(千円)	410			
決算額(千円)	300			

事業の概要・目的	<p>・人権教育の目標、千葉県学校人権教育の推進目標・重点事項、人権教育の概要、千葉県人権施策基本指針に基づいた個別の人権課題等について掲載した資料(リーフレット形式)を県内公立幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の全本務教職員に配付しました。(発行数45,000部)。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・令和3年度に作成した第42集では、令和3年3月に発表された「人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕策定以降の補足資料」の要点と、千葉県人権施策基本指針に示されている個別の人権課題17項目について、男女共同参画の中核である女性の権利も含めて、すべてとりあげました。</p> <p>・また、喫緊の課題となっている人権課題について、QRコードを用いて詳細な資料にアクセスできるようにしました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・リーフレット形式のため、紙面に限りがあり、詳細な資料を掲載できません。</p> <p>・また、あらゆる学校種の職員に配付しているので、発達段階に応じた個別的な指導方法について掲載できません。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・令和4年度に作成する予定である第43集では、各学校における人権養育の実践例を掲載したいと考えております。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	240
-------	-----

事業名	学校人権教育研究指定校事業の実施		担当課	(教)児童生徒安全課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	60			
決算額(千円)	56			

事業の概要・目的	<p>・千葉県教育委員会研究指定校事業(人権教育)の指定校に、県立関宿高等学校を研究校に指定しました。当該校は「保護者や生徒への人権教育の啓発」という主題で2年間、調査研究を行います。1年目の令和3年度末に中間報告として「研究状況報告書」の提出、および「令和4年度学校人権教育研究協議会高等学校協議会」での実践報告を行います。また、2年目の令和4年度末に「研究成果報告書」を作成・提出し、成果の普及を行います。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒を対象に、「同和問題」および「外国人の人権」を主題とした外部講師による講演を、それぞれ実施しました。 ・生徒を対象に、「いじめ防止」を主題とした校長講話を実施しました。 ・3学年の生徒を対象に、「就職差別」に関する理解促進と「違反選考」に対する対応を扱った授業を実施しました。 ・職員研修として、「同和問題」および「自尊感情を高める学級づくり」を主題とした外部講師講演を、それぞれ実施しました。 ・保護者を対象に、入学式およびPTA学年集会にて、人権教育の実施状況について報告し、理解と協力を求めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国にルーツをもつ生徒や障がいをもつ生徒など、支援を必要とする生徒の存在を視野にいたれた取組の実施していく必要があります。 ・保護者へのより実践的かつ具体的な啓発活動を実施する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・支援を必要とする生徒については、特別支援コーディネーターとの連携を進めていきます。 ・保護者への啓発活動については、同和教育LHRへの参加呼び掛け、生徒用フィードバックプリントの保護者向け配付(保護者向け通信)などを進めたいと思います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	241
-------	-----

事業名	セクシュアルハラスメントに関する実態調査の実施		担当課	(教)教職員課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 各学校が、学校におけるセクシュアルハラスメントに関する実態を把握し、効果的に防止策を講じ、安心・安全な、よりよい学校環境をつくることを目指します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年12月1日(水)から令和4年1月31日(月)までを期間として、千葉市立学校及び市立高等学校を除くすべての公立学校児童生徒及び職員を対象に、セクシュアルハラスメント防止を図るための実態調査を実施しました。その結果、令和3年度における、セクハラと感じ不快であったと回答した児童生徒の人数は、令和2年度の543人から381人に、162人減少しました。 調査結果は、各学校及び市町村教育委員会へ通知するとともに、ホームページにて公表しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 平成16年度の調査開始時点から考えると、児童生徒・職員ともに、セクハラと感じ不快であったと回答した人数は減少傾向にあるものの、令和3年度における、セクハラと感じ不快であったと回答した職員の人数は、令和2年度の55人から71人に、16人増加しており、学校におけるセクシュアルハラスメントの根絶に向けて、継続的な取組が必要だと考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> セクシュアルハラスメント防止に向けて、県教育委員会が作成したパンフレットやリーフレットを活用し、職員及び児童生徒への啓発活動を継続して行います。 職員に対し、令和3年度に県教育委員会が新たに作成したリーフレット「わいせつな行為の根絶に向けて～教職員一人一人の自覚にかかっています～」を活用するなど、参加型の研修を行うこと等により、職責の重要性に対する自覚を高め、より一層、人権に配慮した対応を指導していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

		事業No.	242
事業名	セクシュアルハラスメント防止に関するリーフレットの配布		担当課 (教)教職員課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	0		
決算額(千円)	0		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 最新の動向を踏まえて、セクシュアルハラスメント防止を含めた不祥事根絶リーフレットを再改定し、千葉市を除く各公立学校に配付し、セクシュアルハラスメントの根絶に向けた取組を進め、安心・安全な学校環境づくりを目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新たに、リーフレット「わいせつな行為の根絶に向けて～教職員一人一人の自覚にかかっています～」を作成し、令和4年3月8日付けで、千葉市を除く各公立学校に配付しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> セクシュアルハラスメントの根絶に向けた取組を進め、安心・安全な学校環境づくりを目指すために、新たに作成したリーフレット「わいせつな行為の根絶に向けて～教職員一人一人の自覚にかかっています～」の活用を、継続的に、各学校にアナウンスすることが必要であると考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新たに作成したリーフレット「わいせつな行為の根絶に向けて～教職員一人一人の自覚にかかっています～」を活用するなど、参加型の研修を行うこと等により、職責の重要性に対する自覚を高め、より一層、人権に配慮した対応を指導していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	243
-------	-----

事業名	男女共同参画の推進についての出前講座の実施(再掲)		担当課	総合計画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・男女共同参画の理解促進を目的とし、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は、以下2回の依頼を受け、講師派遣を実施しました。 【令和3年度社会人権教育指導者養成講座(第2回)】テーマ「男女共同参画の推進」(YouTube配信:社会人権教育担当者向け) 【小中学生を対象とした男女共同参画セミナー】テーマ「男女共同参画について」(鴨川市立長狭学園 小学5年生～中学3年生 約120人)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・男女共同参画社会の実現に向けて、幅広い層に、男女共同参画の現状や千葉県の取り組みについて十分に理解してもらう必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣し、男女共同参画の理解促進を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

			事業No.	244
事業名	子どもと親のサポートセンターにおける教育相談		担当課	(教)児童生徒安全課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策2 教育相談の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	68,081			
決算額(千円)	67,444			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 学校生活に関すること、心や身体のこと、その他進路や適性に関すること等、個々の状況に応じて、本人及び保護者、教職員に対し、相談活動を通して支援・援助を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度の総相談件数は、17,215件(SNS相談除く)でした。内訳は、電話相談が10,340件(24時間子供SOSダイヤル2,710件含む)、来所相談が6,652件、Eメール相談が223件、FAX相談が0件でした。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 今後も教育相談事業に関して更なる周知をする必要があります。 関係機関とのネットワークを構築し、相談者の様々なニーズに対して、より適切な支援・援助を行うための総合窓口となるよう努める必要があります。 電話相談、来所相談等それぞれの相談員が様々な相談に的確に対応できるようになる必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県民、保護者、教職員を対象としている教育相談に関する研修やホームページ等で相談事業についての広報活動を推進して教育相談事業の周知を図ります。また、児童生徒には、年度初めや長期休業前等に啓発資料を配付することで周知を図ります。 関係機関との連携がすみやかに図れるよう相談員と所員との報告・連絡・相談体制を強化していきます。 相談員に必要な知識やスキル等に関する研修を計画的に行い、様々な相談に的確に対応できるようにします。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

		事業No.	245
事業名	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の派遣		担当課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	(教)児童生徒安全課
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実
施策	施策2 教育相談の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	860,526		
決算額(千円)	784,344		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県を除く県内全公立小学校637校、全公立中学校312校(義務教育学校含む)と県立高等学校97校、県立特別支援学校1校、教育事務所等6か所にのべ1058人のスクールカウンセラーを配置するとともに、地区不登校等児童生徒支援拠点校を含む公立小中学校18校と、定時制課程等を置く県立高等学校17校、地域連携アクティブスクール4校、教育事務所5箇所スクールソーシャルワーカーを配置し、教育相談の充実を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> スクールカウンセラーへの相談件数については、令和3年度総計で112,996件となっており、前年より12,788件増加しています。相談内容では、不登校や心身の健康・保健についての相談が多く、その中には性に関するものも含まれ、内容は多岐にわたります。 スクールソーシャルワーカーについては、9月から各教育事務所に2名ずつの計10名を増員したことで、課題を抱える児童生徒の掘り起こしにつながったとも考えられ、令和3年度の相談件数が37,145件となり、前年より22,577件増加しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、児童生徒は2年間の我慢を強いられた生活を送っており、ストレスが蓄積していると考えられるため、心のケアや家庭環境支援へのニーズが高まっていると考えます。 対面相談では相談しづらい児童生徒もいるため、電話やSNSを活用した相談体制等、様々な相談ツールを更に充実させていく必要があります。 相談内容が多岐にわたり、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの資質向上や人材確保の必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> スクールカウンセラーの支援を受けられる体制を整備するために、月1回配置の小学校を隔週配置にし、未配置の高等学校についてもスクールカウンセラーを配置できるようにするなど、教育相談体制のさらなる充実に努めます。 スクールソーシャルワーカーにおいては、担当する地域や学校数等に配慮したバランスのよい配置に努め、教育事務所へ配置したスクールソーシャルワーカーをより効果的に活用した柔軟で機動力のある支援を目指します。 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの資質の向上のための研修会を実施し、専門的なスキルや事案に応じた対応力の向上を図ります。 経験豊かなスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが、新規採用者の配置校へ訪問したり地区別協議会で情報共有したりする中で、対応に悩む案件の相談に助言することができるようにします。 市雇用のスクールソーシャルワーカーとの情報共有会を通して、児童生徒への相談・支援の充実に向けた連携を進めていきます。 スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの人材確保に向け、関係機関に募集について更なる周知を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	246
-------	-----

事業名	社会人権教育指導者養成講座の開催		担当課	(教)生涯学習課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策3 社会教育・家庭教育における男女共同参画についての理解促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	155			
決算額(千円)	155			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 市町村の社会人権教育関係者等に対して、男女共同参画の推進に関する内容を含む社会人権教育推進上の諸問題について研修し、人権教育について、積極的に推進できる指導者の養成を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 人権に対する正しい理解と深い認識をもった人権教育の指導者・支援者の養成を図るために、4回の講座を実施し、19名の修了者を輩出しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の人権教育についての理解は深まっていますが、参加者が各市町村において、積極的に人権教育の推進がなされているかについては不透明なところがあります。 各市町村に応じて、人権課題は様々であり、参加者全員のニーズに応じた研修はできなかったと考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 参加者が各市町村において積極的に人権教育を推進できるよう、参加者同士の情報交換の場や人権教育実践例の紹介等、実践力の高まる講座内容を取り入れていきます。 開催前に参加者の学習ニーズを把握し、それに応じた協議テーマ、情報交換会等、研修内容の充実を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

247

事業名	ウェブサイト等による情報提供		担当課	(教)生涯学習課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策3 社会教育・家庭教育における男女共同参画についての理解促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイト「親力アップ！いきいき子育てで広場」にて、家庭教育や子育てに関する手立てや知識を提供します。また、子育てに関する悩みなどについて、相談窓口を紹介します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 子育てや家庭教育に関する情報を広く掲載しました。 携帯電話やスマートフォンの安全な使用に関する知識や危険性について啓発する外部サイトを紹介しました。 保護者への周知について、家庭教育リーフレットに紹介記事と二次元コードを掲載して一層の周知を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 市町村や各種団体や保護者へ、サイトの周知に努める必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトの内容について適宜見直しを図ります。 家庭教育推進委員会を通して、家庭教育にかかる関係各課の取組や情報の収集・共有化を図るとともに、外部コンテンツ等へのリンクを含め、家庭教育に関連する各種取組をウェブサイトから発信します。 市町村で家庭教育に関する相談を担当している方々等が参加する研修校講座において、本ウェブサイトを周知します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	248
-------	-----

事業名	家庭教育支援に関する研修講座の開催及び講座活性化の推進		担当課	(教)生涯学習課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策3 社会教育・家庭教育における男女共同参画についての理解促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	767			
決算額(千円)	774			

事業の概要・目的	・子育てや家庭教育に関する学習の機会や情報を提供したり、相談にのったりする家庭教育支援員等のスキル習得・向上とともに、市町村の家庭教育支援活動の充実を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・市町村、社会教育関係者、学校職員、家庭教育相談員等を対象に、親の学び・相談基礎コース、相談コースⅠ、相談コースⅡを各3回開催しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・市町村家庭教育担当課及び参加希望者のニーズや、今日的な課題等を踏まえた講座内容を設定する必要があると考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・市町村家庭教育担当課に対して「市町村家庭教育支援に係る調査」、本講座参加者に対して事後アンケートを行い、ニーズの把握をして、講座内容を検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	249
-------	-----

事業名	さわやか青年教室の開催	担当課	(教)生涯学習課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—
施策	施策3 社会教育・家庭教育における男女共同参画についての理解促進	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	159		
決算額(千円)	123		

事業の概要・目的	<p>・知的障害のある青年を対象とし、充実した勤労生活を送るための技能を習得したり、社会生活の質の向上を目指したりする学習支援活動、スポーツ・レクリエーション等の余暇支援活動など、学びの機会となる場を提供することにより、よりよい社会生活・家庭生活を送るために必要とされるルールや技能を身につけ、充実した社会生活を営むことを目指します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・「よりよい社会生活を送るための学習講座」では、お金の上手な使い方や困ったときの相談の仕方などお金をテーマに行いました。受講生の感想には「貯金することの大切さを学びました。」や「困ったときは信頼できる人に相談したい。」など、きちんと学習が定着している様子が見受けられました。</p> <p>・音楽講座や、芸術講座などグループ活動が多くなりそうな計3回の講座について、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み中止としました。本来グループで行うこのような活動こそ日常生活において必要なものであることから、講座全体としては十分な成果を得ることができなかったと考えられます。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・受講生の特性や配慮事項が一人ひとり違うことから、講座開始前に講師やボランティアとの共通理解が必要であると考えられます。</p> <p>・コロナ禍において、様々な場面でオンラインが使われていますが、受講生のほとんどが使えない実態があります。このことから、対面で講座が開催できない場合、学びが止まってしまう恐れがあると考えられます。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・コロナ禍で急速に発達したICT環境に少しでも対応できるように、受講生や保護者に向けたICTの使い方講座の開催を考えます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	250
-------	-----

事業名	男女共同参画の推進についての出前講座の実施(再掲)		担当課	総合計画部男女共同参画課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—	
施策	施策3 社会教育・家庭教育における男女共同参画についての理解促進	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・男女共同参画の理解促進を目的とし、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は、以下2回の依頼を受け、講師派遣を実施しました。 【令和3年度社会人権教育指導者養成講座(第2回)】テーマ「男女共同参画の推進」(YouTube配信:社会人権教育担当者向け) 【小中学生を対象とした男女共同参画セミナー】テーマ「男女共同参画について」(鴨川市立長狭学園 小学5年生～中学3年生 約120人)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・男女共同参画社会の実現に向けて、幅広い層に、男女共同参画の現状や千葉県の取り組みについて十分に理解してもらう必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・引き続き、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣し、男女共同参画の理解促進を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	251
-------	-----

事業名	県立学校改革の推進		担当課	(教)教育政策課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向② 多様な選択を可能にし、個性を伸ばす教育・学習の充実	重点的取組	—	
施策	施策1 キャリア教育の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	2,822			
決算額(千円)	2,314			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 社会や地域の実情を踏まえるとともに、高校生の多様なニーズに対応した様々な教育活動が展開できるよう、魅力ある学校づくりを推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 準備を進め、令和4年4月、船橋高校定時制と行徳高校定時制を統合し、普通科を総合学科に改編しました。行徳高校定時制から2～4年次が船橋高校校舎に移り、1年次は総合学科、2～4年次は普通科の課程となりました。 準備を進め、令和4年4月、佐倉南高校に三部制定時制高校を設置しました。1年次は午前部、午後部、夜間部の三部制定時制、2～4年次は佐倉東高校定時制から佐倉南高校校舎に移った夜間定時制、2、3年次は全日制の課程が併置されています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 船橋高校定時制では、多様な学びを可能とする学習環境の整備や、令和6年度からの系列の学びの充実が課題です。 佐倉南高校三部制定時制では、多様な生徒のニーズに対応した、より柔軟な学びの環境として、中学生や保護者等に対し更なる周知が課題です。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 船橋高校定時制では、関係各課と連携しながら、適宜、運営状況を確認していくとともに、定時制総合学科ならではの魅力や特色づくりを支援していきます。 佐倉南高校三部制定時制では、三部制定時制ならではの魅力や特色を広く発信し、次年度の生徒募集に繋げる戦略的な広報に取り組みます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	252
-------	-----

事業名	高校生インターンシップの推進		担当課	(教)学習指導課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向② 多様な選択を可能にし、個性を伸ばす教育・学習の充実	重点的取組	—	
施策	施策1 キャリア教育の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業との結びつきを深めながら、高校生の職業意識を高めるため、千葉労働局と連携し、県内各地域の事業所のうち、インターンシップの受入や職業講話が可能な事業所の情報を収集し、この情報を各高等学校に提供します。 ・また、公務員志望または、公務員に興味を持っている生徒に対して、県庁インターンシップを広く実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・県内公立高等学校の令和3年度のインターンシップ実施校は48校、実施率は33.3%でした。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の流行状況等によって、各事業所のインターンシップの受入が直前で不可能となってしまう場合があります。これによって、高校生が職業観、勤労観を身に付ける機会、また進路選択のための貴重な経験を失ってしまうという問題があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度も千葉労働局と連携し、受入事業の情報を収集中であり、その情報を高等学校に提供予定です。また、令和4年度から県庁インターンシップの募集を再開しており、高校生を対象にした受入も予定されています。 ・各事業所のインターンシップの受入が直前で不可能となってしまう場合、オンラインでの参加に切り替える等の代替措置での対応が求められます。業務着手といった実際の体験をする場面はなくても、業務内容や概要等、その職業に関するイメージを得ることはできると考えられます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	253
-------	-----

事業名	高等学校進路指導研究協議会の開催	担当課	(教)学習指導課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実
施策の方向	施策の方向② 多様な選択を可能にし、個性を伸ばす教育・学習の充実	重点的取組	—
施策	施策1 キャリア教育の充実	関係指標	—
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	0		
決算額(千円)	0		

事業の概要・目的	<p>・6月と11月の年2回、公立高等学校及び私立高等学校の進路指導主事又はこれに代わる者を対象として、高等学校進路指導の現状と課題について研究協議を行い、進路指導の在り方を探るとともに教職員の進路指導に関する指導力の向上を図ります。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、2回とも書面開催とし、資料の配付のみを行いました。また、10月に進路指導に関するアンケートを行い、進路指導における課題を全体で共有しました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、進学・就職ともにオンライン環境の充実が求められています。また、新学習指導要領の実施に伴い、キャリア教育のさらなる充実が求められており、本事業においてもこのような視点からの協議会運営が求められています。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・学校教育全体でキャリア教育の視点を持ち、組織的に取り組むことができるよう、千葉労働局、商工労働部、生涯学習課、児童生徒安全課等、関係機関や民間事業者との連携を深めながら、充実した協議会が開催できるよう、計画を進めてまいります。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	254
-------	-----

事業名	スーパーサイエンスハイスクール事業の実施		担当課	(教)学習指導課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実	
施策の方向	施策の方向② 多様な選択を可能にし、個性を伸ばす教育・学習の充実	重点的取組	—	
施策	施策1 キャリア教育の充実	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	10,311			
決算額(千円)	8,796			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 文部科学省が指定するスーパーサイエンスハイスクールにおいて、理科・数学教育を通して、生徒の科学的な探究能力等を培い、もって将来国際的に活躍し得る科学技術人材等の育成を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県立船橋高等学校、県立佐倉高等学校、県立長生高等学校はスーパーサイエンスハイスクール指定校として充実した理数教育を行いました。また、県立船橋高等学校は高大接続の重点枠の指定も受けており、特に充実した教育を行いました。県立柏高等学校、県立木更津高等学校は経過措置校として理数教育の充実を図りました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で口頭発表会など一部のプログラムが実施できませんでした。また、スーパーサイエンスハイスクールでは探究を重視した新しい教育を推進しており、その教材研究や高大連携の運営、地域への成果の普及などにより、教員の業務量が多くなっていることが課題です。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 経過措置となっている2校についてもスーパーサイエンスハイスクールに指定されるよう県としてサポートしてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 255

事業名	千葉県男女共同参画推進本部・幹事会の開催		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—	
施策の方向	—	重点的取組	—	
施策	—	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<p>・庁内における男女共同参画推進のための組織である「千葉県男女共同参画推進本部」及びその下部組織である同本部幹事会の活用を図り、「第5次千葉県男女共同参画計画」の取組を推進します。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・令和3年度は、「千葉県男女共同参画推進本部幹事会」を1回開催し、令和3年4月から計画期間がスタートした「第5次千葉県男女共同参画計画」の取組の共通認識や連携等を図った他、庁内関係各課職員の男女共同参画(「政策・方針決定過程への男女共同参画の促進」等)への理解増進を図りました。</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・同幹事会においては、「第5次千葉県男女共同参画計画」の推進を図るため、各年度において進捗状況の把握、共通認識や連携等を図るため、毎年度開催する必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・「第5次千葉県男女共同参画計画」の着実な推進に向け、同幹事会を実施するとともに、その機会を活用し、庁内関係各課職員の男女共同参画への理解増進に努めていきます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 256

事業名	千葉県男女共同参画推進懇話会の開催		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—	
施策の方向	—	重点的取組	—	
施策	—	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,266			
決算額(千円)	854			

事業の概要・目的	<p>・外部組織である「千葉県男女共同参画推進懇話会」において、男女共同参画社会の形成に関する施策の企画及び推進について専門的な見地から幅広く意見や助言・協力等を求め、施策の企画及び推進へ反映させていきます。</p>
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・令和3年度は、「千葉県男女共同参画推進懇話会」を2回開催し、下記の内容について幅広く意見・助言等を聴取し施策の推進への反映を図ったとともに、今後の施策の推進に当たっての協力を求めました。</p> <p>【第1回】 ・「第4次千葉県男女共同参画計画」の総括評価について</p> <p>【第2回】 ・「第5次千葉県男女共同参画計画」の評価方法について</p> <p>・「令和3年度 千葉県男女共同参画白書」について</p>
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・令和3年度に意見等を聴取した「第5次千葉県男女共同参画計画」の評価方法について、令和4年度から自己評価及び外部評価を実施していくことから、「千葉県男女共同参画推進懇話会」の下部組織である「計画評価専門部会」及び同懇話会において、引き続き幅広く意見や助言・協力等を求めていく必要があります。</p>
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・「第5次千葉県男女共同参画計画」の着実な推進や本県の男女共同参画社会の形成に向けて、引き続き、同懇話会に意見や助言・協力を求め、施策の企画及び推進へ反映させていきます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

257

事業名	男女共同参画センターの機能強化		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—	
施策の方向	—	重点的取組	—	
施策	—	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・男女共同参画の推進拠点である「男女共同参画センター」が、女性にも男性にも身近で利用しやすい拠点となるよう、機能の充実強化を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・令和3年度は、男女共同参画センターの公式YouTubeチャンネルを開設し、新型コロナウイルス感染拡大の影響下でも、講座内容をより多くの方に届けることが可能となりました。 ・また、市町村への支援を強化するため、ホームページや男女共同参画センターの公式Twitter、同センター内交流スペースの壁面を活用し、市町村事業やイベント情報の提供なども行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・引き続き、「男女共同参画センター」が女性にも男性にも身近で利用しやすい拠点となるよう、機能の充実強化を図っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・より幅広く、女性にも男性にも男女共同参画センターの利用を促すため、女性の起業支援をテーマとした連携セミナーの開催、シンポジウムやフェスティバルの開催、ホームページ・SNSやメルマガによる情報発信の強化などを通して、新たな利用者の掘り起こしや、子育て世帯への利用促進に努めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	258
-------	-----

事業名	千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—	
施策の方向	—	重点的取組	—	
施策	—	関係指標	千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数、男女共同参画計画策定市町村数	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,187			
決算額(千円)	854			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 市町村と連携して地域特性を踏まえた男女共同参画を効果的に促進するため、県が委嘱した地域推進員を核とした地域における広報・啓発活動を展開します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 全市町村への推進員設置に向け、推進員の活動を紹介する動画の作成を行い、未設置市町村への働きかけを行いました。その結果、新たに長南町より2名の推進員の推薦があり、指標「千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数」は45市町村となりました。 地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、県内6地域(「千葉・葛南」「東葛飾」「北総」「海匝・山武」「東上総」「南房総」)において、市町村との連携を図る会議を計45回実施しました。また、地域における男女共同参画の推進に向けた講座を計11回(参加者数452名、動画再生数249回)開催しました。 また、推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、推進員を対象に研修講座の動画配信を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 推進員の高齢化、女性比率が高いことから、子育て世代や男性など新たな人材発掘が課題となっています。 地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、引き続き、市町村との連携を図る会議や地域における講座開催等の広報・啓発活動を実施していく必要があります。 また、推進員の活動をサポートするため、国の動向や社会的テーマ等を勘案して、推進員を対象とした研修講座を実施していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 推進員制度について、子育て世代や男性などより幅広い層に興味をもってもらうために、SNS等を通じた広報などを実施します。 市町村との連携を図る会議を引き続き実施するとともに、地域の実情に合わせた講座開催等の広報・啓発活動を実施します。 推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、引き続き、国の動向や社会的テーマ等を勘案した研修講座を実施します。また、実施に当たっては、推進員が研修に参加しやすいように、動画配信等の工夫を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	259
-------	-----

事業名	市町村における推進体制づくりの支援	担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—
施策の方向	—	重点的取組	—
施策	—	関係指標	千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数、男女共同参画計画策定市町村数
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	60		
決算額(千円)	56		

事業の概要・目的	<p>・市町村において、効果的・効率的な男女共同参画施策の展開が図れるよう、男女共同参画啓発パネルによる広報活動を通じて、地域住民や各種団体、市町村職員の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図ります。</p>
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<p>・地域住民や各種団体、市町村職員の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図るため、県で作成した男女共同参画啓発用パネルを市町村に対して貸出しを行い、令和3年度は3市(習志野市、白井市、市原市)に貸出しを実施しました。</p> <p>・地域における男女共同参画施策の展開が図れるよう、各地域からの来客数が多い公共施設・商業施設において、男女共同参画啓発パネルの掲示を行い、各地域住民等の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図りました(令和3年度は、Qiball、イオンモール幕張新都心店において実施)。</p>
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<p>・地域住民や各種団体、市町村職員の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図るには、県内の各地域において男女共同参画に係る広報活動を粘り強く実施していく必要があります。</p>
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<p>・引き続き、男女共同参画啓発用パネルを市町村に対して貸出しを行うほか、県として多くの地域住民が集まる公共施設等において同パネルの掲示等の広報活動を行い、地域住民や各種団体、市町村職員の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図っていきます。</p>

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	260
-------	-----

事業名	市町村における男女共同参画計画策定の支援	担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—
施策の方向	—	重点的取組	—
施策	—	関係指標	千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数、男女共同参画計画策定市町村数
年度	令和3年度		
2月補正後予算額(千円)	340		
決算額(千円)	158		

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会基本法では、市町村は、当該区域における男女共同参画社会の形成の促進に関する施策についての基本的な計画を定めるよう努めなければならない(第14条第3項)とされています。 市町村の計画策定に向け、男女共同参画計画策定アドバイザー派遣や計画策定への働きかけを行い、地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 市町村における男女共同参画計画及び女性活躍推進計画の策定・改定を支援するため、大学教授等の有識者のアドバイザー派遣を3回実施(大網白里市、旭市、銚子市)するほか、計画未策定市町村に対し計画策定の働きかけを行いました。 指標「男女共同参画計画策定市町村数」は令和4年3月末時点で49市町村という結果になり、策定の働きかけも寄与したと考えられます。
取組推進に当たつて の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たつての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 計画未策定の市町村に対して、地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進の必要性について認識を深めてもらい、計画策定に向けた働きかけを行っていく必要があります。 市町村の計画策定・改定に向けたサポートを行うため、市町村に対して大学教授等の有識者のアドバイザー派遣を実施するほか、市町村職員の知識向上等を目的とした研修も引き続き実施する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たつての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 計画未策定の市町村に対して、引き続き、計画策定に向けた働きかけを行うほか、計画の策定・改定を行う市町村に対し、大学教授等の有識者のアドバイザー派遣を行っていきます。 また、市町村職員を対象とした男女共同参画に係る研修会を実施し、計画策定・改定に携わる市町村職員の知識向上等を引き続き図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たつての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

261

事業名	千葉県男女共同参画推進連携会議の充実(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—	
施策の方向	—	重点的取組	—	
施策	—	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	943			
決算額(千円)	866			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 県と連携しながら民間における男女共同参画の自主的な取組を推進することを目的に、産業・地域・教育分野における県域組織で構成された男女共同参画推進連携会議により、県と団体・団体相互の意見・情報交換や研修会、講演会等を開催するとともに、団体及び参加団体へ幅広く働きかけを行います。 本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置された女性活躍推進特別部会で、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策やワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行っていきます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 全体会の他、産業、教育、地域部会を各1回、また、女性活躍推進部会を全体会、産業部会、「輝く女性の活躍を加速するちばのリーダーの会」と共催で3回開催し、アンケート結果では評価の高い結果を得ることができました。 アンケート提出者の殆どが「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答し、意識の改革ができています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> より多くの県民に参加してもらえるよう、開催日時や開催方法、広報の方法を工夫していく必要があります。 各部会の自主性・独自性をいかに高めていくかが課題です。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県HPの他、メールマガジンやTwitter等も活用し、加入団体の傘下の団体並びに、一般県民への広報の強化を図ります。 アンケート結果等を参考にし、県民のニーズに合ったテーマや、誰でも参加しやすくなるテーマで企画します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 262

事業名	千葉県男女共同参画社会づくりネットワーク会議&シンポジウムの充実(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—	
施策の方向	—	重点的取組	—	
施策	—	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	230			
決算額(千円)	220			

事業の概要・目的	・男女共同参画の意識啓発のためのシンポジウムとネットワーク会議を開催し、男女共同参画についての啓発と県民の交流を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	・女性の自立と多様な働き方を支援するため、「副業」をテーマとして、講演会とパネルディスカッションを実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	・社会情勢に応じた講演テーマや内容を設定することで、男女共同参画に関心のない方の参加を促す必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	・シンポジウムからネットワーク会議まで、通して参加していただけるよう、内容を充実、工夫させることで、県民の参加意識を促すような環境づくりに努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	263
-------	-----

事業名	千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実(再掲)		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—	
施策の方向	—	重点的取組	—	
施策	—	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	1,187			
決算額(千円)	854			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 市町村と連携して地域特性を踏まえた男女共同参画を効果的に促進するため、県が委嘱した地域推進員を核とした地域における広報・啓発活動を展開します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 全市町村への推進員設置に向け、推進員の活動を紹介する動画の作成を行い、未設置市町村への働きかけを行いました。その結果、新たに長南町より2名の推進員の推薦があり、指標「千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数」は45市町村となりました。 地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、県内6地域(「千葉・葛南」「東葛飾」「北総」「海匝・山武」「東上総」「南房総」)において、市町村との連携を図る会議を計45回実施しました。また、地域における男女共同参画の推進に向けた講座を計11回(参加者数452名、動画再生数249回)開催しました。 また、推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、推進員を対象に研修講座の動画配信を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 推進員の高齢化、女性比率が高いことから、子育て世代や男性など新たな人材発掘が課題となっています。 地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、引き続き、市町村との連携を図る会議や地域における講座開催等の広報・啓発活動を実施していく必要があります。 また、推進員の活動をサポートするため、国の動向や社会的テーマ等を勘案して、推進員を対象とした研修講座を実施していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 推進員制度について、子育て世代や男性などより幅広い層に興味をもってもらうために、SNS等を通じた広報などを実施します。 市町村との連携を図る会議を引き続き実施するとともに、地域の実情に合わせた講座開催等の広報・啓発活動を実施します。 推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、引き続き、国の動向や社会的テーマ等を勘案した研修講座を実施します。また、実施に当たっては、推進員が研修に参加しやすいように、動画配信等の工夫を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	264
-------	-----

事業名	「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく協議会		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—	
施策の方向	—	重点的取組	—	
施策	—	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	事業No.230の予算額に含む			
決算額(千円)	事業No.230の決算額に含む			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置された女性活躍推進特別部会で、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策やワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行っていきます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 全体会、産業部会、「輝く女性の活躍を加速するちばのリーダーの会」と共催で3回開催し、アンケート結果では評価の高い結果を得ることができました。 アンケート提出者の殆どが「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答し、意識の改革ができています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> より多くの県民に参加してもらえよう、開催日時や開催方法、広報の方法を工夫していく必要があります。 各部会の自主性・独自性をいかに高めていくかが課題です。
課題を踏まえた具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 県HPの他、メールマガジンやTwitter等も活用し、加入団体の傘下の団体並びに、一般県民への広報の強化を図ります。 アンケート結果等を参考にし、県民のニーズに合ったテーマや、誰でも参加したくなるテーマで企画します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 265

事業名	国及び各都道府県との男女共同参画に関する情報交換		担当課	総合企画部男女共同参画課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—	
施策の方向	—	重点的取組	—	
施策	—	関係指標	—	
年度	令和3年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 本県の男女共同参画に関する事業推進において、国における取組と整合性を保ちつつ、各都道府県と連携することを図るため、国及び各都道府県との男女共同参画に関する情報交換を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 国や各都道府県と情報交換等を行い、本県の男女共同参画に関する事業推進に役立てました。
取組推進に当たっ てる問題点や問題 点を踏まえた課題 等 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっ てる問題点を踏まえた課題等 (※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 国の重点施策や新たな制度(法律制定等)等の動向を適宜捉えるとともに、各都道府県の対応を参考にし必要に応じて連携を図るため、引き続き、国及び各都道府県と情報交換を行うことが必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 <small>(及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっ てる課題を踏まえた具体的な取 組(※))</small>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、国及び各都道府県と情報交換を行い、国の重点施策や新たな制度(法律制定等)等の動向を適宜捉えるとともに、各都道府県の対応を参考にし必要に応じて連携を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっている問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。